臺灣日日新報 夕刊 五月三十一日
昭和七年六月一日（水曜日） 第一萬一千五百四十六號 （一）
夕刊定價一部貳錢
發行兼編輯人 野嶋若 臺北市榮町四丁目三十二番地 發行所 臺灣日日新報社

內務政務次官問題 政友强硬で再び逆轉
首相の難關乘切り注目さる

【東京三十日發電通】三十日夜政友會幹部は山本、三土兩相と會見し政務次官の問題に就て態度を協議した結果、政友會の意向を强硬に主張して飽迄政務次官の留任に努力する事となつた。

とて首相の意見を求めて辭去したが、再び首相官邸にて兩相との會見の結果、飽くまで既定方針を以て進む事に決定した。同民政黨でも飽くまで內務次官を主張して讓らず、形勢は再び逆轉し問題は益紛糾せんとしてゐる。首相が如何にしてこの難關を乘切るか注目されてゐる。

本問題は一政務官の問題ではなく、一致の問題であり、且つ首相に對する信頼の問題で事は重大である。

政務官問題で 內相を口說くは不可
紛糾せば政府は全廢の肚 永井拓相 首相官長と會見

【東京三十一日發電通】政務官問題に就ては內務政務次官の椅子を繞つて政友、民政兩黨の意見全く對立し、臨時議會を明日に控へ政府としてはこれが解決に一方ならぬ苦心を拂つてゐるが、政府方面では政友會の强硬態度に鑑み山本內相が政務官を更迭せしめぬとの公明なる態度を明示してゐることは政友會の主張を容れることは困難で內相の辭職を斷じて避けんとしてゐる。

となり內相不信任を意味することとなるを以て、政府としてはかかる問題で內相を說得することは絕對に出來ないとの見解を取り三十一日臨時閣議開會前に政、民兩黨幹部を招いて圓滿解決方法に就き懇談し、それでも纏まらぬ時は政務官全部を不補充とし、政務官問題だけを切離し安定的態度に出ることとなる模樣である。

【東京三十一日發電通】民政黨は政務官問題に就き三十日夕臨時總務會を開き、幹部會を開き協議したが、永井拓相は三十日午後九時五十分私邸に齋藤首相を訪ひ民政黨の主張を說明し更に柴田書記官長をも訪問して善處方を求めた。

總督の更迭頻發は 軍部にも影響
綜合した軍部の意見

【東京三十日發電通】總督更迭の頻發に就て軍部方面では政黨政治の弊として深く憂慮してをり、軍部の意見を綜合すると大體次の如くである。

一、張作霖の爆死後において滿洲各地に排日が起つた際の如き、滿鐵沿線に匪賊が現はれ文武兩地の邦人が壓迫されて續々大連へ引き揚げて來た事があるが、此の當時から關東州一帶に互つて昔の樣に都督制に返つて欲しいといふ聲が民間より非常に強く起つたことがあるが、南滿に於ては今日まで引續き彼の地の民間その他には此の叫びが揚つてをり、關東長官を廢し武官より成る都督制にせよと主張してゐた。今度この要求がどうやら實現を見るに至るらしいが、然りとなれば南滿は滿洲事變以來……

一、朝鮮には自治制が布かれてゐるといふ程に進んではゐるが、總督その人は事實上今日まで武官であつて武官總督制になつてゐる。これで文治的にも何等支障なく立派にやつて來てゐるではないか

一、臺灣についてはは餘り正面から言ひたくはないが、現に角今日まで此の點について曾て論議で起つた樣な民論が起つたかどうか、餘り聞いた事がない。而も本島の實際を見ると總督の轉任が頗る多く、之がため一般でも可なり困惑をしてゐる樣に聞いてゐる。又實際の模樣から察してゐる植民地官吏の異動は臺灣が一番ひどいやうである。本島の住民が斯く困惑してゐる間に民論が今日まで強く起らなかつたのを實は窃かに不思議に思つてゐたわけだ。尤もそれだから斯うすべしとは決して言はぬ。軍部が政治を云々するのは他から言はれる迄もなく避けねばならぬからだ。唯だ然し北の現狀に就ては許々も深く本島住民に同情してゐるし、又軍關係の方面については固より深く憂慮してゐる。殊に官吏の政治といふ樣な點については最も殘念な感銘を持つてゐる。この事だけは包みかくさず明かに言ひ得る確信がある

長官の留任には 官界の安定が必要
それが確保されなければ 事態は愈よ紛糾

南前總督が去る三月二日遞信大臣に轉じ、然して其の後を襲つた太田總督が去る五月二十六日辭任を決意してから拓相に轉じ任を去るまで僅かに二ヶ月廿五日間、而も南氏は著任後漸く全島の巡視を終へて產業中心主義を高唱し、これから漸次著々議論の本源に着手すべく殖產局長をして目下の產業界の諸懸案に對する督府當局の解決案を作成せしめ南氏は之を攜行して上京した

×　×

そして政府當局と打合せ將來の上は臺灣の產業界を開拓したる產業調査會を開催して實施の具體的實行に移すべき腹案を所有し、その抱負經綸はかなり期待されてゐたのであるが、圖らずもそのまま總督の椅子から姿を消して了つた。殊に南氏は就任後人事異動を行ひ漸くその陣容を整へた許りであるのに、その任を去るに臨んで後事に關して何等の計畫を講じてなかつたことは不用意も甚だしきもので南氏として今次の場合拓相就任の交涉を受け躊躇多少ではあつたらうが如何に國家多事の際とは云へ、後事につき遺憾なきを期しておかなかつたことは島民として甚だ物足りない感じがないではない

×　×

從つて南氏のやむを得ざる入閣に依り島內の人心動搖を最少限度に防ぐには、異動後僅かに一ヶ月そこそこに在る本島官界をして現狀に於て安定せしむることが良策であつて、それは入閣後と雖も南前總督の島民に對して盡すべき徳誼である。而して官界を現狀に安定せしむるには之を絕對條件として平塚長官が留任することが總ての見地より見て最良の策であるといふことに出發して數日來島內の輿論はしきりに沸騰しつつある

×　×

官界現在の空氣は平塚氏の留任と總督府首腦部及び地方長官の地位の安定とは不可分のものであつて兩者のうちその一つが缺けても全體が崩れるものと見てゐるらしい、即ち平塚長官の留任か否かに依りては次の如き結果を招來するものと觀られてゐる

一、若し斯くの如き事態に立ち至れば本島の官界は今春來の如き混亂を繰返さねばならず斯る事は果して有り得べき事柄であらうか

二、政府が若し平塚氏に無理を強ひ留任せしめても其の後に於て督府首腦部や地方長官を一人づつ更迭し平塚氏の手足をも捥ぎ取れば平塚氏としては如何にしてもその任に居り能はぬ斯くなれば第一の場合と同じことになり官界は……

……る混亂を來すこととなる從つて本島の現狀に於ては平塚氏が現在の陣容を率ゐて留任し個人的にも肥恩の間柄に在る中川總督と良く協調して統治に當つて行くことが島內の混亂をも防ぎ舉國一致內閣の眞にも副ふ最善の策ではないかといふにある

×　×

尙平塚氏が島內の留任運動や軍部方面の意向等に感激して留任に意を決するにしても前記の如き事情を諒解し留任後本島官界に再び甚だしい不安の起らぬ樣何等かの保障が與へられねば最後の決心は付かねものと見られてゐるが現に今平塚氏の出所進退はこの重要なる意義を有するものであつて平塚氏にして進退を誤まる事あれば島民の不安をさらに擴大する恐れもあり果して如何なる結果を見るか、今や此の點に島民の視聽はありといつて不可はない

臺北州協議會より 異動阻止の電請
長官には留任を求む
卅一日ホテルで協議の結果

臺北州協議會では劃下の問題たる總務長官留任問題に關し非公式の協議會を開く豫定であつたが問題が非常に急迫してゐるので州下全部の協議會員を召集するの時間がなかつたので昨年十二月州協議員改選當時改選每に總督要路の更迭を見る事は本島統治上及產業開發上にも惡影響を及ぼすものとし當時實行委員を選定し之が處置を講ずる事となつてゐるので實行委員たる小宮元之助、黃純靑、中辻喜次郞、辜顯榮、許丙、（病缺）の四氏を中心とし之に州協議會の常置員たる三好、小宮、石坂、許智貴、黃の五氏を加へ三十一日午前十時から鐵道ホテルに於て長官留任問題に關し協議する所あり

小宮氏　座長席につき本日の會合は旣に御承知の通りであるが南前總督の入閣決定によつて今回新總督の下に新たなる政策を行はんとする今日總務長官の更迭如何によつて延いて督府要路の部、長の官吏の人事問題にまで影響を及ぼす事は甚だ憂心に堪へない次第である、斯くては島の統治上に於ける更迭によつて……

石坂氏　實行上に就て今日迄實行委員が盡し來つたる事情如何

小宮氏　政變每に總督が變らないやう內閣各閣僚、兩院、貴衆兩院議長及び東京臺灣關係有力者に電請し更に全島各州協議會に向つて右の事情を通……を及ぼし島民の不安亦此上なきを憂ふものである、故に此際州協議員全部お集りを願ふ筈であつたが斯くては時間を要するので茲に實行委員と常置員とによつて協議をする事となつたが茲に皆さんと共に非公式に行動を開始するは少しも差支ないと思ふ、右緊急問題に就て如何なる方法手段によるか如何にして目的を貫徹するか等皆さんの隔意なき御意見を承り本島の統治上島民の幸福の爲め大に努力したい……

中辻氏　手段方法と云つても旣に各商工團體その他の團體が行つてゐるやうに中央要路に對し長官更迭のないやうに懇請すると同時に在京臺灣關係有志の運動にまつより方法がなからうと思ふ

小宮氏　皆さんの御贊成があるからその意味に於て此後運動の方法手段に就て協議を願ひたい

三卷氏　北部州協議員全部のお集りを願ふ事は遺憾ながら困難であるので實行委員と常置員とが會合の結果を大の協議會召集の場合承認を求めて差支ないと思ふ、仍つて此の會合に於て意見を取纏め時宜に適した處置をとる事は刻下の急務であると思ふ……と告げた

之に對し各委員及常置員満場一致贊成あり

小宮氏　それでは次の人人に打電懇請しては如何と齋藤首相、拓相、內相、遞相の各大臣、政友、民政兩總裁、中川總督、平塚長官、在京臺灣關係者之に對し滿場拍手裡に贊成あり小宮氏電文を讀み上げ、直ちに打電した

首相外各閣僚、政友民政兩黨首宛
舉國一致內閣の本旨に鑑み總督府要路の異動なきやう切望す
平塚長官宛
此際民心安定の爲め閣下の御留任を切望す

斯くて午前十一時半散會したが臺北州協議會が猛然として起つた之に對し全島各州下の州市協議員もこれに呼應決起する模樣である

臺北商工會電請
留任の決意あらん事を切望す

臺北商工會では三十日長官留任、總督任期問題に關し協議の結果左の打電をした

齋藤首相各閣僚、政民兩黨總裁並閣僚政治家宛
近年政變每に臺灣總督の更迭を見るは臺灣產業の進展を妨げ島民に憂へざる所なり、臺灣の特殊事情に鑑み此際臺灣總督は政變に伴ひ更迭せざるやう特別の制度を確立せられん事を懇望す

平塚長官宛
閣下が此際辭任せらるるに於ては勢ひ督府首腦部の更迭を見る事となり島內民心を不安ならしむることは臺灣の民心を頻々更迭せしめ統治上惡影響あり此際督府幹部の異動なからん事を切望す
會長　後宮信太郞
總務長官留任に對する閣僚其他宛
……時局に鑑み是非閣下御留任の決意あらん事を切望す

（寫眞は州協議會員の會合）

外務政務次官 東鄕實氏に決定

【東京三十一日發電通】外務政務次官は東鄕實（政友）同參與官は浮本興一（民政）に決定した

獨內閣 辭職原因

【ベルリン三十日發電通】ブリューニング內閣總辭職の直接原因は失業問題解決策として大地主の財產の一部沒收に關する政府案がヒンデンブルグ大統領の容認する所とならざりしためである、然して根本的には各選舉區にヒットラーの勢力が盛んに侵入したことに依るものである

施政方針演說に 軍紀肅正挿入せず
陸相の所說に從ひ

【東京三十一日發電通】不祥事件に鑑み齋藤首相は臨時議會の施政演說中に「軍紀の肅正に就ては極力努力する」と言ふ意味を挿入することとしこの旨三十日の臨時閣議に諮つた所荒木陸相は……首相が其の施政演說に於て首相自ら軍紀の肅正を爲すと言ふが如き立場に於て聲明する事は……

後任首相 有力候補者

【ベルリン三十日發電通】後繼內閣首相決定には尙暫くて今週中か週末でなければ決定しない模樣であるが有力な候補者は全國民黨カール・ゲールデレル、元國防相オットー・ゲスラー、東プロシヤ大地主代表オスカー・フォン・デル・オステン、國民派ワイル（ヘルム・フォン氏等がある

獨大統領 有力者引見

【ベルリン三十日發電通】ヒンデンブルグ大統領はブリューニング內閣總辭職に依る後繼內閣問題に關し社會民主黨領袖ルドルフ・ブライトシャイド博士及びポール・レーベ氏を引見したが更に國粹社會黨首領ヒットラー及びウイルヘルム・ゲーリング兩氏と會見協議した

阿部軍司令官 澳底へ

阿部軍司令官は北白川宮澳底御上陸記念式に參列のため部附將校一名を從へ五月三十一日午前六時二十五分臺北驛發澳底に向つたが午後三時三十一分發北驛著列車にて歸北の筈

その日その日

……

人事

▲吉川貞次郞氏（女子高等普通學校長）臺北市龍口町二の二へ轉居
▲幸山海軍大佐（馬公要港部附）三十一日內地より歸臺
▲……三十一日來北

無絃琴

中川總督の東京出張中に於ける……

火の鳥
(105)
前田晁作　橋本邦助畫

魔襲（8）

「さ、まゐりませう」
もどかしさうに彼のそばの女は言つて、俄彼の手を引つぱつた。
「いや、僕はいいんだ」と、彼はその手を強く振つて、やり手に向つて言つた。「僕にはをばさん達を持つて來てくれたまへ」
「いけません、もう」と彼女はびりりとした聲を出した。「もしあがるなら、あちらへ行つておあがりなさい。ない、いい子だから、さう世話を燒かせないでさ、お休みなさいよ。もう遲いんだから」
「いや、僕は醉ない」と、彼は醉拗に言つた。「もし此處で飮んでいけんなら歸る」
「そんなあなた、やんちやを言ふものぢやありません。……一體何時だと思つてます？」
「何時だつていいぢやないか。お歸所があるんぢやなし、歸らうと思へば、いつだつて歸れるぢやないか」
「をばさん！」と、其時、女が不意にけしきばんだ聲を擧げた「わたし、醉はれちやつたんだわ！」
「何をいふのさ、お前さん」と、やり手はわざとらしく女を睨んでおいて「御覽なさい、俄彼さん。あなたがあんまりだだを捏ねるものだから、姉さんが氣にしてゐるぢやありませんか。いい加減におとなしくするものですよ。ね、さあ、行つてお休みなさい」
「寢ないよ、僕は」と、俄彼は執拗に繰返した。
と、女はいきなり猛り出した。
「なんですつて！人が素直にしておればいい氣になつて。あなたばかりがお客ぢやありませんよ。どうとも好きにするがいいや。起きてるとも歸るとも。……」
彼女はさう怒たれると、ぷいと立つて出て行きかけた。
「敬之助さん、お待ち！」と、やり手はきつとした聲で呼び止めた。
「だつて、あんまりぢやありませんか」
敬之助は煙をぷらしながらどたりと坐つた。
俄彼はその時、初めてはつきりした蛍瀾の下に彼女の顏をしげしげと見た。やや面長な目の切れ長い。顏のすんなりした、口元の小さくきりつと引きしまつた、色の白い、肌のやはらかさうな、やわらかといへば、かういふ社會が今、稀に見る美しい女であつた。それじろりと彼の方を怖々しさうに睨めてゐた。
——桂木よりはよつぽど美人だと彼は心で言つた。
と、その途端に、桂木の面影が――あの潤い、面長な、目のくるつとした、鼻の高い、口元の甘えたやうにやや弛んだ其の桂木の面影が、彼の目の前にありありと浮かんで見えた。彼女が口癖のやうにして口ずさんでゐた流行唄か、「一夜添うても妻は妻……」といふ、あの節にかかつた寂しさうな唄聲が、どこか遠くのはうで歌ふやうに、微かに、彼の耳の底のほうで聞えた。……が、彼がはつと思つて、一つ瞬きして見た時にはもうその面影は消えてゐた。唄聲の隙間から外のはうへすうつと出て行つたやうに彼は思つた。
「ひよつとすると」と、彼はぼうつとりとした目付をしながら、しんみりとした聲で言ひ出した。「今夜あたり桂木は死んだのかも知れないぜ、をばさん」
その出し拔けの彼の言葉は、さすがにやり手をも感動した。彼女は眼につうそ寒さうな聲を出した。
「まあ、何を言ひ出すのよ、あなたは、氣味の惡い！……」
「をばさん」と、敬之助はそれにつづけた。「この人、桂木さんとかの幽靈に憑かれてゐるんだわよ。きつとよ。あたし、もう、いやだ！」

金太郎コナミルク
純國產品マクミルク姉妹品
五大特長
一、純粹粉乳デ…
一、ヴイタミンが豐富デ榮養價値一〇〇％
一、脂肪ガ拔イテナイカラカロリーガ充分
一、粉末ガ細カク脂肪球ガ小サイカラ消化良シ
一、水デモ湯デモ溶ケ易ク決シテ沈澱シマセン
大日本乳製品株式會社 北海道札幌市

廣告は宣傳の近道なり

月刊 養鷄の研究
六月號發賣
何故發育するか？何故治るか？
東京市麻布區…　養鷄の研究社

日本選手を勝しめた
コロムビア レコード
オリムピック應援歌

中學講座

くさ おでき に デシチン
皮膚のくづれに塗れば、膿の分泌が淨化し非常に早く新らしい表皮が出來治癒する。
耳漏・痔疾 癒りにくいきづ 潰爛せる濕疹
田邊商店

再擧のブラウン機 火を發し海上に墜落

原因は給油管の接觸で 一大壯圖も遂に水泡に歸す

【シヤトル三十日發聯合】太平洋無着陸横斷の壯擧を期し空中給油により多端の際に…せんとしたブラウン氏は卅日午後零時三十三分（日本時間三十一日午前五時三十三分）愈々愛機ローンスター號を操縦ブーイングフイールド飛行場上空で給油作業に着手せんとし給油管が接觸するや忽ちローンスター號は火を發しあわやと見る間にエリオツト灣に墜落した、斯くてテキサスの旅行家が一九三二年太平洋上に敢行せんとした空界の一大壯圖も空しく水泡に歸し優秀機も全く灰燼に歸した

ブ氏と同乘者 落下傘で飛降り モーターボートに救はる

【シヤトル三十日發電通】墜落機は午後零時三十三分シヤトル・ブーイング飛行場を出發したブラウン機はシヤトル北方の上空にて給油作業を開始するやガソリンの重量に堪へ切れず翼が曲りその儘海內に墜落したブラウン氏及び給油作業の爲め同乘してゐたピンク・ブルツク氏はパラシユートで飛降り附近のモーターボートに救はれた

【シヤトル三十日發聯合】ブラウン、ブルツク兩氏はパラシユートにより無事なるを得た

給油中に壯途挫折

【シヤトル三十一日發電通】ブラウン氏は多量のガソリンを積載して離陸することの不可能なるを知り空中給油に依つて太平洋横斷に必要なガソリンを得んとしその爲め特にフランク・ブルツク氏を同乘させブルツク氏は給油作業終了後パラシユートで飛下ることとなつた、ブラウン氏は離陸の際六百五十ガロンのガソリンを積載し更にシヤトル上空でラルフ・ハレー氏操縦の給油機より百五十ガロンづつ二回の給油を受けることとなつてゐたがその給油中途に壯途挫折するに至つたのである

ブ氏は左肩を脱臼

【シヤトル三十日發電通】パラシユートでピユージエツト・サウンドに飛下りたブラウン・ブルツク兩氏はボートに救ひ上げられ直ちにパラード氏の病院に入れられたがブラウン氏は左肩を脱臼しブルツク氏は大した負傷もしてゐない旨語る

給油作業にかかりとした時約二千呎の高度に在つた給油機からの給油管が左右に搖れ乍ら五十呎の間先が安定裝置にぶつかり遂に翼が毀れたのである

墜落の箇所

【シヤトル三十日發電通】ブ機の墜落したのはシヤトルの北約五哩パラード市の近くのピユーゲエツト・サウンド內海である

兇漢に狙撃されて フランス大統領逝く

寫眞（上）は狙撃されて死んだヅーメ大統領（下）狙撃犯人ゴーゴロフ

滿洲軍と我軍 空陸から李軍挾擊

肇東に入城、更に肇州に迫る

【ハルビン三十日發電通】東鐵西部線肇東附近にある李海青軍に對しチチハル方面よりは滿洲軍ハルビン方面より我軍が呼應して挾擊を開始し、ハルビン駐屯飛行〇隊主力も參加し空陸より猛擊を加へたる結果李軍は多數死傷を遺棄して肇州方面に總退却を開始した、飛行隊は更に之を猛擊したため敵は殆ど立つ能はざるに至り我〇隊は二十九日午後一時三十分肇東に入城した、一方平松〇隊八見〇隊も松花江を遡江して三十日朝肇州南方に上陸敗竹の勢ひをもつて午後には肇州占領の見込で飛行隊も引續き海倫より南下中の敵二千を爆擊中

我飛機不時著

他の一機は墜落大破 隈田中兩氏無事らしい

【ハルビン三十日發電通】海倫攻擊に向つた我飛行機一機は敵の砲擊のため故障を生じ不時着し搭乘の隈特務、田中曹長の二氏生死不明となり他の一機はハルビン飛行場に歸還間際に墜落し機體を大破し搭乘者は重傷を負ふた

【ハルビン三十日發電通】今朝海倫攻擊の歸途綏化の北四十キロの地點で不時着した隈特務、田中曹長搭乘の我飛行機は直ちに綏化駐屯の我軍より搜查隊を出し搭乘者の行方搜査中であるが現場附近住民の話に依れば搭乘の二氏は機體重要部を取外し日本軍駐屯地の方向に立去つた由で生命には別條なき見込み

阿城の吉林軍 兵變を起す 我軍討伐に出動

【ハルビン三十日發電通】東鐵東部線阿城附近にあつた匪賊數百は二十九日夜阿城を襲擊したところ吉林軍二千は匪賊に內應し兵變を起し三十日午前一時頃阿城を占領し電信電話線を切斷し鐵道を破壞したため一時交通不通となつたがハルビン一面坡より我軍出動討伐した

事態惡化の際は何時でも出征する

居留民は安心されよ 植田中將聲明書發表

【上海三十日發電通】植田〇團長は愈々三十一日午後二時靖國丸で凱旋するに決し三十日

內地で待機し今後若し事態惡化の際は何時でも出征する故居留民は安心されたい

とのステートメントを發表した

我上海派遣部隊 全部撤退を完了

卅一日の前原〇團を殿に

【上海三十日發電通】我が上海派遣部隊は三十一日午後五時長安丸にて前原〇團司令部を殿として全部撤退を完了する

派遣軍司令部幕僚 けふ東京驛著凱旋

慶びと哀しみが交錯

【東京三十一日發電通】上海派遣軍司令部幕僚中佐以下將校百八十名の將兵は白川大將の遺骨に先立ち三十一日午前九時四十分東京驛著凱旋した、何れも左腕に喪章を捲き凱旋の喜びと司令官を喪つた哀しみが胸に交錯し出迎へた武藤、荒木大將、鈴田近衛師團長等と挨拶を交し二重橋前にて萬歲を三唱夫々歸隊した

失業保險事業 大阪で實施

市の勞働共濟會で

【大阪三十一日發本社特電】豫て大阪市社會部で研究中であつた給料生活者、一般勞働者に對する失業保險事業はその準備も整つたので愈々六月一日から財團法人大阪市勞働共濟會で實施することとなつたが何分全國で最初の試みのこととてその實行は頗る注目されてゐるが同保險制度の大要は市立職業紹介所の紹介によつて現に市內に就職し勤續六ヶ月以上に達したものが被保險者たる資格を有し保險に加入して一ヶ年以上を經て雇傭主の方から解雇された失業者又は傷病、妊娠、出產等のため失業したるものに限り保險金を給付されることとなつてゐる、その給付額は保險料の納付月數に應じて卽ち一ヶ年以上三ヶ年未滿には二十五日分、三ヶ年未滿は四十日分、同以上は六十日分とし三ヶ年を越ゆるもの一ヶ年を加ふる毎に廿日分を增し二百日分を以つて最高となつてゐる、尚同保險には月五十錢、七十錢、一圓の三種に區別されてゐる

組合の監事は役員の動靜を

常に注意してほしい 組合金横領事件で 臺北州勸業係官語る

最近官田庄產業信用組合の總務兼事務員が組合金横領事件に關し、計らずも暴露された同組合事件はセンセイシヨンを與へ就中同組合の如きは從來模範組合とされてゐる上に官廳の感賞を受けてゐるにも拘らず容易に組合金の横領が出來るといふのは各組合の監査がなおざりにされてゐたからでどんなボロが出るかも知れないと云ふ疑ひを與へ組合長又は常務理事が當然管理すべきである組合の金庫の鍵を組合長常務理事である林、大原氏が月給三十圓の一書記に委託してゐる點は引いては組合長が事の責任を問はれるかも知れない形勢を惹起してゐる右に關し臺北州勸業課係官は次の如く語る

產業信用組合の公金横領事件に關しては官廳部から、通報を受けた許りで未だその詳細を知る事が出來ないが事實とすれば誠に遺憾である、八年前の宜蘭信用組合の二十四萬圓横領事件にしろ、昨年の嘉義信用組合の横領事件にしろ皆頭の良い人の

犯罪で 空傳票を僞造したりして帳面尻を合はせてゐたものであつて、一々預金者貸金者に當つて見ない以上大抵な檢查では其ボロを見へる事が出來ない、夫で現在では昔の通知主義を棄てて突然的に各組合に赴き監查する樣にしてゐるがそれでも頭の良い人の計畫的な横領を發見する事は難しいものであるそれで現行の信用組合法規によれば執行機關である理事に對して監事が何時でも帳簿その他の監查を斷行することが出來る樣になつてゐるから監事なるものは自分等の責任の大なる事を痛感し理事その他の組合の役員の動靜に深甚なる注意を拂ひ禍を未然に

防止し て戴きたいものである殊に今回の產業信用組合の横領事件に至つては犯人が月給三十圓しか貰つてゐないにも拘はらずその金を親族に送付してゐる點が怪しく多少注意してゐれば横領を發見する事が出來るものである組合長又は常務理事が管理すべき金庫の鍵を一書記に委託した問題に關しては研究の上しかるべく處置に出るつもりである

明糖の脫稅を 四百萬圓と算出

警視廳から書類を 栅橋次席檢事に送致

【東京三十一日發本社特電】明糖脫稅事件は去る二月中旬警視廳刑事部長以下東京地方檢事局と警視廳刑事部とが連絡をとり眞相の解明に努め取調べを續けその內脫稅額は今日迄主として警視廳が取調べに當り總本部刑事部長は清水警部を督勵して脫稅額の調査を行はせてゐたが三十日愈々脫稅額の算出を終つたので各關係者の聽取書を添へ栅橋次席檢事の下に送致した、この脫稅事件は何れも砂糖消費稅に關するもので脫稅總額は約四百萬圓（追徵額はその四倍）である檢事局では直ちにこの書類を檢討して近く大藏省側へ照付し告發を待つた、右に關し警視廳當局の云ふ所によれば明糖脫稅の方法は密輸出（關稅法違反）科罰的格下げ等が傳へられたが今回警視廳より檢事局に提出したのは砂糖消費稅の查定に當つて大藏省が行つた實地調查に會社が僞つた手段を講じたと云ふ消費稅法違反の分のみである、大藏省側では脫稅事實があれば勿論追徵するし會社が納めれば告發もするが果して脫稅と認むべき事實ありや否やに就いては檢事局からの通牒を見た上再調查して決定する模樣でその成行は頗る注目されてゐる

航空目標燈の 大掛りなテスト

靜岡縣燒津町と相良町で 卅一日から六月二日迄

【東京三十一日發本社特電】民間側で夜間航空照明裝置設置運動の起つてゐる矢先陸軍航空本部では卅一日から六月二日にかけて靜岡縣燒津町並に相良町に根據を置いて航空目標燈のテストを大がかりに行ふこととなつた、この目標燈はその主燈は四百萬燭光でその光力距離は百キロ乃至百二十キロに達するもので前記燒津町並に相良町で點火すれば恐らく三島から箱根迄その光力が及ぶ筈で陸軍航空本部並に遞信省航空局から係官多數三島及び箱根に出張實驗に立會ひその光力を檢査することになつてゐる、この成績に徵し將來定期航空路の中心目標燈として之等が採用されることになるであらうと見られてゐる

佐世保―臺灣間 海軍機の往復飛行

六月三、四の兩日に亙り 佐世保大村兩航空隊の參加者

佐世保航空隊の[illegible]六月三日早朝飛來し[illegible]

機能發揮上 統一は必要

滿洲四頭政治統一に付き 本庄司令官の談

【奉天三十日發電通】陸軍中央部に於て滿洲四頭政治統一を論ぜらるるに際し當の本庄關東軍司令官は三十日午後四時左の通り語る

その事に就ては中央部から何等の指示も來てゐないが事變來滿鐵、關東廳、領事館は全く一體になつて克く行動した、從つて事變中は別に四頭政治の弊と云つては考へなかつたが今後一層機能を發揮して行かんとせば必然的に統一は必要な事だ

リツトン卿一行 奉天に著く

【奉天三十日發電通】リツトン卿等は大連で內田滿鐵總裁、旅順で山岡關東長官と會見し滿洲の現狀と將來の善後措置に對する兩氏の意見を聽取して午後七時十五分再び奉天に歸來、ヤマトホテルに入

四國大使會議

佛伊贊成、英米不贊成

【[illegible]發電通】[illegible]ランスは同意しイタリーも贊成しているがイギリスはアメリカの[illegible]に不贊成の[illegible]

露滿、兩國 本格的國交開始

【新京三十日發電通】滿洲國政府はロシヤ政府の申出に依り近く露領內に總領事及び領事を駐在せしむることとなつたが更にロシヤ當局の要望を容れハルビン駐在ソビエート總領事を正式に承認するに決定し既に兩國間に公文を以てその旨通告した、斯くて露滿兩國は本格的國交開始の運びとなる譯である

海水浴場行きの 割引始まる

六月から九月まで

鐵道部では例年の通り各海水浴場と北投溫泉行の旅客に對して運賃の割引海水浴場までの通し切符の發賣、海水浴行臨時列車の運轉等を行ふことになつた、行先、割引區間は左の如くである（割引期間は六月一日から九月十五日までである）

△大沙灣海水浴場 八堵桃園間頂雙溪間（平溪線を含む）各驛より基隆往復

△崎頂海水浴場 桃園臺中間及臺北淡水線大山間後龍各驛より崎頂往復

△通霄海水浴場 新竹二水間（老松町を除く）各驛より通霄往復

△澳底海水浴場 暖暖頂雙溪間（平溪線を含む）及宜蘭、臺北各驛より澳底往復

△外澳海水浴場 頂雙溪羅東間各驛より外澳往復

△南方澳海水浴場 宜蘭新城間各驛より蘇澳往復

△淡水海水浴場 臺北圓山間各驛より淡水往復

運賃は 臺北から基隆往復三等六十錢、臺北圓山間各驛から淡水往復三等四十五錢、北投[illegible]

◇淡水海水浴場までの通し切符は臺北、圓山間の各驛で發賣し運賃は同じく鐵道運賃に十五錢を加へたものである、通用期間も去年は一日限りだつたが今年は當日限りを當時往復にした

◇又大安港行の客に對しては交通局線三割引の運賃に會社線運賃二十三錢を加へた額を[illegible]水間、大安王田間（[illegible]）及臺中線各驛から大甲驛經由で通し切符を賣る

◇淡水海水浴場では切符に海水浴場の證印をして貰はねば割引無效になるから注意を要する（南部では臺南高雄の各海水浴場行の客に對しては既に五月七日から三割引を實施して居る）

日曜日 祭日には天候さへ良ければ臺北基隆間に臨時列車を運轉する

時間は臺北發午前七時四十分、基隆著八時十五分で折り返し基隆發午後六時三十分、臺北著七時五分で往復共途中無停車である、尚淡水線では淡水發午後五時五十分、臺北著午後一時四十分新竹行（[illegible]）及臺北發午後九時五十三分の各列車を從來停車しなかつた[illegible]に本期間中停車せしめ、又臺北發午前八時四十六分基隆行（[illegible]）午前八時三分臺北行（[illegible]）九時五十六分）の列車を何れも淡水驛に停車せしめて海水浴客の便宜を圖る

北投行 きの遊客に對しても

矢張り六月一日から九月十五日まで臺北大正街驛から北投、新北投行、往復三等三十錢に割引する、此の切符では前記各驛相互間何れに乘降するも自由になつて居る

歸國途上の ラ公使の談

【滿洲里三十日發本社特電】陳闘のラムプソン氏は歸國の途にある英公使ランプソン氏は[illegible]で語る

上海における中立地帶設置問題は圓卓會議の議題とならう、日露兩國係は惡化するとは思はれぬ滿洲國を承認すれば露國者は貿易再開に努力してゐる事が明かにうかがはれる

南方土俗學會例會

南方土俗學會第十九回例會は六月一日午後七時半から市內臺北[illegible]で開き次の講演がある

「いも」語源考序說 帝大教授 安藤 正次

第一聯隊の前期除隊兵離臺

步兵第一聯隊前期除隊兵百六十五名は五月三十一日午前五時五十分臺北驛發列車にて離臺の途に就いた

埤圳に男の溺死體

【桃園電話】三十一日午前十時半頃桃園大埤第七支線を流れてゐる男の溺死體を通行人が發見し屆け出により郡警察より係員行政主任、林公醫、[illegible]現場に急行したが身元、死因等一切不明

天氣概況（卅一日）

島內は北東風稍強く花蓮港は快晴其他は曇り澎湖島と臺南高雄に[illegible]

▲天氣豫報（一日）[illegible]

臺北地方 風弱く曇り

各地氣溫（三十日）

	最高	最低
[illegible]	[illegible]	[illegible]

商況（三十一日）

米況

大阪期米 [illegible]

東京期米 [illegible]

神戶期米 [illegible]

株況

大阪短期 [illegible]

●食道樂 一二鶴本店 電話一三二一番

新發賣 Columbia コロムビア ポータブル 40圓

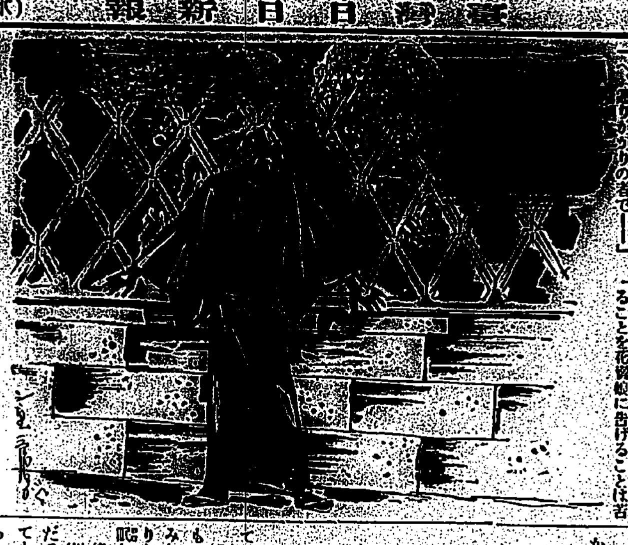
粹な外國 繊麗な性能、一九三二年の好みは斷然！これだト彼氏も彼女も キタバリ申撰

一度 是非 實物を 御試聽下さい

C-99

殘月譜 (192)

志乃田廸司作　清水三重三畫



謎の男（一）

眼前をしてゐるのが判つた。

恒之助の頭腦に、天保四年の冬、この上野で、矢張、こんな時刻に大金奉行山本三右衛門が殺された話が浮かんだ。あの「護持院ヶ原の敵討」で有名な秀女りよの仇討ちの發端である。

「お金部屋を狙つて──ありさうなことだ」

恒之助、久し振に樽木六郎右衛門として賊を抑さへるのもいいことであつた。

で、ぴつたり、くつついて居る曲者へ、すうつ、と手をつけやうとした瞬間である。

「臣服、今晩は」と挨拶した。

「何者だ！」

「ヘ、通りがかりの者で──」

曲者は一歩、後ろへ退がつた。恒之助、もう油斷はなかつた。

「たつ！」

と飛びついて、はいだ覆面が、言葉とは違つて居た。

「おや？」

立派な武士顔であつた。

「武士だな」

恒之助は靜かに云つた。

「……」

曲者は、默つて頷いた。

そのまま、睨み合ひであつた。

雙方、すこしの隙もなかつた。

しばらく、同じ姿勢で相對した二人が、何故ともなく顏を柔げた

「來い！」

「は」

恒之助が歩き出した。曲者が跟いた。

「腰のものが無いな？」

ふと、思ひ出したやうに恒之助は云つた。成程、腰には兩刀の影もなかつた。

「恥かしい乍ら──」

曲者、暗い聲で答へた。

「盗賊か？」

聲は低いが、充分同情を含ませた言葉だつた。

「ところが──」

「迷ふか？」

「は、悪い道樂で」

一寸、曲者は變な手付をしてみせた。が、それは、先きに立つて居る恒之助には判らなかつた。

「ばくち、か」

で、さう問ねた。

「はあ」

苦笑と共の返事である。

「好きか、止められぬか」

「一生、おそらく」

曲者の答も、明瞭であつた。

「お金部屋に用あつてか？」

歩き乍ら説明だ。曲者は默つて居る。そして、しばらくして妙なことを言ひ出した。

「元締數主前賭が流行りまする」

「御用盗か、きさま！」

恒之助の聲は夜空へぴんと響いた。

すは、と云へば、飛んで、一跳りと云ふ素振だ。

ところが、曲者。

「へへへ」

と笑つた。

「それになれますれば出世で──」

恒之助、何か考へ乍ら、立ち止まつた。

「去れ！行けつ！」

御門は近いのだ。恒之助、好意で逃がしてやらうとしたのである

「いいえ」

と云つて、曲者は動かない。

チャップリン主演　街の灯（四）

中野八十八

見知らぬ人

チャーリーは自分が浮浪人であることを花賣娘に告げることは苦しいことだつた。然し、それを告げなければならぬ破目に陷つた時彼は今迄の深い戀もこれッきりかと思ひながら、そのことを告白したのであつた。

然し、相手の言葉は意外だつた。

パーヂニアは

「そんなこと、よく知つて居ますわ」

と答へて、別に驚いた樣子もなかつた。

「えッ！知つて居る？」

「ええ、でも、そんなこと何でもないことですわ。私達はそんなことで別れてしまはなければならない樣なお友達ぢやないんですもの……」

「ほんとに、ほんとにあなたはそんな風に思つて居るんですか？」

「ええ、ですから毎日かうして逢つて頂いて居るんですわ」

「有難う！」

彼は思はず彼女の手を取り上げて熱い唇を押しあてた。

その夜の彼はいつもの晩よりももつと朗かだつた。口笛を吹いてみたり、むやみと歩き廻つてみたりあまりの嬉しさのために容易に眠り付くことが出來なかつた。

彼女は矢張り俺の「魂」の天使」だつたのだ！──然し、それにしても彼女は何といふ可憐な存在であらう！彼女をもつと幸福にしてやれる方法はないものだらうか？彼女をもつと慰めてやれる方法はないものだらうか？

──そんなことを考へ乍ら歩け乍ら大川の流れに映る灯の影を見て居たチャーリーの眼の前へ、ふと何か黒い影が現はれた。よく見ると、どうやらそれは人の姿らしかつた。

チャーリーの目の前へ現はれた人影は、暫らくフラ〳〵と左右に揺れて居たが、そのうちに何を思つてか危つかしい足どりで岸の方へ近よつて行つた。自殺でもするつもりであるらしい。──と思つたのでチャリーはいきなりその男の背後から抱き止めた。

「何をするのだ！」

抱き止められた男は突然チャーリーの方を振り向くと怒つた樣な聲で言つた。

「何をするたつて、危ないから止めたんです」

「危ない？俺は今死なうと思つて居たところなんだ。死なうと思ふ男に危ないもくそもあるもんか、餘計なことをするない！」

そして彼はまたチャーリーの手を振り切つて今にも水の中へ飛び込みさうな氣配を示した。

チャーリーは困つてしまつた。手をはなせばこの男は死んでしまふであらうし、然しこれ以上下手に止めだてすれば今度はこつちへ喰つてかかつて來るにちがひないだらうし……彼はこんな男にいつまでもかかり合つて居ることが面倒臭くなつて來た。そして、もうどうにでもなれといふ氣持で

「君がそんなに死にたいんなら仕方がない、死なせてやらう」

と言ひ放つた

「ナニ？死なせてくれる？よしその言葉が氣に入つた。おや、俺の方でも死ぬのを止めてやつてもいい。その代り今夜は俺の酒の相手になつてくれるか？」

「うんまあ仕方がないから、なつてやつてもいいな」

「さうか。ぢや、行かう」

そして、その見知らぬ紳士はチャーリーの腕をとると川向ふのキャバレーへと彼を連れて行つた。

生れてはじめて見ると華やかなキャバレー！──美しい女！──そして山海の珍味！──チャーリーはまるで夢に夢見る心持ちだつた。然し、それよりも彼の心をもつと强く捉へたのはこのキャバレーで何度も〳〵繰返して奏でられる陽氣な一つの音樂だつた……

（寫眞其の四）

臺俚日謠

葉書、何點無制限、何れも投書し得、宛名は本欄係

△小砂利摑んでばらりと投りや濁に跳ね波が飛ぶ　臺東　吐月

△そぞろ步の川端あたり下駄の音足が顫狩　臺北　曲山

△何を焦れて川柳龍師を待つやら土手に出て　臺北　無常

△太刀を腰にして微笑んで明日は切り込む敵の陣　臺北　邵香

○見やれ向ふあれパラソルが戀の宮居橋でゐる　臺北　あの子

（評）季節ものとして採る　退加

◇戀の妾を逐はせぶりな言葉かくれの三日月　如狂

◇──◇

選者申す　俚謠は標語にあらず又格言にもあらず唄ふものなりとの心を以て作られたし

光榮のメリー白粉

レート化粧料本舖株式會社平尾賛平商店謹製のメリー白粉は在來の一般白粉と異り純粹チタニュウムを原料として苦心精製し白さの優れて美しき點に於て類ふものなく流行界の人氣を集めつつあるが今回畏くも皇太后宮職よりメリー白粉、固煉、水、粉の三種御買上げを命ぜられたるにより同舖は無上の光榮として感泣し謹んで調製の上大宮御所に上納の手續を取りたり

臺日案内

料金 [illegible]

書籍　●臺灣總督府… 六年版定價二圓五十錢郵税八錢 臺北榮町… [illegible]

内地土産　◎臺北京町三ノ二（醫學院前）製造卸小賣商 田中サンゴ店

下宿屋　御下宿 福井館 臺北市明石町 [illegible]

旅館　北投 上乃湯 [illegible] 電話六七番

製靴商　運動靴は斷然國益靴 製造發賣元 臺北市 [illegible]

藥種商　芳香殺菌 アサヒ防臭劑 發賣元臺北新起町四の [illegible]

雜件

ヒコーキ材料 臺北市明石町 [illegible]

冷しビールと西瓜 西門市場 [illegible]

活字大勉强 臺北市榮町 小塚木工所

冷西瓜 臺北本町三 矢野果物店

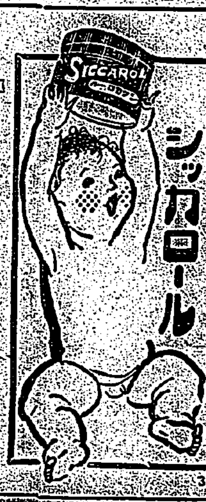
玄米精乳と牛乳 [illegible] 電話一七九番

金魚賣出 [illegible]

和田はメガネ專門 臺北本町 電話四一五〇

外務員大增員 求廿五才以上五十歳迄男子 [illegible] 臺北市本町四ノ一八 日清生命

便所くさみ止 專賣特許 イマジン芳香油 臭氣を止め芳香を發す



運動用具は

こなおちいキノミール！

臺北　臺日へ

第三回化學工業博覽會最高名譽賞受領

一家には必ず一箇

齒を強く美しくする　品質第一　香味清快の

ミツワ煉歯磨

特に舶來品と比較御試用の上其眞價をお味ひ下さい

德用大形（七十瓦）入一個 金二十錢

携帶用中形チューブス入一個 金十錢

メヌマポマード

質が良いだけに落ちもよい

さつと洗つてさらつと落ちる油なら

きつと純良な植物性油です

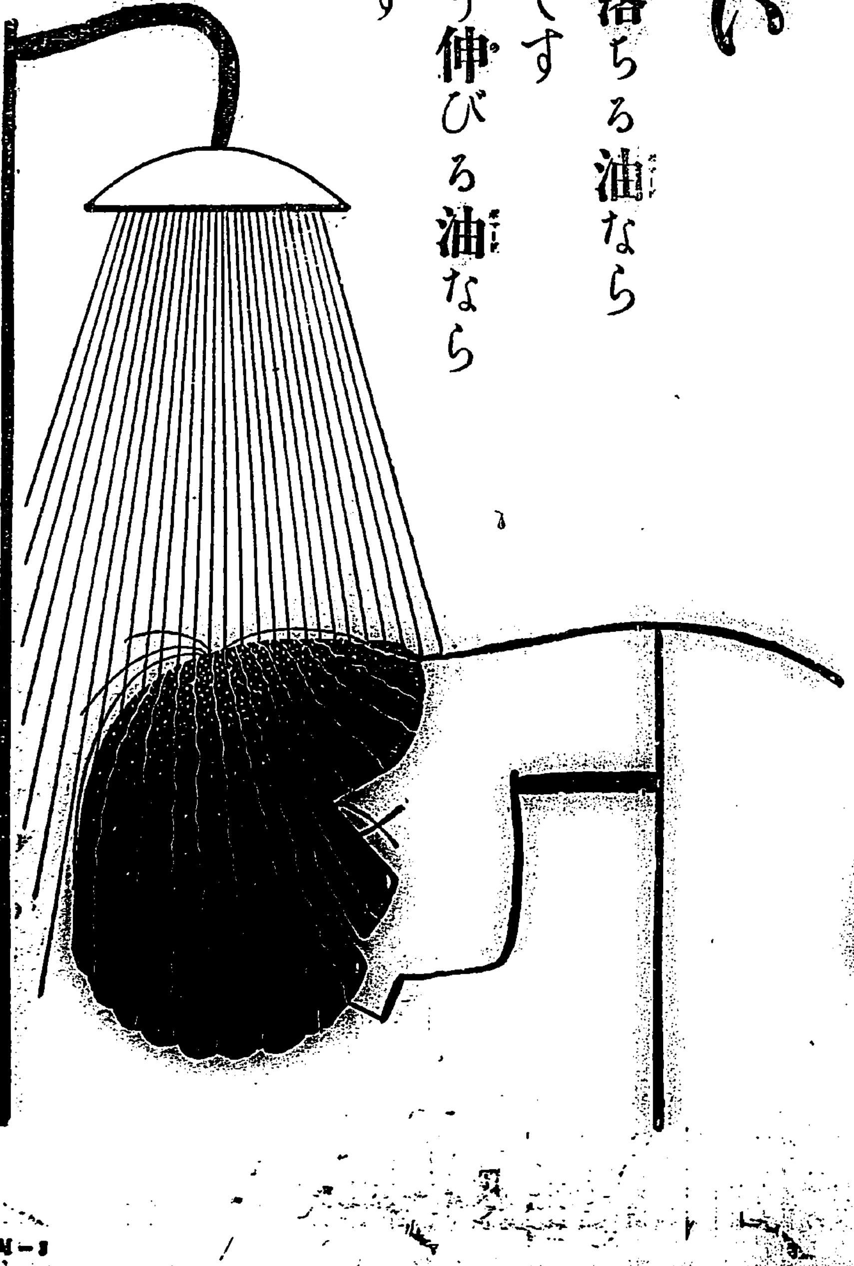
ちよつと附けてすつきり伸びる油なら

修練された技術の證です

この二つの獨自の誇りに盛られた唯一つの

メヌマポマード

男子の整髪に婦人の結髪に養毛美髪効果顯一のメヌマポマードです濃度は中性、粘りは適度、特に石鹸によく落ちるのが絶對的特色です。朝夕の常用は發毛を助け漆黑の光澤を增しフケや拔毛を防ぎ頭髪の臭氣を消し芳香を與へ且つ髪容を淸新に整へる大量廉價の近代的美髪料です



東京　井田京榮堂　大阪

漢文 臺灣日日新報

內務政務次官問題紛糾
政民兩黨態度强硬
不知首相何以脫此難關

三十一日東京電。三十日臨時閣議散會後。鳩山。三土兩相。與柴田書記官長折衝結果。政務官問題。已進於解決時期。鳩山。三土兩氏。與柴田官長會見後。邀入原總務。山口幹事長。到鐵相官邸。報告會見顛末。求黨之諒解。久原山口兩氏態度。意外强硬。云若無視黨之意志。則絕對反對。問題再逆轉。爲此久原山口兩氏。午後八時半。到四谷私邸。訪問齋藤首相。本問題非一政務官問題。乃舉國一致內閣死活問題。且爲首相對于文相之信義問題。事極重大。求首相善處辭去。再到鐵相官邸。與兩相會見協議結果。決定照既定方針邁進。又民政黨主張。欲得內務次官。不讓一步。形勢再逆轉。不知首相如何裁斷。甚爲注目也。

政務官問題若紛糾
則擬全廢之

三十一日東京電。政務官問題。因內務政務次官椅子。政民兩黨意見相反。臨時議會明日將開。政府爲打開策。乃多方苦心。政府方面。關於政友會强硬態度。山本內相。不使政務官干涉人事。已明示此公明態度。即若聽政友會之主張。恰如使政友會監視內相施政。即不信任內相。政府以此問題。絕對不得說得內相。三十一日閣議開會前。邀政民兩黨出身閣僚。懇談圓滿解決方法。如不成議。則邀兩黨幹部。議難局打開策。倘仍不成。則將內務次官問題分離。出以妥協的態度。再圖議政務官全廢之根本問題。取强硬態度。以冀全廢也。

內務次官須由政友
鳩山三土兩相主張

三十日東京電。內務政務次官問題。政友會山口幹事長三十日午前九時半。與鳩山三土兩相協議。即本問題齋藤首相已對鈴木總裁。有唔默諒解。又前回閣議。鳩山文相。會謂內務次官由政友。大藏次官由民政任用。山本內相亦承諾。至今忽欲由民政採用內務次官。不外欲以民政黨左右地方長官也。此乃所以破壞舉國一致內閣之基調。其責在民政黨。三十日午後閣議。强硬主張云。

內務政務次官問題
柴田官長極力奔走
訪高橋山本兩相

柴田書記官長。三十日午前十一時。訪高橋藏相。關內務政務次官問題。謂山本內相意向。未必欲起用民政黨人。唯山本內相內務全無經驗。故欲得有經驗而山本內相可以信賴之人。以外別無他意。爲此結果山本內相。於民政黨知人甚多。故由此方面物色。高橋藏相。體諒柴田書記官長意見。柴田官長。乃於本日午後閣議前。訪山本內相。述高橋藏相意見。使內務大藏兩省政務次官。至急決定也。(卅日東電)

齋相先於上院
演說財政
各派質問

三十日東京電。齋內閣施政方針。將於三十一日午前十時開會之貴族院本會議述之。其順序由齋藤首相。一般施政演說。外務大臣關國際關係之外交問題演說。即爲質疑。去六十一議會。破從來之例。於藏相於上院演說。然今回藏相亦將演說。貴族院各派。對此有質疑演說。諸般準備已妥。

滯貨生絲
卅一日或解決

三十一日東京電。旭絹社長小田萬藏氏。因農林省招電。三十一日上京。與兒玉正金頭取會見。兩者意向若定。乃對農林省正式表示意思。滯貨生絲問題。三十一日合解決之。旭絹雖欲解約。然恐積立金被沒收。正金應自己所失加重。恐契約廢棄。農林省若無對。策可以代之。則不得使其契約解除。三者相持不下。三十一日。旭絹與農林當局之會見。料必相當波瀾也。

事態惡化時
儘可出征
植田中將聲明

三十日上海電。植田〇團長。已定三十一日午後二時。由滙山碼頭出帆李浦九凱旋。三十日發聲明書。在內地待機。今後若事態惡化。則不論何時。可以出征。希僑民安心。

陸軍關係
全部交還

三十日上海電。午後五時司令部發表。我軍於本日將吳淞鐵道機關庫及三友實業公司。引繼於中國。引繼地域內陸軍關係之分全部交還終了。

前原〇團最後
全部撤退

三十日上海電。我上海派遣部隊。三十一日午後五時。以興安丸。全部撤退完了。前原〇團司令部之撤退爲最後云。

太平洋逆航
飛機墜落

三十日除多爾至急報。武拉逝氏。三十日午後本時三十二分(八日本時間三十一日午前四時三十二)太平洋逆航橫斷飛行。經已再舉。在同地北方七百哩油。因探發油重量。由其機墜落海內。

留任運動益熾烈
市團體長開會議
按一二三日開市民大會

臺北市各町團體長會議。三十日午後三時半。開于鐵道旅館。出席者十一團體長。鈴木重嶽氏爲議長。就長官辭任及官吏之頻更。爲一般島民所深憂。若議會議。意見一致。便爲打電中央各要路。並新總督。平塚長官等。發和氏主張開市民大會。乃舉發和。谷口。鈴木。金子四氏爲實行委員。按于二日或三日。開市民大會。議至五時散會。

市協留任運動礎商
繼續進行期達目的
第一目標長官留任

臺北市協議會員二十一名。三十日夜七時半。會于鐵道旅館。由〇〇次席氏報告經過。商詢協議會員兩探態度。安田氏以外。各表意見。結局以市協一致決議。電呈中央陳情。舉實行委員安田。吉既。近藤。陳其春。張清港。南政吉。頴川增吉七氏。對該問題。繼續運動。期于貫徹目的。其運動分作兩段。

一、焦眉問題。常使〇〇平塚長官留任。對中央陳情。

一、就總督自己保障問題。〇〇〇〇運動。〇〇一致運動合流。

又對市民大會。[illegible]

戶敷曹長
葬儀盛況

飛行聯隊殉職者戶敷曹長葬儀。去三十日午後二時。假同隊二中隊格納庫內舉行。式場正面。安置什像及遺骨。並神主。有兩陛下御下賜祭粢料。並參謀總長宮殿下。其他供物。司令官代理田中參謀外。重要文武官多數參列。僧侶誦經。植賀聯隊長其他弔辭。次川村大尉。披讀弔電。一同參香後。上條中佐。代遺族述謝。三時半散會。

竹市水泳場
開場及講習

新竹市公設第二水泳場。併兒童水泳場。訂六月一日。在新公園浴場岸上。舉開場式。自是日至同月十日。山坂木市視學演習。與開招集中學生。及市內小公學兒童團。每日日下一時至三時半。開水泳指導講習會。

專賣局
傭人表彰
並開慰安會

專賣局第十四回傭人表彰式。並慰安會。訂來六月一日。盛大舉行。是日本局及各工場。皆有各種行事。大體如次。一、本局午前八時。于三樓會議室舉行表彰式。午前十時。遠足北投。在湯本溫泉廣場。爲一日之清遊。一、南門工場午前七時。于同工場內。舉行表彰式。式後百五十名工場員。遠足草山。一、臺北煙草工場午前八時半。于工場食堂舉行表彰式。式後在工場內開餘興。同十一時半。開模擬店及福引。同工場人員六百七十人。一、臺北酒工場午前六時半。集于臺北驛。七時二分出發。五十四分到基隆。九時至富貴拔澄海水浴場。九時十分起。于同地舉表彰式。同十時十分開慰安會。工場員三百二十人。舉行小運動會及探寶。一、樹林酒工場。工場員一百二十人。遠足北投。在北投別館。盡一日消。

植民地長官頻更
殊缺行政恒久性
阿部軍司令官談

平塚長官留任問題。現已喚起全島輿論。而阿部軍司令官。乃軍部內有數政治家。關平塚長官進退問題。殊爲憂慮。故于出發前。以個人立場。就時局並臺灣現狀。兩次勸告留任。且對政府要路。將情打電。茲據軍司令官談云。軍人不宜干與政治。然以原則的而言。不應因政府改組。便更迭執務官吏。無論如何政府。任何總督。須以既定方針。使爲一心行政。大體政府改組。只爲大臣及政務官。而事務次官以下。以原則不應更迭。臺灣除總督外。概爲事務官。如此頻頻更迭。政務停頓。治績不舉。而臺灣應舉事業。不一而足。斯爲保持植民地行政方針之恒久性所不取也。軍部關其任務達成上。于臺灣未解決問題亦不少。蓋因方理解內容。便爲引退。其時復要重新而行。故不欲其更迭。殊如平塚氏。非有政黨色彩。故此際與其爲個人之潔白。何若爲臺灣盡力也。

北港街庄報
二箇月一次

北港郡役所。爲各街庄間連絡協調。調查研究事項發展。並作街庄行政上。報導機關。決定發行街庄報。每二個月一次。初號定六月上旬頒布。內中揭載事項如下。一、規則規程。一、條令。一、告示。一、辭令。一、要報。一、褒賞事項。一、役場事項。一、土木事項。一、教育事項。一、衛生事項。一、勸業事項。一、社會事業。一、財務事項。一、社會教化事業。一、統計事件。一、雜事。一、公告。一、府報州報抄錄等云。

晋京後乃決進退
總務長官在門司談

三十日門司本社特電。平塚總務長官。搭扶桑丸。三十日午後三時抵門司。因其行李之多。兩詢其爲告退之意耶。長官答以却無此意。第與新總督中川君。在內務省爲官吏。同投宿時。親睦如兄弟。數受電報。而非慰留電報。此次原爲議會要務晉京。其辭不辭。因未計及。要之非晉京後。不能決定進退。近來總督頻更。斯爲臺灣之大不幸。臺灣最近十年間。徒爲總督之更迭。如法律、獨于產業開發、學事、交通、其他諸項。頗阻礙發達。至于對余言勿辭。此則難言也云々。

竹山校長會議

竹山郡。小公學校長會議。去二十八。九兩日間。開於郡會議室。是日有高橋州視學。草間郡視學。朝倉郡守等臨席。會議事項如左。

諸問事項

一、學校教育實際化。關于前年度研究。本年度欲實施。具體的方案。

二、青年團指導方案。

協議事項

一、實際化研究有所關之件。

二、聯合學藝會所關之件。

三、職員體育會所關之件。

其他九件。

竹東郡下
救濟茶戶
以製茶爲擔保

新竹州竹東郡。爲救濟茶戶。各庄決定如左。竹東庄。組織救濟會。募集有志寄附金。又信用組合。以製茶爲擔保。貸與評定額之二分一。芎林庄及橫山庄茶業組合。與信用組合連絡。以茶爲擔保。貸與評定額之二分一。北埔庄。茶業組合。照評定額。貸與十分五。保茶評定額。又北埔信用組合。限二十日。照茶評定額貸與十分六。

鷺洲三重後埔
自動車傷人

去二十九日午後九時過。有臺北市文明自動車商會運轉手某。操縱自動車。馳至新莊郡鷺洲庄二重埔字中興陳上九氏店前。適同郡鷺洲庄三重後埔人陳秋月。年五十四。由車前橫過。竟被撞倒。傑傷後頭部。及胸腦外數處。鮮血淋漓。即舁入臺北市大橋頭〇〇醫院治療。諒無性命之虞。際此交通復雜之時。無論市內。或郷庄。常見自動車之運轉手。不守規律。輕爲疾走。轢傷行人。有嚴重取締之要也。

高雄州下
聯吟盛況

既報高雄州下。聯合吟會一節。去二十九日。午前十時頃。開於屏東日春樓旗亭三階上。到至者首由王松江氏。起述開會。次陳家駒氏。提議明年全島聯合吟會要件。並辭明至爲詩人肖像。及住構印刷成冊事項舉。乃推鮑榮臣陳春林兩氏。爲首唱左右詞宗。題拈苦雨。五律。一韻。每名定二首。計得詩八十餘首。朦錄至十二時半。始啓吟宴。々畢。榜發左右元。爲鄭坤五。陳月樵兩氏所得。繼開次唱。詞宗郎以首唱左元充之。題拈苦瘦。七絕。支韻。

人事問題現狀維持
總督在出張所談

三十日東京支局特電。中川總督。三十日在督府出張所語左。臺灣統治方針。在增進臺灣全住民幸福。此則應其機能也。人事問題如前頃所述。因內閣方針。並以協力一致而行故。當然以現狀維持。若有自行辭退者。是爲不得已。赴任期因未會平塚長官。尚未決定。要俟長官晉京後定之。唯于議會。意欲往觀。故當不能急發也。

六家庄
毒殺未遂案
置巴豆汁水甕

既報新竹郡六家庄毒殺事件。其後在州試驗室。分析結局。判明有混入毒藥巴豆汁一瓦。據聞原因。嫌疑者之六家庄九甲埔人林水盛。年三十八。義婆同庄人。黃朱生之長女婆氏[illegible]一家宿[illegible]。幸無生命之虞。又林受嚴究結局。去三十日。遂交法院云。

民雄牛稠溪橋畔
內臺人亂鬪續聞
滋事者無賴漢陳老二

既報在嘉義市近郊民雄牛稠溪橋畔。內臺人二十餘名各手凶器。大格鬪慘案。判明三十日上午八時半。有本島人名陳老二者。年三十。欲通過該橋。其時盛土中之內地人二三人。以同日要受檢工檢查。不許之通行。老二頓然歸集黨羽。欲與之計較。被木村貞次。開護身用之拳銃射擊。遂演成一場亂鬪。負傷者上報而外。有野茂和。年三十。亦負重傷。入嘉義醫院。據聞老二。爲著名之無賴漢。曾於昭和二年末。竊取市內山子頂派出所警官制服及佩劍等。徘徊於市間各處。假冒刑事。從事恐嚇。犯强竊盜。被處懲役一年之前科者云。

土城傷害案
凶手當場逃脫

海山郡土城庄員林大陳石拉之店前。去三十日午前九時頃。發生傷害案。被害者爲土城庄員林字火隣六十九番地。農夫朱文麟。年三十三。今同庄附近人呂傳吉。年十八。以菜刀斬傷其頭部及右足。負全治要三週間重傷。凶手現場逃去。原因未明。現由郡警察課。搜捕中云。

無水寮
水道料金問題

高雄州鳳山郡大樹庄無水寮之公共水道。係高雄市役所之經營者。自昭和六年十二月頃。囑託該庄黃其來。年二十四。徵收食水料。間三個月間。徵收一回。每回慰勞金十五圓給與。然其徵收不過二回。即六個月間。總金額將達七百餘圓。庄民查知其來。所徵收之水料。乃有曖昧之處。去五月二十四日午後八時頃。該庄民約百餘名。集合于公盾庭。檢算賬簿結果。發見不正徵收者知書。並費消公金一百三十餘圓。一時大動公憤。現尚問題中云。

兩姉妹行兇
刺傷隣婦

斗六郡斗六街林子頭字番〇〇〇之妻〇〇〇。去二十七日夜八時頃。在自宅。被同庄張阿九之長女張氏月枝。及其次女張氏日英兩人。以利器判傷頭額。及面數傷。一時鮮血淋漓。急扶往斗六街中川公醫處。療治。當局接報。立拘加害者。到警察課。取調結果。聞其傷害原因。蓋爲細故。婦人褊狹云。

關某事件被檢舉
屏東四少年釋放
父兄由臺北牽歸

關某事件。被嫌疑。受屏東郡當局。係檢舉。前後約三個月間之某校生徒二名。及街內某氏子二名。解送於臺北地方法院檢察局。由石井檢察官。審問結果。判明證據不足。去二十九日。皆處以不起訴放免。四名父兄接訊。急遽上北牽歸。爲因久陷囹圄。形容憔悴不堪。就中兩名已被處分退校。能再入校與否。尚未之知云。

再託臺南市王排護士。對臺北地方法院檢察局。提出告訴。今回之興訟。是非定必水落石出云。

外溪洲農小
橫領問題

既報嘉義郡水上庄外溪洲農事小組合當任副組合長林樹木。對業務上橫領公金兩餘圓。被組合員提出陳情。要求收支決算。當時郡警察課。出爲活動。檢查帳簿。結果判無橫領之疑。此希組合長林瓊氏

上海留學生
觀戰失去
近將舉行葬式

既報上海大同中學校四年生留學中之臺中州竹山郡竹山庄協陳鳳飛氏之次男陳育潤君。年二十一。本年二月一日。偕其學友斗六郡莿桐庄人林保外一名。赴常外觀戰。被亂軍衝散其後依然渺無消息。其家總近已斷定爲死亡。不久將舉行葬式云。

再見溺屍
由市爲假埋葬
臺南運河船溜

臺南運河船溜。大日本製冰工廠前。去三十朝十時頃。又發現一本島人男子浮屍。臺南警察署接報。堀龍警部補。立偕許囑託醫。前往檢驗。查死後約經十時。年約二十三四。狀類工人。因無屍屬認領。乃由市衙權爲埋葬云。

七十老翁無行
拋妻子戀人家寡婦
被捲去五千金提出告訴

豐原郡下某甲。年七十餘。年少之時。頗勤儉治家。故至晚年。積資達數萬圓。膝下兒孫繞眼。晚境頗甘。不圖數年前。本妻去世。即一變本來面目。雖會納一年輕繼妻。而不能滿足。再視上隣庄鄭家孀婦林氏。雖徐娘半老。而風韻猶存。乃力用金錢魔力。謀通款曲。於茲四年。後因家庭中。風波不息。甲竟拋妻棄子。別營金屋。與林氏相依爲活。居然夫也婦者。至去年末。不知何故。甲復將自己名義之土地。全部實印。併金數萬圓。內抽出五千圓。交與林氏爲養老費。自是以後。即遭林氏白眼。林氏別與東勢郡下美男子劉某。結不解緣。另租屋別居。視甲一如路人。甲至此始悟林氏存心不善。遂此人財兩空。知時之晚。心甚不甘。乃於月前。託臺中市某律師。提出詐欺告訴。於臺中檢察局。直至日前。果由係檢察官。帶同書記通譯出差到豐原。召喚双方關係者。審問案情。未知如何結局云。

偽造紙票
嫌疑者續調

北署檢舉偽造紙票嫌疑者王子元。年三十。嚴查結果。已自白一切。乃鉛搜舉共犯者三名。搜查家宅。押收證據。去二十一日。清水刑事主任。對嫌疑者。查究一切云。

川中島社番丁
放火燒自宅逃去
並殺害附近腦丁一名

臺中州能高郡川中島社達拉與埋瓦。去二十日午前五時。放火燒自宅。脫出番社。爲是警官十名。及巴蘭社出身番丁等。努力搜查其去處。並不發見。午後三時。距川中島社北方三十丁埋々溪附近第二十號腦寮腦丁本島人廖請木。年二十四。亦被慘殺誠首。爲他腦丁發見。番丁二十數名。乃分作兩方面搜查。

鹿港
學生觀海

當街一公二公兩學校生徒。去二十七日。午前八時。乘海軍紀念日之機。由各受持教師引率。往沖西觀海捕蟹。拾貝。各盡半日清遊。過午乃歸。

好雨知時

當地自立夏以來。赤日橫天。涸水涸渴。農民各抱隱憂。日前忽然梅雨霏々。連朝不息。一般農作物。皆欣々有生意。成謂好雨知時。

新竹
築武德殿

矢野竹南郡守提倡。竹南俱樂部旣建騰地。新築武德殿。工費萬餘圓。擬十月興工。工費擬由郡下篤志家醵金。與戶稅同時徵納。

判決命案

苗栗郡公館庄出礦坑々夫鄒增添。因家貧。而萌兇暴之念。前以鐵槌擊斃同業者湯日裕。强奪懷中所藏錢一款一案。訂五月一日。在新竹支部法院判決。

樵夫枉死

新竹郡六家庄隘口鄒清華。年七十一。二十七日早晨。往同庄犁頭山樵採。因斧柄誤觸已頭。血腦振盪而死云。

臺南南門小學生
溺死市營水浴場內
同場淨池兩日間休浴

臺南市西門町一丁目施天恩。有子名海樹。年十四。前在南門小學校。成績優秀。去二十九日。因是日休學。下午二時頃出門。至夜不歸。其家急皇。遂請本町派出所警官。帮同搜查。於是該所員立時照會市內各派出所。及關係方面探詢。至翌朝一時餘。因疑其或赴市營水浴場。游泳溺死。亦未可知。姑往探之。竟於脫衣處。發見其衣履。急向池中打撈。遂於水底。搜獲其屍身。經許醫師之相驗。謂死後已經過十時。然是日係逢星期。游泳者衆。不覺察水底有沈屍。且當守場者。閉場時。亦未見及脫衣處之衣服。是眞咄咄怪事。該水泳場。爲欲淨池。乃於三十、三十一兩日間休浴云。

大稻埕有某理髮店。女時客者。宣稱之(顧客不安)

海山郡某工場下女。與某給事。自謂戀愛神聖。實則俗語說得好。向臭臉臭人食也。(隣右嗤之以鼻)

郡下某庄。有二對野貴我時常散策。若論尖端之今日。亦不足奇。但其中有巡查。及某年某女生。則令人皺眉也。(官敎兩缺憾)

頭圍二十一。凡有登徒癖。徐娘韻難存。鐵拐恐嫁得。彼此本無仇。何堪苦相迫。我番晚使伊。爭訟有何益。天眼報昭彰。定識跛双足。若不早回頭。家人思排擊。(照妖鏡)

脫走番逮捕
原因水牛爭鬪

川中島移住番蕃社番丁達拉奧埋瓦。去三十日午後零時四十分。在埋々拉駐在所前方約二十五丁森林中。被川中島駐在所沖闊巡查。外埋々拉蕃人二十餘名搜查隊發見逮捕。由該巡查與番丁數名護送。沿蕃路出川中島。越八幡峠。三十夜八時過。留置在埔里能高郡警察課。一查其脫走原因。爲去二十九日。在川中島。飼養水牛中。値與蕃馬鞍部社蕃人飼養之水牛爭鬪。遂與同社蕃丁口角。彼在自宅蕃屋放火。爲三十日早午前五時半。放火同時。沿埋々拉溪。逃走於川中島駐在所後方森林中。步過松樹嶺第二十五號腦寮左方之時。及殺新竹州大湖人腦丁廖請木。年二十三。逃去。爲附近腦丁鄭阿奔發見。急報駐在所云。

會事

▲宜蘭專賣局出張所。訂六月一日午前九時起。在礁溪公共浴場。舉行第十四回傭人表彰式。式後開餘興慰安會。有模擬店外福引種種餘興。

▲竹山信用購販利用組合。訂來六月三日起。同五日止。三日間。每日自午前八時至午後三時半。於在同組合樓上。開監事講習會。

▲虎尾庄長松山松次郎氏。在任凡八年。此回告退。與其後者。決定今回賀太郎氏。一般官民訂來三十一日正午。在虎尾公會堂內。爲開送迎會。

人事

▲須川督府商工課長。及高雄米穀檢查所主任。大追氏。去三十日。午前九時頃之列車來屏。與關係者致氏。赴崇蘭潮州宣氏氏引導。視察農事試驗場之焙乾燥工場視察。再由屏東米穀出張所。前爪並街內各方面。於同十一時零列車發赴高雄云。

▲督府衛生課長下條博士。爲實查阿片吸食者之狀態。併矯正阿片成績。訂六月一日。由北出差於新竹州下大溪街。是夜在同街一宿。翌二日與大溪郡阿片專務警官。面議臺灣阿片令所關之管束章程。後即歸府。

▲嘉義郡守猪口誠氏。今回任嘉義郡水利組合長。定三十一日起。一週間。巡視組合所屬各埤圳。以長谷川農務課長田村同組合理事同道云。

▲督府糖業試驗場。新築工事及其他各項事務所開商。至二十八日。請幹部自去二十五日起。開始磋再集議於同出所長室。爲最後之磋商。大體已就緒。是於同出所長。定三十一日上北。與督府當路商量云。

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

岩波講座 生物學

增訂版 會員募集

第二回出來 即時配本

理學博士 柴田桂太
理學博士 谷津直秀
理學博士 小泉丹 編輯

岩波講座第三次「生物學」は、諸講座中にあつても特に多數の興味を惹き、生物全般の現象と狀態とを明らかにする最も有益且つ正確なる講述として、多大の好評を博した。執筆者としては、我國學界の權威ある諸學者を網羅せる點に於て、現在之よりも完備せる者を求めることは恐らくは不可能であらう。豫定の如く昨年夏を以て其刊行を終了したが、豫約の機を逸せられし諸氏其他の間に再刊要望の聲の頻りなるを以て、更に整備を新たにし項目の追補並びに訂正を加へ一層廣く頒布せんとするものである。生物學及びその關係學科の學徒のみでなく、廣く好學の人々も、之に依て根本問題を顧み、又最新の研究と發展の方向とを覗ふ爲に、本講座の再刊の機會を逸することなからん事を望む。

第二回應募 會員諸氏に 增訂版には既刊項目に增補をすると共に新項目二回分を追加しました。增補分御希望の方には實費にて御頒ちいたします(詳細內容見本を御覽下さい)

執筆者及項目

通論 丘英通
生物學概論 谷津直秀
生物學史
細胞學の過去及び現狀 藤井健次郎
原形質
核學 桑田義備
細胞の有形分裂
變異とメンデル性遺傳 木原均
バイオメトリ 八木誠政
進化要因論 小泉丹

動物學(1)
形態學總論 丘英通
組織學 合田得輔
神經系統 高橋堅
發生學 八田三郎
實驗發生學 岡田要
再生と移植
比較消化生理
動物の呼吸
動物生態學 川村多實二
動物地理學

動物學(2・3)
動物分類總論 鏑木外岐雄
哺乳類 岸田久吉
鳥類
爬蟲類・兩棲類 岡田彌一郎
魚類・圓口類 内田惠太郎
頭索類 中澤毅一
甲殼類
多足類・蜘蛛類 江崎悌三
昆蟲類(系統學) 江崎悌三
昆蟲類(生態學) 矢野宗幹

植物學(1)
學植物系統解剖
植物の組織及び機能

養分の攝取及び同化物質の利用
炭素及び窒素の同化作用 柴田桂太
呼吸及び醱酵 田宮博
水の吸收・蒸散及び通導
植物の發生・生長及び器官形成 郡場寛
植物の運動 山口彌輔
植物の生殖 田原正人
植物と環境 吉井義次
植物群落と其遷移 中野治房

植物學(2)
植物の分類と系統 池野成一郎
被子植物 中井猛之進
裸子植物 早田文藏
羊齒植物 早田文藏
蘚苔類
地衣類 朝比奈泰彦
菌類 小南清
藻類 山田幸男
變形菌類 江本義數
細菌類
概說植物地理 矢部吉禎
東亞植物區系 中井猛之進

古生物學・人類學・其他
地文學 辻村太郎
化石生物 槇山次郎
最古の人類と文化 松村瞭・赤堀英三
日本石器時代人類 清野謙次
人類及び人種 松村瞭・大島
日本人の人種 金關丈夫
人類の體質 平光吾一
生物の電氣現象
生物の生化學 柿内三郎
學上の問題
植物病理學
細菌の懸濁及びバクテリオファーヂ
自律神經系
血液型
病毒
ミクロテクニック 須内
研究技術及び施設
復活 寺尾
世界の臨海研究所 雨宮育作
植物園 矢部吉禎
動物園 小泉丹

實際問題
植物採集標本調製及び記載 牧野富太郎
生態寫眞（動物） 下村兼二
生態寫眞（植物） 武田久吉
ユウゼニック 小泉丹
植物育種概說 寺尾博
浮遊生物學概說 赤塚孝三
害蟲及び益蟲 矢野宗幹
果樹 田中長三郎
藥用植物 刈米達夫
食用菌及び有毒菌 川村清一
醱酵(應用方面) 齋藤賢道
天然紀念物 三好學
鳥獸保護 内田清之助

特殊問題
生物學論 戸坂潤
生物學と人生 内田昇三
日本に於ける過去及び現在の細胞學 篠遠喜人
遺傳學の過渡 田中義麿
動物命名規約 江崎悌三
植物命名規則 中井猛之進
原石文化問題 大山柏
哺乳類 青木文一郎
毛の生物學 阿部余四男
魚類・談話 田中茂穗
軟體類の食性 平坂恭介
牡蠣の生理 畑井新喜司
牡蠣の繁殖 雨宮育作
あさくさ海苔 岡村金太郎
性及び生殖 戸澤
植物の歴史
植物と生長の風
滿洲の植物分布
本草學の沿革及日本本草家の傳記 白井光太郎
泰西本草家の攷
海洋調査探檢 田中館秀三・相川廣秋

内容見本進呈
全二十二回 會員のみ
會費 毎月拂 二円 一時拂 四十二円 申込金 二円
送料 市内 六錢 内地 十四錢

岩波書店
東京神田一ツ橋 振替東京二六二四〇 電話九段一八九七・一八八〇

お肌の美を養ふ

カテイフード

男性によし
女性によし

カテイフードの數滴を
つけた心地の爽かさ

馥郁とした芳香と
活き活きとした肌の美は
近代人の誇りです

25セン
40セン

王冠赤十字葡萄酒

臺灣總督府
傳染病研究所 陸軍衛戍病院
其他各病院御用

請喝一杯
這是生命之源泉、活力之根元

王冠赤十字葡萄酒飲用之後、於胃部覺溫暖、刺戟胃腸、食慾亢進、能增胃腸液之分泌、補血滋養强精、恢復慢性及急性衰弱狀態及營養不良、身體疲勞、遺精盜汗、經水不調等諸症

特爲產前產後之婦女補血之藥効絕大
並補腎强精之神効無比眞可驚也

召上れ！〈食前の一杯能く食慾を增し
　　　　〈食後の一杯精神を爽快ならしむ

特に產前產後の婦人は補血滋養劑として
母體の營養を增し胎兒の發育を
佳良ならしむ

賣丹木舗 守田治兵衛
東京市下谷區池之端仲町
輸入元 中村兵左衛門
東京市下谷區池之端仲町

全島到處各藥房各洋酒舗代售

●法人登記公告 ●社團法人… 昭和七年五月貳拾貳日左記事項ニ變更… 右昭和七年五月參拾日登記 臺北地方法院中壢出張所

●商業登記公告 ●振興興業株式會社(變更)監査役… 昭和七年五月拾八日各其任ス…

●日新新竹酒業株式會社(變更)… 昭和七年五月貳拾日…

●國際運送株式會社變更(支店)昭和七年五月貳拾參日支那吉林省… 右昭和七年五月參拾日登記 臺北地方法院基隆出張所

●國際通運株式會社變更(支店)取締役竹島鶴太郎 監査役山口… 右昭和七年五月參拾日登記 臺北地方法院新竹支部

漁業組合登記公告 ●社寮島漁業組合(變更)昭和六年拾月… 右昭和七年五月貳拾八日登記 臺北地方法院基隆出張所

公告 新竹州新竹街水頂子… 明治貳拾七年九月七日生 石文… 右者ニ對シ利害關係人… 昭和七年五月貳拾四日 臺北地方法院新竹支部

金言マッチ

仁丹がタダか？
マッチがタダか？

仁丹、赤小粒二錢分を添へ 正價二錢
◎もえくずで着物や畳をこがす事なきインプル式

目藥アドラ

はれ目・はやり目・のぼせ目
たゞれ目にしまずに良く効く
20錢 30錢 50錢

高峰博士發見高貴藥アドリナリンを主藥とす
一ポンドのアドリナリンを得るためには一萬三千頭の牛の副腎を必要とされます

製造元 泰昌製藥株式會社

16ミリファンの
人氣の焦點!!!
梅雨期の弱光線、早朝、薄暮、日沒、夜間いつでも撮れる超感光性フヰルム!!!

シネ・コダック
スーパーセンシティブ
パンクロマチックフヰルム

各地寫眞材料店・百貨店にて
コダックジャパンリミテッド
EASTMAN KODAK COMPANY,
Rochester, N.Y., U.S.A.

エビスビール

清涼飲料 ナポリン

會葬御禮
栗井明納
親戚一同

近海郵船
門司行 朝日丸 六月四日 吉野丸 六月九日 大和丸 六月十四日

大阪商船
門司・神戸行 蓬萊丸 六月二日 扶桑丸 六月七日 …丸 六月十二日

臺灣銀行
昭和七年五月三十日

協力内閣の下の臺灣官場
動搖不安を繰返したくない

一

總督更迭の頻發を出來得る限り避けたいと云ふ輿論は、最近一朝にして平塚長官の留任運動に轉向を見て來た。一寸考へると不思議の樣でもあるが、昨年末から本年の四月に至るまでの本島官界の不安動搖に對する全島住民の惱みが餘りにも大きく生々しく、あの當時を思ひ出すのでさへ痛ましい感銘をもつ本島大衆としては、必ずしも無理からぬ事である。あの當時の惱みを再び繰返さぬやうありたいと云ふ民衆の心情は、茲に期せずして右の運動を自然的に合流させるに至つた所以ではあるまいか。

二

唯だ右の平塚長官留任運動に對し、理論的に是正を要する點が一二ないでもない。それは南總督以下の臺灣内閣は、政友内閣の下に任命されたもので、その前の民政内閣の下の臺灣内閣に置き換へられ、民政式の歪みに對し政友式の歪みをもつたものであるといふ考へ方である。成ほど三段論法式に理窟を追ねるならば其の通りであらう。然しそれは一片の形式論であつて、政黨的に比較的公正であつた平塚長官は、臺灣の官界に『政友系』とか『民政系』とかいふ分子の存在するを不本意とし、それまで民政系分子と世間から言はれ或は睨まれてゐた者をも知らぬ顏して人材はそれ〲重用する方針を取つた。而もその數も決して少くはないのである。語りこの四月に行はれた部長課長以下の大異動は、政黨とか閥とかに依つて引つ張り纏はされてゐた本島の官界を大體において地ならしをやつたものので、コレ當時『地ならし式人事異動』との評が傳へられた所以でもあり、且つ南總督、平塚長官の人事方針が徹底的だとかユル和だとか一部の間に言はれた理由でもある。

三

この歴然たる事實があればこそ本島の民論も平塚長官の留任を頗る信を持て支持する氣にもなつたのだし、中央方面に於ても同長官の留任を勸告してゐる次第と思ふ。そのうへ現内閣は所謂擧國一致内閣であつて、政友民政の兩派から共に閣僚を出して齋藤内閣を支援することにしてゐる。この事實は臺灣内閣においても最も力強く反映すべきであつて、平塚長官を留任せしめ本島官界を安定せしめよと云ふ島内の輿論は何人と雖も其の妥當性を認めねばなるまいと思ふ。若しこれが依然たる民政黨の内閣なら、俗にいふ『お團扇り』といふ事もあり臺灣内閣も多少民政式に塗り替へらるゝ事を實際問題として回避できないであらうが、大體に政黨色彩を拔くことに力めて折角陣容を立て直したばかりの臺灣の官界に、再び動搖と不安とを招來しやうといふ事は、この協力内閣の下において首肯できないといふのが民論の主旨をなしてゐるやうだ。

四

なほ本島において今回斯くまで民論が急激に高潮して來たのに就ても、識者としては充分なる注意を拂はねばならぬと思ふ。在來本島の住民は、官憲を恐く信頼して進んで政治論をしたり政治運動を起したりする事を出來得る限り避けて來た。これは臺灣が特殊地域である爲めでもあり且つは當局の統治宜しきを得した爲めであつたらう。然し此の事は臺灣在住民の要望であつたと同時に弱點ともなつてゐたかの如くだ。と言ふのは官憲のみに信頼してゐた結果は官憲主義萬能となり民意の暢達といふ點で時に消極の事實をも見て來た。殊に總督の頻々たる更迭とこれに伴ふ全島官界の動搖とに就て深く民論が今日まで中央要路の方面に反映しなかつた爲め、臺灣の人事異動とこれによる本島の利害休戚との關係について深く考を引き起さしむるに至らなかつた。即ち臺灣は今日まで人事方面について甚だ閑却され輕視さへされて來た。而も斯る事情を招いた大部分の責は、本島の住民が中央政府の當局者に對して唯々諾々の態度を執つて來たが爲めではなかつたか。

五

明治三十年代の臺灣の住民は、今日迄の住民のやうに必ずしも無頓着のみではなかつた。時に政談演説會を開き或は言論機關を通じて官憲と對抗的に堂々たる論陣を張つた事例もあつた。明治三十三年臺北弁護士團に依て臺灣民報なるものが創立され、之が中心となつて民論喚起に力め同社の理事であつて現在の民政黨代議士たる小林勝民君の如き、元代議士たる中村啓次郎、或は佐々木安五郎君の如き、或は現在臺北にある賀和駿次郎、土屋理喜次兩君の如き其の當時に於ける民論のリーダーとして隨分奮鬪したものである。從來の臺灣住民が默するが故に何事かあつても民論起らずとするは見當違ひである。果して今回の政變で南總督の在任三ヶ月餘任の事實に際會し、民論は現に見るが如く湧騰した。今日の輿論政治においては默するのみが忠良なる民衆とばかりは限らない。同時に騒ぐのみが輿論時代の民衆とも限らぬのである。要するに吾人は此の問題について適正なる輿論の發揚を得ることが民論指導の最高原理であることを強調いたさねばならぬ。

豫定を繰上げて けふ市民大會を開く
長官の入京日を好機とし 鐵道ホテル餘興場で

臺北市に於ける各町總代區長主催、商工、實業各會及び市協議會員參加の市民大會は二日夜開催の豫定のところ、一日には平塚長官も入京すること故此の機を逸してはとの懸念から賀和、谷口、鈴木、金子の四實行委員を初めとして參加各團の代表者は三十一日夜臺北市役所に參集、種々協議の結果、一日繰上げて今一日午後六時より鐵道ホテル餘興場に於て急速に開く事となり直に準備に着手したが、同大會には商工會議所、その他の參加もあり盛況を豫想されてゐる。而して市民大會の趣旨は總督の更迭に伴ふ頻々たる本島官界の異動を抑止すべき旨の宣言及び決議案を議り可決の上は直に之を中央要路に向つて打電すべく、同大會を終つて直に演說會に入り、左の諸辯士が熱辯を揮ふ筈である

△賀和駿次郎△安田勝次郎△金子光太郎△故包吳△大淵貞吉△佐藤吉次郎△竹林儀松△水則參佐治、其他多數

中央政變に伴ふ 惡例打破を期す
臺南州民大會で 强硬な宣言と決議

【臺南電話】官界異動反對の第一聲として臺南州民大會は既報の如く臺南公會堂其の他各團體共同主催の下に三十一日午後七時過ぎより

公會堂 に於て臺南市より代表者早川、河野の諸氏參加の下に開催、當日の參集者は定刻前に六百を算し、拍手の盛況裡に越智氏の開會の挨拶あり、川上氏より決議文の提案理由を述べ、龍發氏は滿場破るるが如き

拍手の 裡に決議文及び宣言文を朗讀し異議なく決定、右決議文を首相拓相に各閣僚、樞府、貴衆兩院議長、中川新總督其他に打電することを公告し、次で川上氏から朴子、屏東その他各地よりの激勵電報數十通を披露し、悲壯に拍手に迎へられ、拍手に送られ、公會堂内で醸さるる裡りとしては

特殊の 雰圍氣を醸させた、次で七時四十分より演說會に移り

◇歐陽石氏は第一席を承はつて登壇

本島の統治が政黨政治の弊によつて定見なく、動搖するのはよく堪へ得る所ではないと呼び

◇川中忠五郎氏は新總督を迎ふるに當つて官吏異動に一指もふれないとの保證を得る必要があると論じ

◇金丸市作氏は共同一致の力強さと團を以つてただ目的を達する事のみを心掛けられたいと述べ

◇飛澤留吉氏は本島の統治方針を刷新ならしめて官界異動の不安を徹底的に一掃されたいと希望し、次いで早川直義氏(臺灣)は

太田總督辭任後の官界大異動の爲は今回の政變に伴つて再び之を繰り返す勢木島情勢の國く所謂に憟然たるものがある。私共は之に對して何等かの責任を感ぜねばならぬ

◇岩欣氏は

政黨政派は何れも健た病氣に煩はされてゐる

と例をあげて民監の警察官の注意を受け

本島にかける各種の病弊を除し本島四百萬民衆の健全なる努力が必要だ

◇藥指延君

と結束を說き當會に於て決議した事項は如何なる事情によると斷じて貫徹せねばならぬと慫慂し

◇高島氏は

今回の異動は傳へられる所によれば某政黨の某代議士が策動したるに基くものだとの風評がある

とて政界の内情を說き、商業界の問題とし總務長官の留任は此際絕對に必要だと力說し

◇沈榮氏は

官吏は名譽い源泉であるが爲め斯うした頻動が頻々として行はるものだ

と述べて注意を喚ひ本島の政治化……

決議文

特殊の事情を有する本島の官界が政變に超然としてみだりに異動すべからざるは常に四百萬島民が之を熱望し廣く天下に聲明せし所、以來僅かに百日を出でざるに又々首腦の更迭を見んとするの說あり、全島不安極度に緊張す、吾人臺南州下百二十萬民衆は茲に州民大會を開き左の宣言を決議せり、願くば官界の頻々たる異動が統治に及ぼす影響の極めて恐るべきものあるを察せられ、擧國一致內閣時代に於て從來の惡例を打破し民衆をして安んじて統治に服せしめられん事を

宣言

臺南百二十萬州民は本島の官界が唯して中央の政變に左右移動せらるべきものに非ざるを以て從來の惡例を打破せん事を期す

嘉義からも 要路に電請
州市協議會員と 商工會幹部から

【嘉義電話】嘉義市の州市協議會員及び商工會幹部は五月三十日午後七時より公會堂樓上に會合して總督更迭に伴ふ時局に關し意見打合せをなし席上南總督が入閣に際し本島統治を顧慮する點なく無條件に入閣したるは遺憾なりとの強硬意見を吐露したものもあり、嘉義市を代表する熱誠なる懇意を汲み滿場一致齋藤總理大臣以下要路に對し市民代表者名義を以つて次の通り打電する事を決議した

首腦安靜を缺き島民亦騒擾する所をこらずその統治上に及ぼす影響甚大なり、閣下時局救濟の爲め國政改革の大命を拜せらる本島在住民は吏治首腦部の改善改選に副はせる所の士の起用を切望して已まざるも既に總督の任命あり更に長官以下の[illegible]

臺北市協議會員も 電報を發す
各要路と長官に

臺北市協議會員は三十日夜鐵道ホテルにおける申合せに基き三十一日午後一時齋藤首相、永井拓相、南拓相、中川總督、山本内相、伊澤多喜男、川村竹治、臺灣倶樂部、政友會本部、民政黨本部にあて左の如き長文の電報を發した

近年中央政變毎に督府首腦部の廣範圍に亙る大更迭を行はれ爲に本島の發展を阻害し統治の伸暢、民心の安定を缺くこと甚大なりと痛感す、以後政變に際し斯かる弊害を繰返さざる事を實現せらるると共に先づ現下の問題として現長官以下の更迭を避け統治の伸暢民心の安定を期せられんことに御盡力を希ふ

臺北市協議會員一同

同時に平塚總務長官に對しては同く留任し今後斯かる弊害を繰返さないことの例を示されたい旨の電報を發した

近年中央政變毎に督府長地方廳首腦部の廣範圍に亙る大更迭を行はれ爲めに本島の發展を阻害し統治の伸暢、民心の安定を缺くこと甚大なりと痛感す閣下先づ現職に留任せられ以後政變に際し斯かる弊害を繰返さざることの例を示され以て民意の貫徹に御盡力を希ふ

臺北市協議會員一同

臺中實業協會 決議を打電
總督の任期制と 長官留任問題で

【臺中電話】臺中實業協會にては總督の任期制と共に平塚長官の留任につき臺北その他と一致の步調をとる事となり二十餘名出席の上協議の結果左の決議をなし之を在京中の坂本會長宛に三十一日朝打電して政府要路大臣に運動する事となり左の決議文を可決した

總督府首腦部の更迭頻々として島民の不安此の上なし、此の非常時に當り本島の特殊事情に鑑み善處方を政府要路に懇願す

臺中州、市の 協議會員が協議
更迭問題について 決議を要路に打電

【臺中電話】臺中州、市協議會員有志一同は三十一日午後八時から臺中市民館に參集の上種々協議の結果左の決議をなし齋藤首相、永井拓相、中川新總督宛に電報を發した

決議

臺灣統治首腦部の頻繁なる更迭は島民の不安之より大なるはない、時局に鑑み特に閣下の深甚なる考慮を冀ふ

紛糾した政務官問題 表面上の解決を告ぐ
政友會は鈴木總裁に一任し 總裁は首相に一任

【東京三十一日發電通】政務官[illegible]

◇

齋藤總理に一任して内閣の紛糾を速かに除くに決定した[illegible]

【東京三十一日發電通】鳩山文相は三十一日午後六時齋藤首相に對し鈴木總裁に政務官の決定を一任し[illegible]

政務官の顏觸れ
一日の院内閣議で決定

[illegible]

僕が辭めるかって? きめたわけでない
新舊總督に會つてからだ 平塚長官神戸で語る

【神戸三十一日發本社特電】豫報の如く平塚臺灣總務長官は三十一日正午神戸入港の扶桑丸にて上陸しサルンに訪へば例の溫顏な口調で語る

上京の目的は議會出席のためで外には何もない。總督が突然大臣に榮進したので總督はチョクチョク閣議についた形だ。總督が僕に二月位で辭めると云ふことは決してそれは臺灣のためにはならないが、それも仕方なからう。何ぞ僕も辭めるかつて?別に辭めると決めたわけではない。僕も臺灣に來てまだ六ヶ月だからネ、萬事は上京して新舊總督に會つてからだ。中川新總督はよく知つてゐる。臺灣も一通りは見たけれどまだ阿里山と澎湖島に行かない。見た所將來のある良い所だが何とかなし常に安定してゐないやうに思はれる。今度の臺灣は十七日の始政記念日にはとても歸れないから臺灣に歸つて貰ふことになるであらう

と長官は既に辭意を決めてゐるらしいが、さりとて植民地總督長官はさう短命であつてはならないといふ觀念もありかなり苦しい立場にあるものの如くであつた。斯くて正午のニュース放送には特に督府政務官問題も時局も請府附くだらうとアッサリしたものであつた。船が埠頭に着くや臺灣關係者、兵庫縣の古賀等多數の出迎あり、サルンにて一々挨拶の後白井船長は一同と共に盃を擧げて長官の健康を祝し長官は直ちに兵庫縣差廻しの自動車にて須磨へ行く豫定を變更し支所に小閑後日本ホテルに送其他を視察し須磨宅にて休養の後午後六時半の急行にて急ぎ上京した

左の如く內定した

內務次官	齋藤隆夫(民)
同參與官	勝田永吉(民)
外務次官	瀧正雄(政)
同參與官	澤本與一(民)
大藏次官	堀切善兵衛(政)
同參與官	上塚司(政)
司法次官	八並武治(民)
同參與官	岩本武助(政)
文部次官	東郷實(政)
同參與官	川島正次郎(政)
陸軍次官	石井三郎(政)
同參與官	土岐章(研)
海軍次官	堀田正恒(研)
同參與官	石坂豐一(政)
農林次官	有馬賴寧(研)
同參與官	松村謙三(民)
商工次官	岩切重雄(民)
同參與官	松村光三(政)
遞信次官	志賀和多利(政)
同參與官	立花種忠(研)
鐵道次官	名川侃市(政)
同參與官	板谷順助(政)
拓務次官	堤康次郎(民)
同參與官	木村小左衛門(民)

擧國一致の實を失ふ 恐れあるを憂ふ
內務政務次官問題について 鈴木總裁が聲明書

【東京三十一日發電通】鈴木政友會總裁は三十一日午後幹部會終了後左の聲明を發した

內務大臣兩次官の交迭は擧國一致の實を示し、人心を安定せしむる所以になると信じ、我黨よりこれを言明し、齋藤首相之を諒承し、閣議に諮り閣僚も亦何等の異議を唱ふる者なかりしに拘らず、其後山本內相は既に閣議を經たる事を覆へし職を賭してまで自己の主張を貫徹せんとするは我黨の甚だ遺憾とする所である。固より我黨主張の正當なるは飽くまで之を信ずるも、強いて之を貫かんとする時は擧國一致の實を失ふ恐れあるを憂へ、此の大時局に鑑み齋藤首相の公正なる判斷に委ねることとした

首相奏上
演說內容につき

【東京三十一日發電通】齋藤首相は三十一日午後二時參內、臨時議會に於ける內外方針竝に外交方針に關する演說內容を奏上し御裁可を得同三時三十分退下した

藏相も參內

【東京三十一日發電通】高橋藏相は三十一日午後二時半參內財政經濟方針に關する演說內容に付き御裁可を得た

聖上親臨 けふ開院式
優渥なる勅語を賜はん

【東京三十一日發電通】第六十二臨時議會開院式は一日午前十一時より貴族院で擧行されることとなつた、この日天皇陛下には一日午前十一時宮城御出門鈴木侍從長、奈良武官長、一木宮相、林式部長官等供奉にて貴族院に御着、十一時本會議場に出御あらせられて參列の貴衆兩院議員に對し優渥なる勅語を賜ひ、十一時十五分貴族院御發還遊ばされる、當日貴族院は議事を開かず、衆議院は午前十一時十分開會、奉答文を可決して散會することとなつてゐる

近く五十萬石の 買換を行ふ
五日に米穀委員會

【東京三十一日發電通】後藤農相は六月五日農林大臣官邸に現內閣最初の米穀委員會を開催し山本前農相時代に米穀委員會に諮問されたる古米百萬石中五十萬石の第三回買換の時期に關する諮問を行ふことに決定した、而して後藤農相の意向では最近米穀市場の軟化に鑑み、近々五十萬石の第三回買換を行ふものである

英國皇帝陛下 誕辰日の催し

三日は英國皇帝ジョージ五世陛下誕辰日に相當するので在臺北英國領事館ではグレーブス氏に於て午後五時から[illegible]

一般官廳けふ から正午まで

六月一日から一般官廳の執務時間は午前八時から正午迄となるが臺北郵便局では一般公衆の便宜を圖り窓口事務を午前八時より午後三時迄取扱ひ時間を延長することになつた

督府辭令

[illegible]

人事

督府事務官 山本眞平 督府交通局鐵道職員共濟組合常務理事兼務を免す

▲岡山森生氏(臺灣總督府中央研究所長) 三十一日出北(日の丸館)

▲山崎守正氏(臺灣總督府技師) 三十一日着北(日の丸館)

▲加藤楠三郎氏(警務局保安課長) 新任挨拶のため來社

▲武藤勝次郎氏 一日臺南へ

◇シナチク◇

一日から臺北座に上演する東寶劇『肉彈三勇士』と『入間少佐』には臺灣軍が大變な力瘤の入れやうで『民間の多數の人々に、よく認識して貰つて軍隊の意氣と犧牲的精神がどんなものだかと認解して貰ひたい』と云つてゐる▲殊に村田參謀などは得意の軍戰記話を以つて司令やら荒營督府やら參謀本部の斡旋を引受けて了つたのでれ、ゆふべはどんな風にしやろかと頭顧をひねまして、一晩中眠れなかつたよと苦笑してゐる[illegible]のかも知れぬ

工事入札公告

[illegible]

總督官房會計課

王冠景品附
高砂の生瓶詰

外科 皮膚科 梅科　本町一丁目　一番瀬醫院　(電七八九)

內科　表町二丁目　殿村醫院　(電話二三五四番)

外科　(新築落成)(入院隨意)　京町二丁目　醫學博士 大場辰之允　大場醫院　(電話二九八〇番)

產科 婦人科　京町辰馬通り　鶴田醫院　(電話二九七番)

眼科　大和町四丁目(臺銀北側)　筒井醫院　(電話一九五番)

耳鼻咽喉科　臺北大和町四丁目(商工銀行前)　長尾醫院　電三六八七番

耳鼻咽喉科　(入院隨意)　本町二丁目(臺灣銀行前)　藏田醫院　(電話三八七番)

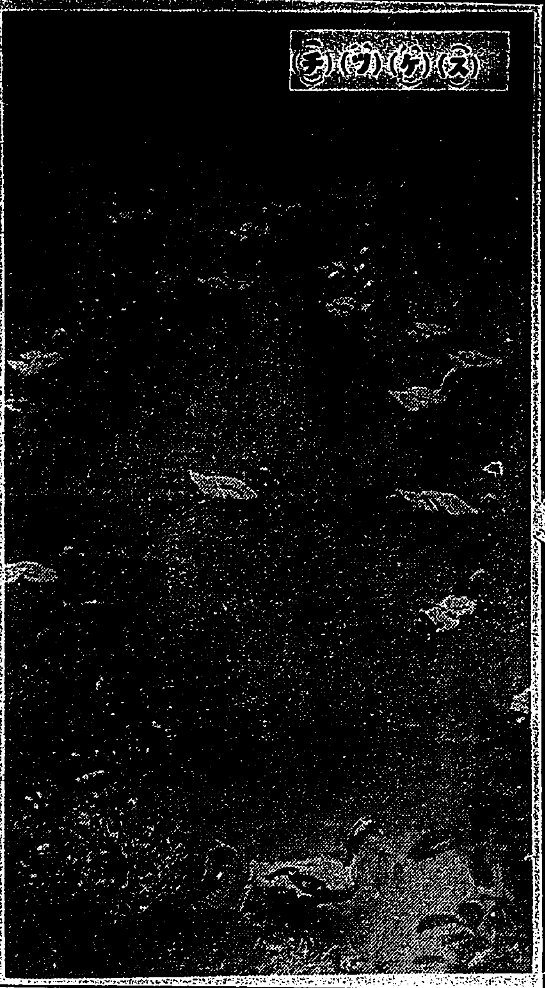
齒科　京町二丁目一番地鄭通り　小林醫院　(電話八二二番)

耳鼻咽喉科　榮町一ノ八　天野醫院　(電話二四〇一番)

小兒科　京町一丁目五二番地　關屋醫院　(電話二六七二番)

內科 皮膚科　臺北市本町二ノ六(中警前)　千本醫院　夜間診療所 電四〇八一番

外科(入院隨意)　本町三丁目　菅沼醫院　(電話九五四番)



警察官郷軍聯合 發火演習を行ふ
北港郡下一帯で

【臺南電話】六月二日臺南州北港郡下一帶で行はれる同郡下の警察官在郷軍人聯合の聯合發火演習は特に大日本聯盟の計畫を利用して陸海軍の演習及び之に對する防禦に關する新戰法を加味したもので時節柄多大の興味をかけられてゐる、尚臺南より村上第二聯隊長、樋口中尉、臨村臺南州警務部長、土居警務課長、細井州地方課長等は同演習視察の爲六月一日中に夫々同地へ向ふ筈である

怪説 死因不明の死
番地警手の妻が 臺南檢察局で死體解剖

【高雄電話】高雄州屏東郡下の蕃地駐在所勤務警手陳同の妻陳氏(二)は二十八日午後九時半頃死亡したが臺南山地駐在所の新實公醫は死因は脚氣衝心と認め二十九日死體を埋葬する事となつてゐた所臺北から死者の身寄のものが來て死亡者の陰部傷害部に皮下溢血があるので傷害による死因だと云つて再檢察を求めたので六龜駐在所の嘱託公醫が檢屍した所同公醫は脚氣衝心の形跡がないと推定したため茲に死因不明となり郡警察課では三十一日臺南檢察局の指揮を仰いで死體を解剖に附した

南宅のゴタゴタ 未解決

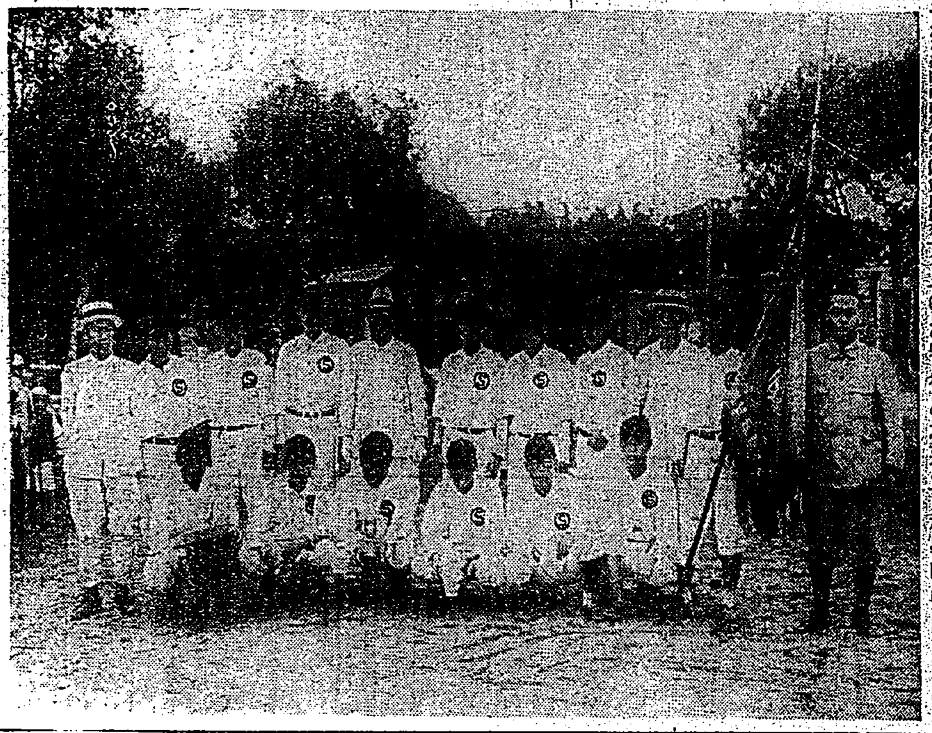
各地市場の建築に伴ふ臺南市現在の家屋撤去に關し既報の如く先般中臺南建築利用組合より南門外なる住宅豫定地の移轉を受けて之が經營に當る事となつた南部住宅組合の成立に關する問題を進むべきか又は解散すべきかの決定については近づて住宅地移譲の可否に依り決を見るものとされて居るが、又建築組合にあつては總務理事古川乃太郎氏の逝去に伴ひ當面の事として組合の内部を固むる必要あり同組合顧問和田二三松氏を組合長に推すか又新に有給專務理事を置いて從來の主事を廢すかの二案を擬して居るが何れとしても斯うした取りくへの先決問題を挾んで土地處分も若干手間取るものと見られて居る有様である

郷軍分會會計檢査

【花蓮港電話】臺灣軍參謀部附官は二十九日來花各方面の視察をなした上三十一日午後一時から聯合分會本部に於て花蓮港在郷軍人分會の會計檢査をした

西市場の新館 中旬頃竣功せん
諸施設も研究中

【臺南電話】一昨年來改築中である臺南西市場の新館落成は來月中旬中全部竣功の上メイキアップして百貨の賣り場との一點張と なるべくこれに倣ふ所要經費等も併せて記載中だが、臨同工事の爲め久しく休止中である同市場内の臺南マーケットも右工事竣功と共に刷新の面目を改めサービス施設で開場の豫定であつて市當局としては此の機會に於いて久し振りに綜合的經營を行ふ計畫をたて内々準備中であるが、これによつて今後臺南市民の夜の盛り場として人足を惹き得るであらうと


蘭陽軟式野球大會の決勝戰において優勝した昭和園

蘇澳築港の條件たる 豐富な蘭陽の產業
宜蘭　大津生

蘭陽 の生命線として蘇澳築港の研究が叫ばれつゝある今日の情勢を察して蘇澳郡役所が先づ蘭陽三郡下の經濟調査に着手したる事は既報の通りであるがその調査の佳子を見るに、蘭陽三郡下の耕地面積二萬五千甲その

生產 の主なるものは米四十萬石、甘蔗一億八千萬斤、砂糖二千萬斤、又漁撈の漁獲は年年一千萬斤を超え、殊に蘇澳、羅東附近に於ける太平山の檜材の如き現在年産二十五萬石を優に産出しあれど僅に四、五倍を所要する產業資源的林により

無限 に林木を保存し得る事明であり、其他蘭陽地方乃至東部一帶には無限の天然資源極めて多く、就中セメント工業、カーバイト、大理石加工業、鑛山製造業等が有望であり、而して現在の總生產額だけでも二千三百餘萬圓に達してゐるから將來これらの

諸工 業發達するにおいては陸上の運輸機關と相まつて蘇澳築港の利用價値一層高めらるべきものであるわけでも米穀の移出及將來蘇澳港と其後背地たる關係よりしても蘇澳築港は益々

必要 のものであると大いに力説されてゐるこれにつき小進藤坂東長は蘇澳期成同盟會を開くため蘭陽三郡下の有力者を勧誘中であるが、かくして蘭陽の生命線たる蘇澳築港問題は益々具體化してゆくものと見られてゐる

『澎湖をもう少し研究したかつた』
名殘を惜しみつゝ 金子司令官談

【馬公特電三十一日發】金子要港司令官は步兵第十七聯隊長に栄轉し來月九日馬公發赴任の豫定であるが三十一日語を本社の公式に訪問れ談話を述べた

◇今回の 轉勤は意外であつた此の人情に厚い島民一致の美風のない澎湖を去ることは甚だ名殘惜しい次第である、自分は此地の好印象を永久に忘れることは出來ぬと思ふ、澎湖の地は惠まれない土地だと島民同様に云はれてゐるので何かと研究して見たいと思つてゐたが殘念乍らその機を得なかつたが而し冬の季節風を

◇科學的 に利用したら何等かの方法により期待される事の必要を痛感する、今回又澎湖の島を詳しく觀察して大いに得る所があつたが澎湖の將來は島民の眞剣な努力に俟つべき所が大いにあると思ふ、自分は九日着任して任地に向ふ考へである

◇新任 鈴木司令官は十三日着任の豫定で自分より一期下の人で本官まで陸地測量部の三角科長をして居られた人で陸軍依託生として帝大工科を出た非常な學者である。れるが八月には少將になられる人である新任地は勿論したことはないが三度程行つたことのある土地で私の郷里、伊豫の隣として懐しみを以つて赴任するわけである

人參賣りが人參賣を刺す
原因はトバク

【高雄電話】三十日午後九時半頃高雄市鹽埕町三丁目臺灣方の二階で同家の支那人周金冬(三)は同商人支那人鄭子林(　)から長さ八寸のナイフをもつて左下腹を突刺されて大腸露出し被害者は澄病院に收容されたが生命危篤、一方加害者は現行後鹽埕町を逃行する所巡査の手に取押へられた原因は賭博の爭ひから斬つた加害者が金を出さぬので被害者が催促した爲めである

臺南聯隊 除隊兵

百五十八名の除隊式は三十日午前九時より同聯隊第二大隊營庭前にて擧行、知事代理川村内務部長、樽井地方部長、森市尹、郷軍分會長代理須賀野氏その他多數列席の下に軍旗を迎へ村上聯隊長の勅諭奉讀後知事代理より除隊兵に對し一場の訓示後所定の順序に依り軍旗奉送後解散したが各除隊兵は六月一日午前六時十分臺南驛發列車で出發歸郷の途に就くと

伊藤夫人告別式

【花蓮港電話】花蓮港廳土木係長伊藤一之氏夫人カツミさんの葬儀は三十一日午後四時半本願寺でしめやかに葬儀式が營まれたが遺兒は十二歳を頭に六人あり、一般の同情を惹いてゐた

總督府主催の實業教育研究會
湖口專習學校で擧行

【新竹電話】總督府主催全島實業教育研究會は六月十一、二の兩日新竹州湖口專修學校にて擧行するべく全島實業學校長四十名其他關係者出席、十一日は午前中湖口專修學校の實施教授批評研究、午後から同校經營についての研究、十二日は實業教育をして實際的ならしむる方策如何についての諮問案、十三日は州下の實業學校の視察を行ふ筈であるが出席者は湖口の兵舎に合宿し夜間は座談會を催すと

新竹專賣支局 傭人表彰

【新竹電話】新竹專賣局新竹出張所傭人表彰式は六月一日午前七時から行はれ引續き表彰者七名は金子支局長の手から賞牌を授與すると

新竹支部の 庭球爭覇戰

新竹庭球協會支部主催の春季庭球爭覇戰は五日午前八時から女學校及び小學校コートにて擧行さるべく出場校は八組を抽籤に依り二組に分ち各組にてリーグ戰を行ひ勝者同士を以て決勝戰を行ふと

A班(女學校) 中學、竹東、新竹市、竹南

B班(小學校) 中壢、新竹郡、苗栗、桃園

今井廳長 研海視察

【花蓮港電話】今井廳長は中野、岡島兩屬を隨へ六月四日研海支廳

安保大將 臺南視察豫定

特命檢閲使安保海軍大將一行三十四名は馬公要港部、同方面等の檢閲を終つた後無線電信所等の檢閲を終つた後六月十七日午後五時十五分臺灣着で高雄より來南、驛頭今川知事その他の出迎を受け臺南神社に正式參拜を爲して孔子廟、赤嵌樓、安平その他市内巡視を行つた上同夜九時四十一分發急行で臺北に向ふ事となつて居るが臺北視察日程は來る十日臺北より鈴木海軍武官來南の上決定の筈である

チフス御用心
臺中市で小册子 一萬枚を配付す

【臺中電話】中部は昨今雨期に入り各種果物も出盛りとなりチフスの發生候であるので市衞生係ではチフス豫防撲滅を詳細に書いた小册子約一萬部を印刷し市内各戸に配布した

下淡水溪治水
工事促進に就て

屏東外 四郡下關係官が下淡水溪工事促進方陳情せん爲め次で過般代表七名が高雄州に野口知事を訪問陳情し知事亦これを諒し總督府當局に陳情する事となつた事は既報の通りであるが關係民の要望する所を綜合するに促進々々と言ふも既定計畫通り年度を進めて欲しいと言ふのである。即ち當初五年繼續事業として昭和二年起工されて後更に二箇年延長されたので昭和九年度完成になつて現在に至つて居るが此の上更に年度の繰延べられる事のないやう是非昭和九年度で完成をと言ふのにある

一方 同工事の當初よりの工事總額を視るに昭和二年度の工費(用地買收費除く)七百三十二萬六千五百圓で起工され七年度の本年度までに支出された額は器具器械の購入を合せて四百六萬圓となつて居り、中途豫算の物價安等で現在工事總額は大約二百八十萬圓內外らしく全工程七十三キロの內既に三十三キロの仕上りで

殘工 事四十キロとなつて居り其の工費二百八十萬圓內外で四十キロを施行する其の年度から云へば八九兩年度であるから工費の上から言へば今後一年度に百四五十萬圓支出されれば工事は依然繰延べの止むない事となる外なく起工當初からの工事能力を標準すれば一年四百二三十萬乃至百五十萬圓施行し得るだけの能力は

充分 あると見られるので關係地方民は飽くまで昭和九年度で是非完成するやう要望陳情して居るが結局は工事施行能力の問題でなく工費豫算を同年度までに支出されるか否かで更に同年度より繰延べられるか否かが決せられるので、金、金、金ではあるが同地方多くの關係民の爲めには、何としても欲しい金ではあると言ふ事になる

新竹郡の 肉豚搬出力

新竹郡にては肉豚共同出荷統制に就て竹合の組果出荷會の出荷統制を引受くる一週間六十頭を左の日割に依り搬出する事とした

第一月曜	新埔一五	湖口一五
第一金曜	關西三〇	
第二月曜	[illegible]三〇	
第二金曜	六家一五	香山一五
第三月曜	關西三〇	
第三金曜	新埔一五	湖口一五
第四月曜	紅毛一五	香山一五
第四金曜	新埔三〇	
第五月曜	湖口一五	[illegible]一五
第五金曜	三〇	

尚新竹郡に於ける既往の肉豚出頭數は一ヶ年五千頭內外であるが需要者があれば更に一萬頭乃至一萬五千頭の搬出力を有してゐると

蕃人の 新竹見物

【新竹電話】新竹州竹南郡の鹿場蕃人十名は卅一日シパジイ、六月一日內灣井、二日臨西の新竹觀光見物の豫定で新竹に來り水源地、中學校、蓮華寺等を見物し午後一時十分竹南を經て歸社すると

金子庶務課長 研海視察

【花蓮港電話】金子庶務課長は六月一日から研海支廳タガン、タビトを視察し三日臨海の後八日から研海出張所

景勝三棧溪の 利用方法研究
プールも作る

【花蓮港電話】田村博士の國立公園候補地調査後廳下官民の注意をひくやうになつた三棧溪の景勝地の利用法は各方面で研究されてゐるが廳當局では近く水泳講習會を開催することとなつたが講習會終了後、溪に屋形に天幕を張り脫衣場休憩場に當る筈であるが適當な地を選んで石垣積の區劃をなしてプールを作る豫定であり、東海自動車でも六月中旬から同所行特別バスの運轉割引を行ふこととなつてゐるが三棧茶屋の增築と相俟つて本年は好個の銷夏地となるであらう

自轉車乘逃げ 惡運盡て御用

【臺中電話】臺中州大屯郡霧峰庄吳[illegible]は臺中市の蔡生吉方に傭はれ中市内各所で自轉車の乘逃げをやり盗んだ自轉車は各所で賣飛ばしてゐた事が判り臺中署で目下取調べ中

播ッ拂ひ專門 三百餘點
臺南署に檢擧さる

【臺中電話】臺中市橘町四ノ二八番地前科一犯郭鐵上(三)は內地の各病院の待合室、臺中驛其他の駐在所等において服類衣服其他數百點を竊取した事判明、一兩日前に臺中署の刑事に逮捕され目下取調べを受けてゐる

朴子商工會 總會

臺南州朴子商工會では去る二十九日午前十時より會事務所に於て安盛幹事長、黃會長、蔡東石庄長、其他來賓多數列席、會員及店員約二百名出席のもとに定期總會店員表彰式を擧行、會長より開會の辭あつて委員以下に對し表彰及賞品を授與し受賞者總代の答辭あつて閉會、引續いて定期總會を開催、會長挨拶、委員より昭和六年度收支決算報告並に事業報告後協議事項に入りて議題一致可決、會長の指名に委ねたが全部重任する事となつた

學生相撲一行 高雄へ乘込む
三、四、五、三日間擧行

【高雄電話】高雄における學生角力は高雄學生聯盟角力歡迎會主催各新聞社、高雄角力協會、同消防組後援の下に三、四、五の三日間金毘羅前の廣場に開催する事になつたが會員券は一圓五十錢、一圓、五十錢の三種で初日は午後四時から學生のみの對抗角力を行ひ、四、五の兩日は共に正午から高雄角力協會對學生の對抗試合を行ふ筈でこの大物を迎へる角力協會では加盟聯隊より粒選りの

選手 四十名をすぐつてこれに當る事となり、これに聯盟外の飛入を加ふれば五十名に達する見込なので可成興味ある勝負が演ぜられるものと見られ、さなきだに角力熱の盛んな高雄市では稀なる上乘の前人氣である、尚

一行 七十五名は二日午後花蓮港より高雄に乘り込み協會員、消防組其他關係者の出迎へを受けて自動車十六臺に分乘、壽山、市內等を見學の豫定である

觀衆熱狂し
學生相撲盛況

【嘉義電話】嘉義に於ける關東大學相撲聯盟選抜相撲大會は既報の通り三十一日午前十時初日を開催し午前中大學選手及び嘉義選手の稽古相撲行はれ、朝來嘉義の觀衆を熱狂せしめ正午休憩後、上午後一時より再開、選手一同の入場式あり中島相撲協會長主催者を代表して挨拶を述べ直ちに二十番の勝抜相撲を開始したが午後は更に入場者殺到し大の勝負に見物人群衆を極め相撲氣分漲溢裡に大盛況を呈した

横堀博士が 中旬頃來臺
東部臺灣金鑛又一騷ぎ

【花蓮港電話】東部の砂金事業で熱心なる啗鑛者である横堀工學博士は六月中旬調査をなすべく又復來花の報があつた

上海留學生の 行方不明
近く葬儀執行

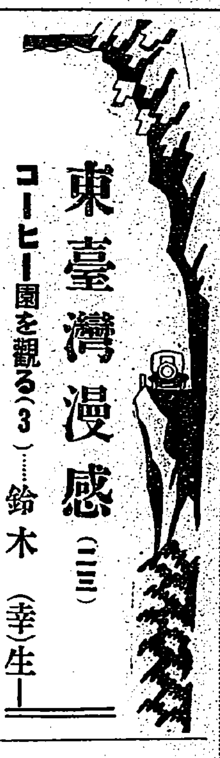
民報上海大同中學校留學中去る二月一日林保他一名と郊外へ寫生に出かけた儘暴軍のために行方不明となつてゐた臺中州[illegible]氏の長男は其の後消息なく家族は悲嘆に暮れて今は死亡したものと諦め近く葬儀を擧行する筈

臺南州の山火事 實に三百件
新化郡で防止策攻究

【臺南電話】臺南州下に於ける山手地方一帶に屢る山火事は臺南州下のみで昨年中三百餘件に達つてそれに伴ふ可成りの被害を見るに至つた、臺南州下中特に廣い山地を包容する新化郡下にあつては同郡面積の約三分の二、即ち四萬二千餘甲の山林原野が占めて居る內官行造林區域一萬五千八百九十八甲、民行造林區域四千二百三十六甲の外は今尚その利用の方法がなく雜草雜木の繁殖されて居る形であるが昭和四年中は專有の兇徒の爲め山火事は各所に頻發し之等雜草地、雜林地の別なく殆ど焼き盡された形を示した、その原因については種々な放火の疑ひがあるけれどその捜索は殆ど不可能の形を示して居る狀態で之等の雜林地は官行又は民行とも部落民の利害は相反して居るものであるが爲め主としてその原因といはるる山豚の濫獲、牧畜の放飼禁止、造林不成功の放火等に對しては從來唯一の防止方法とさるる部落附近の山林原野は之を所在の街庄に貸下げ又は拂下げて部落民の部分林として經理し共同經理に依り防火方法を講ぜしむるを必要とするので臺南州に於ても從來の被害状況に見て近く適當方法を講ずる事となつた

保甲書記を奪ひ合ひ 白鞘の短刀で 左肺部にブツリ!
加害者は派出所に自首

【臺南電話】臺南州新營郡鹽水街岸内庄の鉄伐吉(三〇)は三十日午後四時五十分頃同保甲事務所附屬小屋に於て同所四四一番保甲書記林燦章(　)の胸部刃渡り五寸の白鞘短刀を以つて左肺部をつき刺されて即死した、加害者林はその足で直ちに鹽水街派出所に自首したので原因その他取調べ中であるが即ち一年程前保甲人が保甲書記を交代する際林は在職中他に職を抱したいから二ヶ月程交代を猶豫してくれと申立てたが何が之を聞き入れなかつた事を恨みに思ひ兇行を待つてゐたものと見られてゐる



東臺灣漫感 (三二)
コーヒー園を觀る(3)……鈴木(幸生)

東部開發に就いての督府當局の方針は、從來交通の整備と、產業の振興とにあつたさうであり現在もその通りであるやうに思はれる。が、產業の振興に就いては、時に種々な變化があつたやうだ。

×　×

例へば、一時國營の移民が有望であるとの見地から、民營の移民を獎勵し、それを條件として土地の拂ひ下げをしたのなどがそれである。ところが、今日に於ける民營の移民は餘り香しくないやうな狀態に見られる。少くとも事情通はさう見てゐる。然らば之れに代るべき產業は何か。

×　×

住田コーヒー農場の拂地も、大正八年當時の當局の方針に從つて、農業移民を條件として拂ひ下げらるべき豫定であつた。それを昭和五年に至つて、移民の實施方針を變更して、コーヒー栽培を目的とする住田農場に拂ひ下げる事になつたのである。

×　×

國策の栽培が、今後どれ程の有望性があるか、その拂ひ下げ目的に大きされるか否かは一度試してはないであらう。が、それは別問題として、もし、コーヒーが、東部臺灣に於いて完全に生育し、コーヒー栽培の適地である事が立證されたとしたら、臺灣の新產業として、又文化日本の生活必需品を自給する有望なる事業として、一考を要する所ではあるまいか。

×　×

コーヒーの栽培は、住田農場が單獨ではあるが、それは所謂事業的ではない。で、國家的に有望な事業だとの見地から、どしく他にも奨勵して、コーヒー栽培を獎勵せしむるの方、國家の必要を目的とする爲政當局の施策の一つではあるまいか。況やコーヒーの需要は多々益々殖すである。前述の通り、住田農場の試驗期に於いても四十萬圓の收穫しか豫想されないと云ふ。即ち日本に於ける需要を五百萬圓と推定すれば十分の一にも足りない。もしこれが、將來日本で消費するコーヒーを自給自足するのみならず外國にまでも輸出するやうな事にでもなれば、それこそ大したものではないか。

×　×

コーヒー栽培に就いての有利な點は、防風施設さへ講ずれば、經濟面でも差支へないと云ふ事だ。東臺灣のやうに山崩地であるところでは、この防風林までも利用されるコーヒー栽培でなければならない。が、また事業化が必ずしも出來ないではない。住田農場が示して居る所の成功を收めるか否かの問題である。現在の事業から見て、充分その成功が期待されはするが……。

花蓮港除隊兵 三十一日出發

【花蓮港電話】二十八日除隊式を行つた花蓮港分屯大隊の昭和五年徴收兵第十中隊、第十二中隊の三十名は三十一日午前七時花蓮港出帆定期船に乘船したが廳長官、高等官其他民間有志、學生徒、婦人會、消防組等多數見送りをなし廳長は官民を代表して壯行の辭を述べた

豐原漢藥組合 定時總會

【臺中電話】豐原漢藥組合では三十一日は神農祭の會同日に午後一時から同所において定時總會を開き組合の事業報告並に收支豫算の審議あり、終つて午後三時から豐山閣樓上において祝宴を催した

新竹 新プール開き

【新竹電話】新竹公園の市營プールは六月一日から開場されるが當市の模範のプールはテニスコート跡に止される筈

青年團總會

新竹市青年團第三回總會は二十五日午後七時半から同事務所にて開催主なる議事は會の辭あり六年度事業報告、決算報告、七年度事業計畫、豫算の審議を行つた

鄭家お芽出度

鄭家實氏の長男鄭家鉄君と高雄の陳中和氏の四女陳氏銀藤との結婚式は二十五日行はれたが六月四日午後五時から新竹公會堂にて右披露宴が開催されると

原種田視察

督府殖產局技師及び各所の米種改良主任十餘名は六月四日來新各地の原種田を視察すると

取消文

第三種郵便物認可昭和七年五月十八日臺灣日日新報(水曜日)第一萬一千五百三十二號(三)臺南州東石郡朴子街[illegible]荒しく根も葉もなき事を書き出され又同村助力家より多大の借金あるとか實に名譽を失ふが如き有様に御座候處右は全然事實無根に有之候に付此段取消申上候

昭和七年五月二十六日

東石郡朴子街電力設備所　末廣　孫一

臺灣日日新報社御中

耳鼻咽喉專門 鹿沼醫院
最新設備完備 入院治療
醫學博士 鹿沼政雄
臺南市大正町 電話 六七四番

ラヂオ欄

今日の番組

J・F・A・K 六月一日（水）

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ（臺北のみ）臺北測候所發表
【八・〇〇】全島氣象通報（東京）
【九・三〇】家庭百科問答△赤ちやんのおへそ△身だけについて
【一〇・〇〇】今日の家庭料理獻立△豚肉の酒煮△筍と鯛の酢味噌和へ
【一一・〇〇】日用品小賣値段

午後の部

臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表
【一一・五九】正午の時報△氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表
【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）映畫物語一、內弟三勇士 泉詩郎 二、月形半平太 伍東宏郎
【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）

夜間の部

臺南測候所發表
【六・三〇】子供の時間 綴方朗讀一、とんぼとり（二年中山幸雄）二、ひつこし（二年濱口純三）三、大そうぢの日（二年田村智惠子）四、活動寫眞（三年宮原光夫）五、一年生の妹（三年福島英智）六、ラヂオ（三年市川昌子）七、しつぱい（四年日高和夫）八、るすばん（四年白石健次）九、角力（五年岡田米吉）十、蛟龍の四季（五年岩田幸子）十一、お別れ（六年折田千代子）十二、落葉（五年藤本トシヱ）十三、犬養首相をいたむ（六年阿方一枝）十四、自動炎の手術（六年田邊俊夫）臺北市樺山小學校兒童
二、河内山玄關先 木村 貢友
【七・〇〇】講演「ギャングと其の文明史上に於ける地位」原口竹次郎
【七・三〇】八重山民謠一、チンダラ節、鶴久保島山越地節、二、月夜濱節、鶴門節、三、古見之浦節、鶴丸真並山節、四、東里節、鶴赤田花風節、五、踊りハデサ節、鶴仲里節 琴 松島章 蛇味線 藤島秀一
【七・五〇】支那音樂 五音聯彈「宏碧緣」（宋朝綠牡丹的古小）白雲花、梁三妓、梁仁玉、金愛妓、殷忠珍、洪秀英、花雲仙、冠群 伴奏上海群芳會員萬少從、孫林森、沈鶴汝、沈金寶
【八・四〇】連續浪花節 義士銘々傳「安兵衞高田馬場の仇討」第一席 桃中軒若丸
【九・二〇】時報、氣象通報臺北測候所發表、本日ニュース（臺北のみ）放送局編輯ニュース（臺北のみ）臺南新報ニュース（臺南のみ）公示通告知事項、明日のプログラム發表

八重山民謠（臺北）

【午後七時三十分より】

琴 松島 章
蛇味線 藤島 秀一

一、チンダラ節 鶴久保島山越地節

凡そ百五、六十年前石垣島に海賊があつてその避難村落伊海村に強制移住せしめられた男女が、故郷黒島村（石垣島より二里の離島）を想ひ起して謠つたものである

一、トバラマ（戀人）と飛身とや幼少からの遊びトゥラ（友達）チンダラ〳〵よ（可愛い）

二、カヌシャマ（可愛い乙女）と長者とやよ 子供からのアマヒ（あまへる）トゥラ、チンダラ〳〵よ（以下略）

二、月夜濱節 鶴門節

月夜濱節は民謠中で最も雅曲であるが爲めに不節にうたふ者が殆ど無い、役人が農民に木綿花を移入してそれを栽培奬勵としてうたはしたものである

三、古見之浦節 鶴丸真並山節

木綿花作て、木綿絲かけら 手藝ふ火に、岸の浦の木綿花はしたものである

二百年近くも昔のうた、古見之浦から舟出する時高く聳ゆる古見嶽の雄姿をうたつたもの

古見之浦の八重嶽 八重、重び〳〵 何時見欲ばかり（以下略）

四、東里節 鶴赤田花風節

此の四番と五番の歌は祝宴の古歌である。東里節の歌詞は
肝のもてなじや竹の如に 絃理の節々や中に込みて（以下略）

五、踊りハデサ節 鶴仲里節

打ち鳴らし〳〵四つ竹を鳴らす 鳴らす四つ竹の音の清さ（以下略）

支那音樂（臺北）

五音聯彈（宏碧緣）

今日の出演は、今度上海から來臺した本島の支那音樂で、宏碧綠といふのは宋の時代の綠牡丹の古事をうたつたものである

うたふのは白雲花さん外六名の女優連で、伴奏は萬少從さん外四名の上海群芳會の會員の人達である

連續浪花節

【午後八時四十分】（臺北）

【午後七時五十分より】

▼義士銘々傳「安兵衞高田馬場の仇討」第一席 桃中軒若丸

お馴染桃中軒若丸師の義士銘々傳の内の高田の馬場の一席。これは二日にわたつて連續放送される

▼浪花節（臺南のみ）

一、忠臣藏

イ、序曲、内匠頭の性格
ロ、勅使下向吉良への贈物
ハ、殿中刄傷内匠頭切腹

酒井 雲

綴方朗讀

【午後六時三十分】（臺北）

臺北市樺山小學校兒童

樺山小學校の二年、三年、四年、五年、六年の各學年の生徒たちがみな自作の綴方を次の順序で讀み上げます

一、とんぼとり（二年）中山幸雄
二、ひつこし（二年）濱口純三
大そうぢの日（二年）田村智惠子
四、活動寫眞（三年）宮原光夫
五、一年生の妹（三年）福島英智
六、ラヂオ（三年）市川昌子
七、しつぱい（四年）日高和夫
八、るすばん（四年）白石健次
九、角力（五年）岡田米吉
十、蛟龍の四季（五年）岩田幸子
十一、お別れ（六年）折田千代子
十二、落葉（五年）藤本トシヱ
十三、犬養首相をいたむ（六年）阿方一枝
十四、自動炎の手術（六年）田邊俊夫

講演（臺北）

【午後七時より】

▲ギャングとその文明史上における地位

原口竹次郎

リンドバーグ第二世の誘拐事件によつて近頃、その存在を認められたギャングは米國の文明史上特殊の位置を占めてゐるもので、その特質を闡明することによつて米國現代の文明が餘程よく了解される

原口氏は現在總督府の囑託官で、以前早大教授時代長く米國に留學した事もあり、米國の文明史等には特に深い關心を持つて居る人である

ラヂオ體操受持今朝より交代

高商の今井鑄男氏

今朝から朝六時のラヂオ體操の受持が交代して、今までの北商の山本春一氏に代つて臺北高等商業の今井鑄男氏が六月十五日まで極元氣な號令をかけることになつた。今井氏はラヂオ體操の放送では創始者であり、まだレコードでやつてゐた一昨年に既に五日間、「ラヂオ體操の要領」を連續講演された事もある

晝間娛樂時間（臺北のみ）

【午後零時二十分より】

▼映畫物語

一、內弟三勇士 泉 詩郎

千古に輝く日本精神の極致、後世不滅の武人の亀鑑、我が肉彈三勇士……

家庭百科問答

【午前九時三十分】（臺北）

▼赤ちやんのおへそ
▼身だけについて

家庭料理獻立

【午前十時より】（臺北）

山岸すゞ子談

今月の家庭料理獻立は、臺北第三高等女學校の山岸すゞ子さんが擔當されて發表される事になつた

▼豚肉の酒煮 材料（五人前）豚肉約百匁 酒一合位 水或はスープ二合位 鹽、生姜少量

▼筍と鯛の酢味噌和へ 材料（五人前）筍六十匁位 鯛五十匁位 白味噌四十匁位 砂糖大匙二杯 酢玉匙半分位 水或は出し少量 生姜のしぼり汁少量 酸酢、砂糖

月形半平太

……勇士の物語りである

先づ北川一等兵とその母、作江一等兵とその妹、また江下一等兵と家谷計男少年との互ひの別れからはじまる。次で大地を搖がす爆聲、無氣味な夜空に炸裂する砲彈、此の血腥い闘行貌の廟場と場面は展開して行く

二、月形半平太 伍東宏郎

「維新志士の暗殺」幕府に一議の砲聲、武陽城の夢破られ黒船來るの騒ぎに德川三百年の眠りは醒めた、天下騒然として風雲急を告げる嵐の巷に躍動する勤王の志士長州藩月形半平太の物語り

易の眞價（上）

―犬養氏の遭難に就いて―

森川瓏彩

五月二十四日の無絃琴欄を讀んで感じたままを申し上げます

……〇……

東京易學界の大家達が犬養内閣の運命を占つてマンマと失敗したとありましたが私は姓名學上より見た犬養首相の運命を申し上げませう、姓名學界の第一人者熊崎健翁先生が發行して居らるる機關紙「見聖」の本年一月號によると犬養さんの本年の運氣は七十八歳で易象「澤雷隨」に當り四月六日は一身上に災禍の起る時であるから注意を要すると記載してあります

「澤雷隨」とは隨從の卦でありまして運命が盡きることを示して居るのでありますが然も姓名學より見て急變に遭遇せらるることは成式姓名學に多少でも通じた人は能く理解出來ることであります

……〇……

犬養毅閣下 4 15 15 30 1 16 34 5

犬養さんの名は人格部三十の浮沈と相成つて乾坤一擲大乘成就の暗示あり前運十五外格五の援けにより名譽を擧げられましたが総格三十四は晩年大凶にして破家亡身の暗示あり人格地格の關係は急變の凶徴を示して居るのでありまして濱口首相とは人格地格の關係が入れかへになつて居りますが何れも急變の凶暗示があるのであります

濱口雄幸 18 3 12 8 21 15 20 41 23

濱口さんの人格十五と犬養さんの地格十六とは至と相似た運命であり重厚なる頭領でありますが之が二十とか三十とか十とかの數と相對しますと急變を生ずるのでありります

……〇……

以上の通り犬養首相本年の運氣は大難儀を要する年でありましたが然も犬養内閣の期限中には不思議に五月が運破すべき月運に當つて居らるる人が多いのであります

……〇……

鈴木内相を始め重職された中橋さんや鳩山、森、前田の各相がさうであり又大角、高橋、荒木、芳澤、三土の各相の年運が何れも惡いのでありますそれで私等は此等の事を考へ合せて五月は必ず一大變化があると申して居たのであります

五月は實に恐るる事の出來ない月となりました、殊に内閣の各相に取りては犬養さんの悲しむべき事變が起りました内閣の各相に取りては鳩山、荒木等の陳謝と餘り相違して居りますが姓名學上よりの鑑定が正確であつたといふ快心の笑みを浮かべるのであります

……〇……

殖田の神秘達が高田村に短竹を取られたか一種氣數の結果かは知りませんが非常無視察にあつたやうな悲惨を下した、とすれば確かに大失敗で易學の眞價を傷つけるものとして誠に遺憾に堪へません

……〇……

[illegible]

曙光（8）

生方敏郎作
中野修二畫

娘子軍（三）

春田たちが、富士見村のはづれまで來ると、もうトボ〳〵暗くなりかけてゐた。

金木は、皆みんなと出あつた小山の宿までくると、

「今夜、またホテルへ遊びに行きます」

と約束して別れ、細い坂道を別莊の方へとのぼつていつた。

春田たちが、ホテルについてから、三十分ばかりおくれて吉見たちの別莊も、ホテルにかへつてきた。

夕食後、玄關わきの、八疊の客部屋にみんな集つて、雜談をはじめた。

金木も、約束通りぶら提燈を下げて、山の別莊からやつてきた。でつぷり肥たホテルの主人は、諧好きの話上手だつたので、いつしか一座の中心になり、皆をたへず笑はせてゐた。

「皆さんの、おのぞみ通り、八番のお客さまは、今日この裏山の實別莊へ越されましたよ。山の上に一軒だけポツンと立つてゐるんだから鳶の巣としちや、おあつらへ向きさ」

「何も文句をいはずに、いつたかね？」

と、和泉がきいた。主人は。

「何を、文句をいふどころか、私があんない鳶の巣を見付けておいて、すすめたんだもの。その代り飯は三度々々ここへ食べにおいでる」

と、得意らしく語つた。

それから、主人は話題を轉じて

「今日の踊りや、どうでした？」

ときいた。

「面白かつた。トテもみんなうまいもんだ」

と、春田が答へた。

「客さんも、中へまざつて、踊りやよかつたに」

「他國の人がはいりや、いかんのだらう」

「なあに、かまやしませんや。ただうして踊つてるあひだに好い娘を物色して袖中をポンとたたくんですよ。それが合圖の[illegible]

[illegible]

島々の土人たちのあひだに行はれてゐる、珍妙な結婚風俗等の話が次々みんなの口からきかれた。

「みなさん學者ぞろひでゐらつしやるから、村の說明も、博士論文になりますよ。あッはッは……」

とホテルの主人が、お世辭をいつた。で春田も。

「そりや、君が聞き上手だからさ。話上手で聞き上手ときてゐるから、君は宿屋業の花形だよ。僕の國にも昔は盆踊りの風俗があつたさうだが、警察がやかましく干渉したために、僕の育つた時分には、殘念をとどめぬ迄に、根絶してゐた。だから僕は盆踊りといふものは、今夜のまで入れて、まだこれまでに二度しか見たことがないんです」

といふと、主人は。

「ここでも干渉は猛烈だつたですよ。それでも若い衆はコッソリやつて、ふん縛まる。そのため一時ひどく弱るんで、しまひにや若い衆が頭を入れる日照―あの一石も入る大きな瓮ですよ あれを持つていつて、そろりと警部のうしろへ廻つて頭からスッポリかぶせたもんだ。それを皆でゴロ〳〵ゴロゴロところがしていつて[illegible]

[illegible]

青年たちは、みな笑つた。

「マスタアは鐵道營業なんだね」

「そりや職業ですとも。だから登山の時は村の若い衆の一年らうでのたのしみの月だね。かも娘も、この時ばかりや解放されるんだから女の方でもおたのしみですよ」

「古代の遊山の遺風だな」

と、吉見は、話題を古代民族の方へ持つて行く。

「高野郷にも、乳狩山の風俗が出てゐるね。かがひ。かがひに、人妻と、我はまじらに。我が妻に、人も物言へ。なんてえのは、つまり雜婚時代が、あの以前に存在したことと、その名殘が歌垣になつて傳はされたものと、見る可きでせうね」

これから、雜婚やら掠奪結婚やら、今なほアフリカ又は太平洋の

ベルリン初夏のファッション

【ベルリン發聯合】北國でも競馬場が晩春―初夏のファッションの[illegible]

（寫眞はドイツ伯林に於ける最も代表的な流行服）

面膚髮之 ◎ミツワ石鹼

純正雪文、以酒精溶解至透明、因無遊離脂肪、故不溷濁、又因無混雜物、故不見沈留渣滓。再用「フエノールフタレイン」（回盤見付大圖印）細驗其遊離亞爾加里時、仍毫無反應者、正所謂純正雪文也、我國人皮膚粗澁、皮脂分泌量亦多、尤尙黑漆毛髮之風者、當其洗滌用何雪文、切不可止因化學上謂純正雪文、立斷其適否耳。

◎ミツワ石鹼不唯稱謂化學上純正雪文、尙具備有左列諸性狀。
一、確有溫雅芳香。
一、能生出極細泡沫、作用緩和、於洗滌時決不殘止文底碎。
一、含有適度溶解性、浸水易解、而無中途溶崩之慮。
實於各家庭、浴室用化粧用、俱合我國人用以洗滌皮膚毛髮等、最宜衛生、世可節省之理想的實用品也

（〇品輸寫圖）

◎ミツワ石鹼 欲圖品質愈往不進 條力日夜埋沒於科學的研究諸技術家 士要各位
理學博士 小平 國民
藥學博士 [illegible]
農學士 河村正 [illegible]
工學士 三田大郎 [illegible]
工學士 野中正夫 [illegible]

◎ミツワ石鹼有德用大形 三塊匣、六塊匣、一打匣三種

トモヱ石鹼
サーワ白粉
ミツワ家庭藥
ミツワ椿歯磨
ミツワ椿油
肝油ドロップス
ミツワ藥用葡萄酒
ミツワ純良葡萄酒

發賣元 ◎ 登錄商號
丸見屋商店
藥劑・滋養料・石鹼・香粧品・小間物問屋
東京・兩國 振替口座東京七一〇番
電話浪花代表番號(67)一四〇〇 一四四〇 一六四三 一一八〇番

對台灣處均以各格外勉強從命敢祈直向敝商行賜顧訂購爲荷

張 合名會社 德昌商行
臺北市入船町一丁目
電話一一三九番 四五五番
振替臺灣一一六五番 電略（トク）又は（ト）

C.40

外米陸續と入津 四隻で五千六百噸
之が賣行注目さる

外米輸入許可後輸入大手筋によつて本島へ買込まれたミードン米及シャム米は豫期したほど多くはないが地方仲買業者、精米業者等を相手に小口の買約は相當出來してゐるもの、如く既報コメリック號、南華丸、湖南丸、彌彦丸等にて白米五千五百噸（內シャム米一千二百噸）玄米百噸計五千六百噸入港することになつてゐる之を船別にすると

▲コメリック號（五月三十日基隆入港）ミードン白米一六〇〇噸、同玄米一〇〇噸計一七〇〇噸、輸入商別左の如し 王恒春五〇〇噸、瑞和三〇〇噸、陳阿水一〇〇、裕發一〇〇、金德裕四〇〇、裕恒發一〇〇、小計一、六〇〇噸（以上白米）三井一〇〇（玄米）

▲南華丸（六月一日基隆入港）シャム白米一、二〇〇噸、之が內譯 陳合發一五〇噸、杉原一〇〇噸、裕昌三〇〇、振榮一〇〇、長興一〇〇、金振成五〇、德昌五〇、東興二〇〇、陳四海五〇、林德發一〇〇

▲湖館丸（六月一日基隆入港）ミードン白一、五〇〇噸、內譯左の如し 加藤二〇〇噸、鍾裕二〇〇噸、林煅輝三〇〇噸、杉原一五〇、榮興五〇、頭發五〇、林順發五〇、王裕弘〇、三發五〇、陳合發一五〇、陳東興一〇〇、陳四海五〇、德春五〇、許潮五〇

▲彌彥丸（六月六日基隆入港）ミードン白一、二〇〇噸之が荷主別左の如し 金德裕三〇〇噸、義恒發一〇〇噸、王如春一〇〇、日勝一〇〇、三井一〇〇、三英一五〇、杉原一五〇、瑞和五〇、金德裕五〇、王天和五〇

右受荷主の中には三井其他大手筋の手から買付けた島內各地へ賣約してゐないもの、買約しても僅か一、二割に過ぎないものもあり出來値は基隆渡五圓四、五十錢どころであるが新在來米が多々出廻らんとする際以上四隻にて五千六百噸の外米が一時に入荷する結果は在來米や蓬萊米に如何なる影響を與へるか、或は新在來米の出廻り如何によつて外米の賣行及相場に何う響くかを一般に注視してゐるやうである

米國の金輸出禁止說に喰へて株式暴落し期米も連れて
新値 より新値に暴落し遂に買方大手筋の落城となり大解合が成立したので期米も目先底拔近しとみられてゐるが、內地米に比し割高視せられてゐる蓬萊米は出廻期に直面して東京買方の損失投げ約出し數日來臺北移出商との間に

東京から本島へ
一期蓬萊を逆賣
解合成立約四萬袋

（四千袋、三井へ二千袋計一萬袋（七月限）內地沖の七圓廿錢から十五錢で成立した、一期蓬萊米の移出契約は一時十萬袋以上に上つてゐるが東京筋が移出商へ約四萬袋を逆賣した結果現在では差引六萬袋に過ぎないらしく今後內地筋は十圓以下買下る方針の下に新規ねばならず可なり痛手を負うてゐるが其の反面に買つてゐた大阪筋は利益し島內移出筋も一部正米市場其他へ繫いでゐたとは云へ多少利稍を得た模様である、因に南部新蓬萊米は一時買難つてゐたが

賣戻 し商內盛んに出來し三十日も加藤へ二千袋、三菱へ二千袋、杉原

時直 しをやることにならうとみられてゐる、而東京筋の買値は九圓內外のところが多いので最近解合の値合金を出さも

天候 回復と期米安に軟化しヂリ安となり六月十八日渡高雄の七圓四十錢と一時より二十錢安を告げた、內地は七月限沖の七圓十　錢見、十錢買唱である

買方落城の米界
弱氣の目標は廿圓割れ 立直りは吉田譽め後か

堂島 文箭英俊氏談

二十九日來臺した堂島米穀取引員文箭英俊氏（文箭耶次郞氏の令息）は米界大阪關商盛衰きで四月は父の店だけで出來高百二十萬石に上つたとて得意の絕頂で次の如く語る

目先 安くても先は高いといふことに一致した大勢強氣觀を抱くものが多かつたが、殘存米の數字が豫想外に多く臨給不安一揭の矢先、測らずも突發した不祥事件の爲め政變來となり強氣の期待は全く外れて意外の崩落となつた、殘存米發表後も何れ高い米である、政府が何とかするだらうと漠然

買募 ふ傾向もあつたがそれが却て惡く知らぬ間に珍しい大下長となり一層下げ足を强める結果となり春來續と買を喰はれた上更に最後の敗戰で買方主力も落城するに至つた、所謂買方三勇士とは岩田、浦政、木村（四郞兵衞）の三仕手で中にも岩田の買入數も深く正米六萬石の外に定期を十二、三萬石買つてゐたので悲觀の空氣く買方はそれ目標に猛烈なる追撃をなしたものである、殘存米が意外に多かつたのは

喰延 べが行はれたことも一因だが、刈取後出穗して出來た二番米が全國で三百萬石もあらうといふことで之が貨政統計にのらぬ米だけに殘存數字を多からしめた一因だとみられる、さなきだに困際留させる農家は最早米を大方賣拂ひ正米の多くは川筋商人の手にあるので今の米價安は定期に

賣繫 がぬ商人には大なる苦痛で定期に繫いでも持米の半分位より繫がぬものは失張り値下り損となつてゐる買方の目標は期米の廿圓割れ十九圓臺で一先づ手を引かうとしてゐる六月は梅雨と植付の經過で何うなるか未知數だが米自體の事情よりも財界の人氣に支配されるい意です

手筋 狀からみて六月はまだ〳〵大した戻りも期待し難く七月土用前の青田譽めがあつてから立直るのではないかと思ふ、蓬萊米は內地の人がまだ充分理解してゐないだけ期米への壓迫等も大して表面に現はれてゐない、期米筋などモッと蓬萊米を理解して欲しいものである、父の店が朝鮮の麗水で經營してゐる精米所で蓬萊米を精白し之を販神に送つて小口賣をやつてゐるが運賃が安いので充分に引合ひ百斤當り三十錢位の口錢を頂いてゐる

今後 蓬萊米をモッと多く扱ひたいものだと思ふ、私は一週間の豫定で臺中高雄へ赴き大急ぎで歸阪する豫定です

入超激增
前年より七割增の 二億五千三百餘萬圓

【東京三十一日發本社特電】五月下旬に於ける主要十六港分對外貿易入超は二千三十四萬一千圓で一月以降の累計は二億五千三百七十八萬四千圓に達してゐる本旬の入超が前年同期に比し激增せるは主として棉花輸入が千八十一萬三千圓を增加せると生絲輸出が四百七十八萬九千圓を減少せるに依るものであり一月以降の入超は前年より實に一億四千八百八十七萬九千圓の增加となつた

下旬貿易
入超二千餘萬圓

【東京三十一日發電通】大藏省發表、五月下旬本邦對外貿易は左の如く二千餘萬圓の入超を示せり（單位千圓）

輸出	三四、九一七
輸入	五五、二五八
合計	九〇、一七五
差引入超	二〇、三四二
一月以降入超累計	二五三、七八四

大阪鐵工業組合の
關稅引上反對

【大阪支局三十日發】大阪鐵工業組合、大阪機械業組合等十一組合からなる關稅引上げ反對期成同盟では三十日午後一時半から中央公會堂に於て鉄機關稅引上げ反對協議大會を開催し政府が議會に提案する關稅引上げが窮業に及ぼす惡影響を指摘して該原案の反對を決議し關稅引上げ阻止運動を開始した

新在來米
弱氣配

降雨の爲め出廻り懸念で下げ澁つてゐた南部米も其後天候回復の爲め人氣稍軟化し蓬萊の期近物も步々買りきざし値段もヂリ〳〵下つて來たが新在來米も三十一日六月二十五日渡高雄倉の五圓九十錢と前日より十錢安を告げ七月物は五圓八十五錢を唱へてゐる、今のところ島內消費向に期近物が出來るのみで移出向は一向に出來ない

滯貨生絲問題
農林、正金、旭間の折衝

【東京三十一日發電通】農林省の勸誘に依り旭シルク社長小田萬蔵氏も三十一日上京の上京正金頭取と會見し兩者の意向を纏め農林省に對し正式に何等かの意見表示をなすこととなり滯貨生絲問題も三十一日解決を見る段取となつたが、旭シルクは解約を欲するも正金の沒收を恐れ正金は自己の損失の回避を望り契約破棄を恐れる傾向あり、農林省はそれに代るべき對策なくして契約を解除せしめることも出來ず三すくみの情態である、三十一日の旭シルクと農林當局との會見は相當波瀾を豫想され多大の注目を受けてゐる

屏東郡下の
小作改善事業
七年度實施計畫

高雄州農會屏東支會の主要事業の一である小作改善も支會長（郡守）の督勵と各街庄に配置して在る獎勵委員の活動で漸次普通契約の數を增加しては居るがそれでも從來の實績から見ると

屏東、長興、鹽埔、高樹、六龜、里港、九塊の一街六庄全小作地面積一萬千六百八十六甲の內契約制合より言へば五八パーセントになつて居るが豫定面積よりは千五甲步少い

共進で支會では昭和七年度にはより契約獎勵に街庄を督勵する事となつたが其の目標は

契約豫定面積を千八百九十七甲とし過去よりの累計八千七百六十五甲、全小作面積一萬千六百八十六甲に對する契約制合七五パーセント

を得んとするものであると

蘭蠶絲の生產制限
具體案につき協議中

【東京三十日發電通】蘭蠶絲の生產制限に關し當業者は政府に斯種の意見あるに於て付製絲團の全體若くは初秋蠶の全休も實行を斷絲すべきでないとの意見を抱くもの多く、一方製絲家の協調を行ふべしとの意見多いため政府の滯貨出絲處分方針確定を待つて蘭蠶絲の生產制限の具體案を夫々の團體に於て協議することとなつた

外銀筋の賣進みで
爲替は強調
賣三十二弗四分三

【神戶三十一日發電通】當地の爲替市場は本日外電は休會で賣方と見送りの態で正午には生絲手形の出廻りに外銀筋の賣進みから人氣強調となり賣三十二弗四分三買三十二弗八分三前日に比し何れも一ポイン方高唱へである

（蘭蠶絲）十一萬三千九百九十斤、販賣額五萬五千五百四十三斤、價格六千五百七四、百斤當價十一圓七十一錢にて臺北州平均より八十六錢高いが大正十五年の平均價三十六圓九十七錢に比すれば二十五圓二十六錢の暴落を示してゐる

製糖終了工場
其後報告の分

本島の新式製糖四十六工場中原料不足のために製糖作業を六月まで持越すこととなつたのは崁腳製糖の南仔頭、車路墘兩製糖所、帝國製糖南栄、臺東製糖並に新興製糖の五工場のみとなつたが三十一日總督府殖產部に左の通り作業終了の旨電報で報告があつた

臺東製糖 三十日午前十一時原料搾終了原料九千八百九十六萬四千九百十斤、六月三日作業終了の見込み

車路墘 三十日午後二時半原料搾終了原料四億五千八百二十七萬四千百九十斤

帝國竹南 三十日午後二時三十分原料搾終了、原料一億一千五百萬四千五百五十斤

英蘭銀行
又金塊買上

【ロンドン三十日發電通】英蘭銀行は本日又も金塊八十萬六千磅を買入れた

帝糖竹南工場
壓搾終了

【新竹電話】帝國製糖竹南工場は三十日午後三時今期壓搾を終了したが壓搾原料は一億千五百四十五萬斤で全部の製糖を終るのは七月二十日頃であると

共販所委託茶況

新竹州に於ける五月二十四日現在の共販所委託茶況を聞くに委託高

勸業銀行
割引債券の賣行

勸業銀行第五回割引勸業債券一千萬圓は去る十八日より全國銀行郵便局にて賣出中なるが經濟界の不況に加へ政界の變動などで賣行憂念されたるに拘らず各賣捌店の大部分は賣出初日に於て割當高の三、四割を賣上げ追加請求もあるといふ好況で、其原因は相當利廻り良く又やはり三千圓以下多數割增金にひきつけられたものであらうと

關西庄の
高級茶品評

新竹郡關西茶業改良會にては本年夏茶を以て六級茶品評會を開催すべく出品期日は六月二十五日迄で審査の上特等一點、一等二點、二等四點、三等八點、四等十六點に賞品を授與し出品茶は共同販賣所に委託して賣却の上出品者に拂ひ戻すと

一番大切な
籾の干し方
胴割れを生ぜぬ方法

督府技師 作田 隆

督府米穀檢査所で本年第一期米中臺州郡產の蓬萊米の見本を取寄せて調べて見たところ百粒のうち九十六粒の胴割れが混入してゐた、これは一に乾燥方法が惡い爲めで斯る米を內地に移出するときは著しく島米の聲をおとすといふので乾燥方法につき一般に注意を與へる爲め左の如き發表をした

蓬萊米の本家である本島米も昨年以來官民一致の努力により內地市場に好評となり殊と蓬萊米は食味を損じ市價を搶大する[illegible]に得た利益を[illegible]となるか何にもならない話であ[illegible]る[illegible]

ならぬのである

◇

五月十六日に初檢査をした臺州郡產の見本米を見ると[illegible]胴割九割六分に達して居るから若之れを內地方面に移出したら乾燥方に充分注意して居らねばならぬとの惡評を受るは勿論其の事は四、五割に達し恐らく精米の上での割れは無いだらうと思はれる位であるから[illegible]

には斯れないのである

◇

[illegible]

は甚に惱み勝ちでもすると胴割れを生じ易く光線[illegible]が被害米に陷ひして居るから常に研究を怠らぬ樣である

◇

東京附近の農事試驗所たる埼玉[illegible]の早生米は八月下旬から出るから其の乾燥は中晩生米と異なり[illegible]の取扱を爲し先づ一度[illegible]乾燥と爲し殆は[illegible]干とし[illegible]えず手返しをして胴割の生ぜぬ樣に工風して居ります南部地方に於ける一期米は此の點に於ては[illegible]の早生米よりも一層注意を要する[illegible]

◇

んが低々七分內外で乾燥前のものを合し最多一割一分位であります本島では此の點から考へて勿論だが晴天の時と雖も[illegible]するより[illegible]內で安全に乾燥の出來る火力乾燥の方が有利だと考へて居る次第であります

◇

[illegible]

東西洋灰業者
の打合

【大阪三十一日發本社特電】關東側のセメントプール計算による輸出拔案に對し關西側委員三社大阪窯業、大分、豐國及び九州二社、小野田、宇部の意向は工場から市場への距近による持拂ひを無視した意點ありとなし依然としてスライディング・スケール案を主張する模樣である、これによれば現在滿洲のセメント市價は九十錢見當であるからこれに適應するには大體四割乃至五割の補充生產を許し今後化向先相場の變動に應じて補充生產率を決定するものである、右に關し關西側は近く正式に會合の上關西案を作製し合同會議をなす筈である

東株五月限受渡數

【東京三十一日發電通】東株に於ける五月限受渡は綜上の分を合して銘柄百三十一種株數五十萬八千百七十株代金二千百五十九萬四千二十五圓を計上され一株平均四十二圓四十九錢で前月に比し銘柄九種株數二萬七千四百四十株を各減少したが代金は二百十三萬六千五百圓の增加となり平均値段も七圓九十九錢高になつてゐる

鉛相場暴落
—十磅臺割れ—
未曾有の安値を現出

【大阪三十一日發本社特電】倫敦鉛相場は最近下落の途を辿つてゐたが二十八日遂に現物九磅四分の三先物十磅四分の一と未曾有の新安値に落込んだ資源の不振と各生產者の猛烈な自由競爭の結果だと思はれてゐる從つて我國に於てもオメロン、B・M・C（ブリテイッシュメタルコーポレエション）三井物產を以つて組織する鉛プールは目下十五圓六十錢以下は賣止めを發表してゐる

鉛相場の下落は
此際本島茶業者には福音

本島においても鉛の需要は相當に盛んで製茶包裝用として香港、內地の兩方面から丸株のままで一ケ年十萬圓からの輸入をなしてゐるが倫敦の鉛價大暴落について臺北茶商公會理事蔡天註氏は語る

本島では製茶包裝用として所謂茶鉛を盛んに使つてゐます、又專賣局のレッドジャスミンなどにも使用されてゐますから鉛の輸入額は相當巨額に達してゐる筈です、茶箱に使ふ鉛は一箱分三百十匁內外で價格も一箱分二十二錢といふ所ですからざつと十一、二萬圓が茶箱用です倫敦の相場が暴落したとなれば本島に輸入さるる鉛の值段も直接間接に安くなる譯で茶の生產費が少しでも安くなることは誠に結構なことで窮狀にある本島の茶業に取つては大に祝ふべきことです

屏東芭蕉漫語

▲賢いに限るは人間許りの事ではない出荷最中の芭蕉がそれなんだ荷物が雨に降り置かれると勢ひ果實に水分を含んで軟かくなると言ふのは水分が多ければ、腐れが出やうは申すまでもないこと▲今年は出荷が遲れて前期が思ひやられるやうなので檢査所を覗いて山本主任に伺ひを立てる、と水分の多いのは禁物であるので雨は困る、然し前期にもあつたが八月の雨の最中の荷がカン〳〵して困て內地で立派に仕切られた例などもあるので一概には言へないネ▲同じ雨に遭つても其の品物に依つて水田もの、宅地もの、乾燥し易い砂地もの、同じ畑でも排水の良しわるしもあり更に再此れからの檢査は植付土地の區別が第一で一見して宅地ものであれば出荷を控へてもらうと言ふ風に天候と品物の天秤睨みをきかさねば……とある、成程今日の檢査に十幾人の所員が目もふらずてんびん睨みの眞劍さ、さてある此處では芭蕉葉を叩く雨の音なんて風流氣などそれこそバセホを思はざるも甚しいとでも言ふべきか

近頃耳寄りな
邦人の渡來を望む
ボルネオの石油採掘業

【大阪三十日發支局特電】南洋ボルネオに於て三井其の他の手に依つて目下三ケ所で石油を採掘中で、內地から既に三回に渡つて從業者六十名が渡航したが、其の他の人夫は殆ど外人で約四百名を算してゐる、而して外人は內地人に比して著しく作業能率が劣つてゐるので此の際內地人を多數招來するなれば將來有望と認められ、當業者も內地人の渡航を大いに希望してゐる

小作爭議原因別
調停成立狀態
成立件數は申立ての約五分の三

昭和六年に於ける小作爭議調停狀況によれば、申立件數千六百四件の內、成立せしものは九百六十三件、即ち五分の三に相當するが、これを爭議原因別に成立割合を見ると（一）小作料に關するものの內、協定成立せる小作料を一時に支拂ふ事となつたものは成立件數の二四%、滯納小作料に付協定成立し、分割又は年賦支拂とせるもの二十%、小作料一時減額二八%、同永久的減額又は改定一八%、不作時に減料とせるもの四一%、料金納期を確定及納入先を決定のものの六一%、獎勵米供與料金、獎勵支給せるもの八%（二）小作契約解除及消滅に關するものの內小作地全部契約を解除せるもの三四%、一部解除八%、代地を貸付せるもの四%、全部返還一六%、小作地貸借繼續、解除、地形、地目變換等制限のもの三〇%契約に返戾の際解約返地制とせるもの五〇%（三）小作權又は永小作權を認めしもの四%（四）小作人に留保せるもの三%（五）小作地を地主が返却の場合、小作人に先買の權を與ふるもの四%（六）小作權を譲渡し又は作離料の支給を爲せるもの一七%（七）土地改良費、耕作費又は作物の賠償を爲せるもの五%、（八）爭議中の訴訟取下、假處分等を解除せるもの一二%である

茶取引目方の
計量改革案
再製茶館と德記洋行が
意見の衝突

茶業界不況打開と茶農救濟の爲め臺北茶商公會ではウーロン茶スタンダード級最低二十圓內外相製茶十二圓の價格維持を申合せ去る二十六日再製業者は茶商公會に集合上記價額維持束協議旁々德記洋行が從來再製茶館より再製茶を購入した場合の引渡に關する目方の計量は箱詰の儘計りたる上製茶を取出し、箱のみにて計りたる後總斤數より箱のみの目方を差引きたるを茶の正味斤數となしたる計量法を排し、英時洋行、寶和洋行の如く直に製茶を量つて居る方法を採用することに決し德記洋行に通牒したが、德記洋行では再製茶館が結束して同洋行に對抗するものであると誤解し五月三十一日茶商公會の代表者と會見すべく申込んだが如何なる譯か其後會見を取消した右に付き前記某氏は語る

茶を箱より取出した儘直接に計量するは進步的にして公平なるやり方である、公會での申合は正當なる取引に依つて山方を救濟し、併せて從來の陋習を打破するのが目的だつた、それは目下の緊要事にして、德記洋行側でも勿論茶業の進步發展並に取引方法の改善を賛同すべきなのにみるは全く意外です、私の方では會見申込を快諾してよく說明してやらうと思つて居たのに會見を取消されて殘念です今回會見の段自ら［illegible］を望んで居ます

商況
三十日

米況

各地期米

[illegible]		

各地正米

大阪　神戶　不申
東京（深川　神田　十錢安　不變）

各地期引跡氣配

大阪　三三圓四〇錢　見當
東京　三三圓四〇錢
神戶　三三圓二〇錢

堂島兩建控除

前場主な手振 賣方 太田四、〇〇〇 潮先三、八〇〇 農結三、〇〇〇 岡米二、二〇〇 林傳一、九〇〇 村岡一、二〇〇 栗野錢五、七〇〇 今村五〇〇 買方 酒顯、小河四、四〇〇 水野一、六〇〇 上浦、工藤一、一〇〇 北川、橋本、新井七〇〇 橫山六〇〇

堂島兩建控除俵合

中限 賣方 七五、一〇〇石 買方 橋辰以下 九店
先限 賣方 一五一、九〇〇石 買方 上浦以下二十五店 北川以下 十店 管理以下二十七店

正米內氣配（先物安）

三十一日の大阪期米は二二圓三十八錢の安値あつて二二圓三一錢と戻し新甫待に小堅く保合つたが當市場は五致先帝祭に付休場、內氣配は朝のうち六月二十日限七圓二五錢、七月五日限七圓〇一錢ありて中限七圓二十七八錢、先限七圓〇三錢と戾す、內地は七月限沖の七圓一五錢買、一〇錢賣、一段に一圓割れを見はんとしてゐる

堂島米況前場

【大阪三十一日發電通】月末一場商內で氣引緩く堅小堅く先は地場買ひしに地場東京筋の利喰賣出し三十一圓二十二錢と小堅く寄りその後中東動岡山筋の投物に二十二、四錢と採みつつ手詰と利喰の外賣物薄く六圓十八錢と又承安値を付け跡地場中の谷買に下盛り引值株六反、旁々二十九錢と戻し利喰組人に結局中限二十一圓九十一錢安、貳廿圓二十一錢と大引本日出來高一萬五千〇〇石

株況

大阪長期

銘柄	寄	引
▲前場		
株	七〇、〇〇	七〇、二〇
新	八〇、四〇	六〇、四〇
紡	一九二、三〇	一九一、八〇
新	八五、二〇	八五、〇〇
紡	二一、〇〇	
新	六、〇〇	
船	二、〇〇	二九、八〇
新		
新	八、六〇	
商	三四、〇〇	
鐘	二六、〇〇	二六、一〇
新	八、〇〇	
新	二一、〇〇	
▲後場		
株	一四〇、〇〇	一四〇、二〇
新	[illegible]	[illegible]

大阪短期

銘柄	寄	引
▲前場		
大新	六〇、〇〇	六九、二〇
同新	一九一、〇〇	一九一、五〇
鐘新	八五、〇〇	八四、七〇
同紡	二二、〇〇	
商新	二六、一〇	
日新	二〇、六〇	
同新	九、〇〇	
東新	一四〇、〇〇	一三九、九〇
▲後場		
東洋紡	一三四、八〇	一三三、六〇
日清紡	三五、〇〇	三六、五〇
鐘紡	四九、七〇	四九、七〇
日糖	四四、〇〇	四四、三〇
日毛	一〇五、九〇	
日産	二〇五、二〇	二〇五、七〇
同紡	九五、四〇	九五、一〇
東新	八四、二〇	八四、九〇
大株	三八、二〇	三七、三〇
同新	六九、九〇	六八、六〇
	五九、九〇	五九、二〇

東京短期

銘柄	寄	引
▲前場		
東新	一三九、八〇	一四〇、六〇
日新	一〇、四〇	一〇、七〇
明糖	六一、八〇	六二、〇〇
日窒	二五、七〇	二五、一〇
日石	四〇、〇〇	四一、一〇
▲後場		
東新	一三八、七〇	一三八、一〇
日糖	六一、〇〇	六一、九〇
明糖	三五、一〇	三五、〇〇
日窒	二五、〇〇	二五、四〇
日石	四一、九〇	四一、一〇

東京長期

銘柄	寄	引
鉛	二九、八〇	日清紡 七七、三〇
郵	四三、九〇	同新 二〇、七〇
日糖	七〇、八〇	同新 一八、八〇
鐘紡	一一、八〇	同新 二四、七〇
新高	二五、〇〇	同新 二四、七〇
明糖	六二、〇〇	同新 二一、二〇
沖糖	四二、〇〇	同新 一五、八〇
日石	四一、二〇	同新 一五、五〇
東電	三一、五〇	同新 二五、〇〇
東新	一四〇、五〇	同新 一四〇、五〇

東京長期（休會中の實物）

銘柄	寄	引
郵船	二九、七〇	同新 二八、三〇
鐘紡	一〇、六〇	同新 一八、四〇
麥酒	八一、〇〇	後新 三八、一〇
東株	三九、〇〇	同新 三八、五〇
日魯	三六、五〇	同新 二三、五〇
代行	一五、〇〇	大阪 七、四〇
人越	四九、〇〇	電化 一、四〇
三越	六八、八〇	
三井信託	五五、〇〇	

東京銀行貸株

銘柄	寄	引
日銀	七四、〇〇	同新 二七、五〇
正金	一四四、〇〇	同新 二八、三〇
臺銀	四一、〇〇	同新 三六、八〇
勸銀	六七、四〇	同新 一三、八〇
興銀	五四、九〇	

東京國債

銘柄	寄	引
甲號五分利	八九、五〇	八九、七〇
第三五分利	八七、七〇	八七、〇〇
第一四分利	八六、四〇	八六、五〇
第一四分利	七六、八〇	
十年物	九、〇〇	九〇、一〇
二十八年物	八九、三〇	八九、五〇
公債	一、三〇〇	一、三二〇
國債出來高	一、八〇〇、八九五	

東京株況後場

【東京三十一日發電通】下旬貿易の大入超に後場は買氣委縮し新東は前場引値であるが百三十八圓七十錢と小甘く寄りて、パラ模様の風情で商內も薄く閑氣勝買進みに六四九十錢と下向き大證新市待に引際八四十錢と下丈へた後新物の仲も小動きで一休みの商狀であつた實物銘柄は強弱、三越、代行二、三十錢安の程度で殆んど變つたのであつた

東京株式閑氣配

【東京三十一日發電通】受渡休會中の東株閑氣配は前日の波瀾を受けて流石に底堅の色あり新規材料難に相場下盛り保合を呈し順風一過の觀を呈した生絲も反撥力鈍く低迷を續けてゐる海外材料も休會にて入電なく解除も月末休會と無材料の閑散場に、[illegible]を示しこの間大小の投物も相次新東は高値から既に三千圓方の出て次に拔け思ひに多少の引返しを豫想されてゐるが財界の狀態に楽觀的曙光見えない川狀では拔かしき買氣期待薄く當分保ち人氣に推移すると見られてゐる先期東は三十九圓八十錢と五十錢安に寄り西筋賣り八圓十錢と押し賣方の利喰に引際四十四錢に復活したが賣物も安い見越に夜野は不人氣で四十圓割れとなつた代行日本發條は三、四十錢高と落著き海商內に賣物一段落の態であつた

錢塊

神戶日米爲替

倫敦現物 一六片一六分一三
同先物 一六片八分七
紐育 休み
三十二弗四分一買　三十二弗八分一賣
三十二弗八分一賣　三十二弗八分三買

大連

	寄	引
▲前場		
現物	七〇、〇五	七〇、三〇
先物	七〇、二五	七〇、四五
▲後場		
現物	七〇、〇〇	七〇、一〇
先物	七〇、一五	七〇、二〇

穀・肥

大連特產

	寄	引
▲前場		
豆現物	五、四一	五、四〇
六月物	五、四一	五、三八
七月物	五、四五	五、四三
八月物	五、五〇	五、四三
九月物	五、五五	五、五二
豆粕現物	一、七二五	一、七二五
六月物	一、七二五	一、七二五
七月物	一、七二〇	一、七二〇
八月物	一、七七〇	一、七七〇
九月物	一、七九〇	一、七九〇
十月物	一、八〇〇	一、八〇〇
豆油現物	四、三五	四、四〇
六月物	四、四〇	四、五〇
七月物	四、六〇	四、六五
八月物	四、八〇	四、八〇
九月物	四、九〇	四、九〇
▲後場		
大豆現物	五、三九	五、四一
六月物	五、三八	五、四〇
七月物	五、四二	五、四〇
八月物	五、四四	五、四五
九月物	五、五〇	五、五五
豆粕現物	一、七一〇	一、七二五
六月物	一、七二〇	一、七三〇
七月物	一、七四〇	一、七四〇

神戶豆粕

	寄	引
▲前場		
八月物	一、七六五	一、七六五
九月物	一、七八〇	一、七八〇
十月物	一、七九〇	一、七九〇
豆油現物	一、七〇〇	一、七〇〇
六月物	一、四三五	一、四四〇
七月物	一、四四五	一、四四五
八月物	一、四五〇	一、四六〇
九月物	一、四七五	一、四七五
十月物	一、四七五	一、四八五

糖況

五月限	一、八三	一、八三
七月限	一、七〇	六月限 二、七三
▲後場		
五月限	一、八三	六月限 二、七三
七月限	一、七〇	
五月限	一、八二	六月限 二、七三
七月限	一、六九	六月限 二、七三
五月限	一、八二	
七月限	一、六九	六月限 二、七二

爪哇

大阪現物

直積	五月	六圓二五仙
六月積		六圓二五仙
七月積		六圓二五仙
八月積		六圓二五仙
三温（OBB）		一二圓八八錢
同（AL3）		一三圓六錢
精製（別）		一六圓四〇錢
分蜜（別）		一六圓九二錢
同（別）		一七圓〇五錢
精糖角砂		一七圓〇〇錢
角白糖（A雙）		二〇圓〇〇錢

橫濱生絲

	寄	引
▲前場		
當限	四三六、〇	四三四、〇
十一限		

青物卸相場表（卅一日）

臺北市中央卸賣市場

品名	最高	最低	平均
大根	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蕪	[illegible]	[illegible]	[illegible]
人參	[illegible]	[illegible]	[illegible]
牛蒡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
刈薯	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甘藷（赤）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同（白）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蓮根	[illegible]	[illegible]	[illegible]
馬鈴薯	[illegible]	[illegible]	[illegible]
里芋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水芋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
玉葱（和）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
葱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
太葱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
韮	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ラッキョウ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ウド（一貫）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ワサビ（同）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
モヤシ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
胡瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
花胡瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
越瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
內地南瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
外國種西瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
冬瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
絲瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
苦瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
圓茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
番茄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
番椒	[illegible]	[illegible]	[illegible]
菜豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
枝豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
桂竹筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
綠竹筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麻竹筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蕃薯	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甘藍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芥菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蕹菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
莧菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ミツバ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芹菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆莢	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豇豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
薑	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芥藍菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
果實			
檨	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ソヤ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芭蕉實（那）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
在來鳳梨	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
桶柑	[illegible]	[illegible]	[illegible]
梨（和）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
苹果（和）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
李	[illegible]	[illegible]	[illegible]

【備考】當日賣高一、八九二圓九八錢

東西南北

▲臺中州勸業課の某技手先日田舍に出張した折、淡海驛附近の車中で一本島人農夫をつかまへて得意の臺灣語をもつて「この頃は米の値はどうかネ」と尋ねて見た、答へて曰く「旦那まては米の値も相當よかつたが此頃は下つた」と「それはどうしたわけか」と再びきいて見ると「犬養首相がピストルでやられたためだと思ふ」と言つてのけた▲汚れた著物をつけハダシで步いてゐる本島人農夫がこんなことまで知つてゐたのに淡野君も驚いたとのこと、それも矢張り新聞のおかげであらう▲鄉里福岡で嚴父の葬式を濟ましてから上京し高等官に昇進した國際通運の安藤上支店長、ご自身の健康も全く快復して非常な元氣で語る、島內各出張所に倉庫設備を完成する爲め二十萬圓の資金を要求し本社の承諾を得ました、二ケ月間に完成させたいと思ふ▲今までは十の設備があつても七、八位の能率より出なかつたものが今後は十の設備で十二、三の能率を出さうといふわけ▲中野社長は八月に來臺する、冬だと避寒のやうに思はれ、暑い眞最中の働きもみて貰へない、それでは張り合ひがないので酷暑の八月を選んで特に來て貰ふことにしたのです、と

◇◇◇「聲の女優」の採用試驗◇◇◇

日本映畫もいよいよトーキー時代となり優秀な女優陣を求めて居るが蒲田松竹では二十四日午前十一時より廣く天下に「聲の女優」募集の採用試驗を所内錄音室で行つた、一般應募者は四百五十餘名を一人一人マイクの前に立たせてテストを行つたが應募者の中には女給、タイピスト、交換孃なども混つてゐた

日露不可侵と「米露の關係」

米を誘つて日本を牽制

嘉治隆一

滿洲國をはさんで相對する日本とソヴエート聯邦との關係を一まづ明確にしておかうとする、後者の努力は一たびは昨年末から今年始に亘つた日ソ兩國の不可侵條約締結の風說の形をとつて現はれたが、更に最近に至つて米ソ同盟の可能性の宣布となつて世の耳目をそばだたしめた

ロ

ソヴエート聯邦が、四面楚歌の裡に國内經濟の建設に專念する必要から、常に外敵の防衛を固くすると共に、他國の非戰論者の共鳴を吸引しつつあることは周知の事實であつて、昨年十二月二十四日に公表せられたモスクワ駐在廣田大使職務遂行問題の如きも、ひつきやう同國平日の主張を實證する適例であり、同時に外交的に見れば巧に利用せられてその立場を說明する方便に用ゐられたともいへやう

ロ

この事件に一歩を進めたものが日ソ不可侵問題であつた、即ち、昨年末政友會政府に加はることとなつた芳澤外相は歸朝の途中シベリア經由で歸國する途中、十二月三十一日モスクワにおいて會見したリトヴイノフから初めてこの問題に關する要談を受けたが、これに對する回答を留保して旅程を續けたものと傳へられる、けだし先方としてはかつて日露條約締結のために異常な努力と熱意とを示した同大使にこの問題を投げかけたことは正にその人を得たつもりだつたに相違ない

ロ

然るに越えて今年一月十二日、同國の在東京トロヤノフスキイ大使は首相兼外相犬養氏を訪ひ、該條約締結に關する意見を交へた序に、さきにモスクワにおいて芳澤大使に投げつけておいた問題に對する回答を求めこの問題のもつべき意義の重大性を說明した、この時の記事は日本の新聞にはすこぶる無造作に發表せられ、何等問題の核心は傳へられてゐなかつたのみならず、中には兩國間に平和に於ける諸係に關する誤解が出來たかの如くすら臆させる者もあつたけれどもタツス通信を通じて外國諸新聞には詳しく報道せられてゐる、然しこれに對して日本政府が如何なる返答をなしたかは國民には明らかにせられてゐないが、大體において現在兩國間に何等必要を存しないこと、日本政府は先方の領土を侵略したり、利益を侵害したりする意思は毛頭ないこと又、兩國ともに不侵略條約の關係にあるから寧ろ公約を殘つて戰ひを交へるが如きことあるものと考へる必要がないこと等を理由として先方の申出に應じない方針を執つたものと察せられる

ロ

廣く世界を顧みればソヴエート聯邦に對して現に不可侵條約を提議してゐる諸國としてはさきにドイツ、トルコ、ペルシャ、アフガニスタン、リスアニア等があり、更に昨夏フランスも假調印をなし最近ではフインランド、ポーランド等もこれに應じたのであるが、日本政府がこれ等の例に從はないとすれば、先方としては一寸手の施しやうがなかつたに相違ない

ロ

ここにおいてソヴエート聯邦の外交政策は日本と太平洋とを一またぎに飛躍してアメリカに呼びかけることになつたわけであつて、先月十日モスクワ發電として傳へられたいはゆる米露同盟の可能性がそれである

ロ

改めていふまでもなくこれはソヴエート聯邦のリトヴイノフとアメリカ合衆國のスチムソンとが壽府會議に落ち合つたのを機會に、あだかも兩者が非公式に會見しやうとしてゐると傳へられた時期をとらへて、モスクワにおいてラデツクがイズヴエスチア紙に記載した論說を中心に喧傳せられた結果世界的の問題となつた事柄であつて、日本がもしあくまでソヴエート聯邦に挑戰するが如きことある場合には同國はアメリカとでも同盟することによつて、自らの國家を守るであらうといふのにある

それにも拘らず假に日本の好戰的分子が日ソの關係を切迫せしめるやうな態度に出づるならば、彼國は斷じて讓歩せず、かの革命後列國の干渉にも屈せず、又饑餓の窮乏と饑饉とに苦しめられながらも持續した國力を提げ數百萬の兵を動員して國境を守るであらう、否、それのみではなく、かかる場合には現在擬裝の排日熱をもつて日本の背後を脅かしつつあるアメリカ資本主義は必ずや積極的行動に出て日本を叩きつけるためにソヴエート聯邦との提携を辭しない恐れがある、然してソヴエート聯邦としても自己の國家を守らんがために、假令元來は相容れぬ資本主義諸國とではあつても、その中のある者を選んで一時的に對日同盟を結ぶ權利は棄ててゐるわけではない、即ち何時でも不幸にして日露の戰端が開かれるやうなことでもあればそれは兩國にとつてすこぶる不利な事態を生ずるのみならず、特に日本の立場は不幸この上ない次第である……

ロ

ファツシヨ (10)

目的としての暴力論と手段としての暴力○○論

K・W・S

イギリス既に終りである。獨伊の諸國、亞米利加、フランス、和蘭等々、一握みの議會主義諸國家について見ることはせいぜいイギリスの實例を反覆するか、さらに國些の如き例をとるならばスピード・アップをもつて瓦解する運命を諸君はみるであらう

× ×

それは政黨の腐敗とか、偉大なる立憲政治家が少ないといふ理由に因つてでなく獨占資本家、金融ブルジョアジイの議會の占據によつてである。政黨や、政黨員の腐敗、腐敗の如きは、獨占的ブルジョアジイの議會占據に必然的發生的現象にすぎないのだ。

「暴力」や、サンヂカリストの「直接行動」を否定する紳士諸君は、かかる「議會」を通して卽且つわれらに「平和的○○」を約束せんとするか。

× ×

今日世界でフアツシヨの外三つの暴力論、直接行動論が肯定されてゐる。

一つはアナーキスト（サンヂカリストを含む）の經濟的直接行動論であり一つは○○○の經濟的政治的○○的直接行動論であり、殘る一つが國家社會主義の政治的○○的直接行動論である。

而してその三つの暴力論直接行動論はいづれも舊政權○○の爲社會的秩序と、資本家による經濟民衆勞働者の搾取、支配○○を目的とする點に於て一致する。

× ×

がこの三つの暴力的、直接行動的○○論が、所謂ファツシヨの暴力○○又は暴力的政治、支配と區別されねばならない點は、後三つの暴力的○○直接行動論が、前者が目的的、個動的暴力論であり、且つ政權獲得後に於てもその暴力的支配、政治を繼續せんとするに對し、あくまでも社會進化過程の一過程としての理論的、目的的暴力論であり、且つそれは何等政權獲得後の支配を豫想してゐないといふことである。寧ろファツシヨの暴力政治を否定する手段として暴力、直接行動を肯定してゐることである。

× ×

レーニンはいふ

「完全なるデモクラシーを出現せないやうな社會……」

無論、この場合レーニンのいふデモクラシーとは、われらの一般的觀念であるブルジョア、デモクラシーを意味しないが、暴力○○を通し、プロレタリアーデモクラシー確立のみが、眞に社會主義的であるといふ。

この、目的としての「暴力」卽ちファツシヨの暴力的政治、支配とは絶對に相容れない異なつた二つの觀念でなければならぬ。

アナーキストの「各人による各人の自己支配」卽ち全く政治的支配者、經濟的搾取者なき社會の實現の觀念とは、邁し用去ること千里である。

× ×

このことはわが國の國家社會主義についてもいひ得る。無論、わが國の國家社會主義は、やうやく發芽期に達したばかりであり、私のしるところでは未だ政權獲得後の國家社會主義の政治機構についてはまだ何等理論的發展を見せない……

身分上結婚てきぬので惱む

私は今年十八歲の女性で○○の身です、目下某會社に勤めてゐます、昨年の冬頃同社員の青年と將來を約束しました、同人は品行も正しく知つてゐる者は皆ほめてゐます、彼は目下五十餘圓の收入がありますが一家を支へる責任を負うてゐます、それで貯金が無いので今直ぐ結婚してはどうかと……私は此の節の兩親に友人を介して私の身の上をきいて貰ひました所父は長男が十五であり未だ他に小さい者があるから招夫（婿養子）すると申し出たのです、彼を招夫とする事はできぬので私はすつかり悲觀してしまひました、父母に話して嫁いで彼に嫁ぐとなると高い贈金を取ると思ひます、私はどうすればよいでせうか（十八女）

身の上相談

相談相手もなく煩悶に陷る身の上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい面談や面會はお斷りします

輕率に愛を語るのが間違ひ

前後の見さかひもつかぬ中に自由戀愛に陷り勝手に將來を約束したのが間違ひで……

政治家と暗殺 (四)

近世刺客暗殺一覽表（下）

山村甲村

▲同十五年 四月六日板垣退助岐阜市に於て相原尚褧の爲に刺さる

▲同二十二年 二月十一日文部大臣森有禮、西野文太郎の爲に官邸にて殺害さる

▲同年 十月十八日外務大臣大隈重信、福岡縣士族來島恒喜に爆彈を投ぜられ負傷す

▲同二十四年 五月十一日露國皇太子ニコラス、大津市に於て巡査津田三藏に斬らる

▲同二十八年 三月二十四日清國講和使李鴻章、下關にて小山六之助に狙撃せられ負傷す

▲同三十四年 六月二十一日星亨刺殺せらる、氏は英國に留學すること四年歸朝後辯護士となり自由黨に入り、以來政界に活躍、衆議院議員となり第三第四議會の議長となる、更に伊藤博文が政友會を組織するや大に力を致し入閣して遞信大臣となる、秘密出版の罪を以て國事犯の人となりたること一回、……事件に連座せることあり、東京市會議員、市會議長に舉げらる、後公債に依り市役所に於て伊庭想太郎の爲めに殺さる

▲同四十二年 十月二十六日伊藤博文……政治の創始者として、當時……第一の政治家として知らる、幕末維新の風雲時に際し國事に奔走し井上聞多と共に海外に航し歸朝するや、明治政府の樞軸に參與し、遂に内閣總理大臣となる、更に朝鮮統監となり貴族院議長となり……

▲大正二年 九月五日外務省政務局長阿部守太郎、福岡縣人岡田滿の爲に殺害せらる

▲同十年 二月十六日朝鮮國民協會長閔元植、同國人の梁槿煥の爲めに東京ステーションホテルにて殺害さる

▲同年 九月二十八日安田善次郎大磯の別邸にて朝日平吾に殺害せらる

▲同年 十一月四日首相原敬、東京驛にて中岡艮一に刺殺さる

▲同十三年 九月一日陸軍大將福田雅太郎、東京本郷三丁目路上にて和田久太郎に狙撃されしも難なし

▲昭和四年 三月五日代議士山本宣治、神田表神保町の旅館光榮館にて七生義團黑田保久二に刺殺さる

▲同五年 十一月十四日首相濱口雄幸、東京驛にて佐郷屋留雄に狙撃さる

▲同七年 二月九日前大藏大臣井上準之助、本郷駒込小學校にて茨城縣人小沼正に射殺さる

▲同年 三月五日三井合名會社理事長團琢磨、日本橋區室町三井銀行入口にて茨城縣人菱沼五郎に射殺さる

▲同年 五月十五日首相犬養毅官邸にて少壯軍人等の爲めに遭難負傷を負ひ翌十五日夜死去す

科學の發展 (一)

人類は融和に依つて發展し鬪爭に依つて約束されない

京都帝大總長 新城新藏

昨年末來臺した京都帝大總長新城博士は臺灣教育會主催の教育講演會に於て「科學の發展に就て」と題して壯大の宇宙觀から左翼思想に迄論及して左の如き興味ある講演をなした

宇宙を概觀的に觀る時は我々といふ者があつて地球、太陽が存在すると言ふべきであらうが、之を物質的に言ふ時は太陽、地球が出來地球上にやがて生物が發生し、人類が產出

進化發展

して今日を現出したのである。太陽及地球は最初に浮遊してゐた微細な塊が萬有引力に依り吸引集合して出來上つたのであるとされてゐるが其の吸引集合の際衝突に依つて熱を發し、作物當は融解したのであるが、かくして出來上つた地球の表面に……

水となり

地球に降り注いで……

潟底地層

……

が今日の如く堅牢くなる迄、即ち地球の表面に水が流れ始めてから今日迄十五億年を閲してゐると言つてゐる。又地殼に熱せられて生じた地下水の蒸氣は地殼を押し上げて山を作り地殼を破つて火山となり、地層に變化を與へて地殼を……

誕生當初

……

人類に近

……

原因結果

……

ビクター各地民謠當選者發表打合會

……

◇蕾なかたち◇

ダンサー募集 ……

店員募集 ……

美人女給募集 ……

小店員 ……

女中 ……

貸住宅 ……

美粧院 ……

恩給立替 ……

各種寢台大特價提供

業界第一 寢臺界の指針

絶對他に見られぬ

一九三三年度最新型寢臺カタログ無代送呈 ハガキにてすぐ御申込を

大阪日本橋筋四丁目電車道 岡本英寢臺店 寢臺問屋製造 內外寢臺

勞働印 進化印 半ズボン 學生服 大阪市東區谷町三 辻豐商店

五千圓のひろひ物 日本債券月報社

腦神經衰弱 性慾機能に底力を増す 肝油フイン 特約店募集 大阪エビス 岩國醫藥研究所

中央ソース 品質優良 名譽賞受領 中央ソース合名會社

熊谷良正氏著 臺灣語の研究

明石元二郎

現代青年讀本

官衙公署 人事……

メートル法のか……

臺灣總督府編纂 三十万分の一臺灣全圖

臺灣總督府編纂 新舊對照管轄便覽

臺灣總督府編纂 二万分一臺灣堡圖

最新陸地測量部發行地圖 二万五千分一臺灣地形圖

臺北州聯合同風會編纂 本島に於ける美事善行談話集

臺灣總督府編纂 五万分一蕃地地形圖

谷河梅人譯編 閑却されたる臺灣

早川少佐遺著 飛行隊見學

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

故白川大將の哀しき凱旋

靈柩を乘せた龍田 昨日横須賀に入港

將星に迎へられ東京へ

【横須賀三十一日發電通】哀しき凱旋の故白川大將の靈柩を乘せた軍艦龍田は三十一日午前十一時半横須賀に入港した、在港の長門以下各艦船は半旗の禮を行ひ弔砲を行つた、龍田は正午八番ブイに投錨し[illegible]氏、山本横須賀鎭守府長官、[illegible]參謀次長、武藤大將、小磯次官等陸海軍將星は艦上に參集故大將の靈前に默禱を捧げた、靈柩は午後一時三十五分ランチに移され龍田の弔砲裡に四十五分逸見棧橋より上陸、靈柩は列車に移され二時横須賀驛着、[illegible]の見送り裡に十八分東京に向つた

悲壯嚴肅の氣 東京驛頭を覆ふ

眠る大將に聖旨傳達 代々木の自邸に入る

【東京三十一日發電通】帝都の空も曇天に鎖されて哀しく暗る白川大將の英靈を迎へた午後二時十八分凱旋列車は[illegible]の將士に見送られ横須賀驛を發し凱旋の名にそぐはぬ沈默裡に三時三十五分東京驛に着いた、[illegible]長武藤大將、荒木陸相、[illegible]官等の出迎への中に[illegible]三ホームの列車口より靈柩は[illegible]られた。ホームには一般の人々を[illegible]たが[illegible]階上より御差遣の[illegible]侍從を初め陸海將官[illegible]の前に[illegible]が靜かに[illegible]

安置された。[illegible]

悲しく 代々木大山の自邸に向つた。病を押して夫君の哀しき凱旋を[illegible]に迎へたタマ子夫人の[illegible]しい姿[illegible]正、義直、元登、清の各令息令嬢[illegible]タマ子さん[illegible]めやかな自動車の列がこれに續く[illegible]後五時自邸に入り十[illegible]の[illegible]に安置された

山の白川邸は[illegible]に閉されながら三十一日は朝來[illegible]しく[illegible]進められてゐる[illegible]、四男[illegible]三君は横須賀まで出迎へ、[illegible]ったタマ子夫人は病床を

陸軍關係は全部引繼ぐ

【上海三十日發電通】午後五時司令部發表、我軍は本日呉淞鎭遠砲臺並に三友實業公司を支那側に引繼ぎせり、これをもつて引揚地域も內陸軍關係の分は全部引繼ぎを了せり

金澤聯隊主力 昨日上海出發

【上海三十一日發電通】引揚部隊の殘りたる五十[illegible]聯隊長及び同聯隊主力は午後五時呉淞發興安丸で[illegible]した金澤聯隊は新戰場に名殘を惜みつつ出帆、雨雲暗き揚子江の彼方に船影を沒し一路故國へ向つた

植田中將 上海發凱旋

【上海三十一日發電通】植田師團長は三十一日午後二時常盤丸で師團司令部幕僚[illegible]隊長其他を引連れ折柄降りしきる雨を物ともせず見送る各部官民の[illegible]なる送迎裡に一路故國に向け凱旋した、同午後三時[illegible]丸では[illegible]隊長以下各隊出發凱旋した

村井總領事 感慨無量の訣別

凱旋の植田師團長と

【上海三十一日發電通】村井總領事は同日午後三十一日初めて總領事館に[illegible]植田師團長を[illegible]凱旋師團を見送つた、植田師團長と[illegible]した後、午後四時野村司令官を陸戰隊司令部に見舞ひ五時に歸つた

督府囑託として 爪哇視察

昨日來臺した 山崎守正技師

[illegible]農林省西ケ原農事試驗場の技師山崎守正氏は竹下技師と同道五月三十一日[illegible]十一日[illegible]した、同氏は新進の學者で[illegible]重要な地位につく人であるが、[illegible]爪哇[illegible]に[illegible]視察する豫定である、[illegible]

前閣僚に賜餐

【東京三十一日發電通】天皇陛下には三十一日正午前閣僚を宮中に召され御慰勞の午餐を賜はつた

調査團迎へに 矢野參事官歸平

【上海三十一日發電通】[illegible]が山海關以東[illegible]中の矢野參事官は六月二日發北平に歸任に決した、[illegible]調査團の北平來着を迎へて折衝するためで、[illegible]上海に來り公使館事務を見る筈

三陛下から勅使御使を

御差遣弔問あらせらる

【東京三十一日發電通】天皇陛下には三十一日午後六時故白川大將邸へ勅使として[illegible]侍從を御差遣弔問あらせられた、又皇后陛下には同六時五分[illegible]事務官を、皇太后陛下には[illegible]事務官を夫々御使として同邸に御差遣弔問あらせられた、尚ほ一日の[illegible]祭には午前七時三陛下から勅使御使を御差遣[illegible]御供物御榊を賜ひ葬儀當日も午後一時十分勅使を青山齋場式場に御差遣あらせらるる由

憂色に包まる 白川男爵邸

【東京卅一日發電通】白川將軍の「悲しき凱旋」を迎へる市外代々木大

日本は多事多難 問題は之からだ

參謀長會議から歸つた 清水參謀長は語る

清水參謀長は參謀長會議に出席のため上京中であつたが三十一日午後三時三十一分臺北驛着列車で歸北したが、同列車には[illegible]北白川宮御上陸記念式に參列せる阿部軍司令官、外山守備隊司令官も同車で[illegible]たわけであつた、記者が清水參謀長を官邸に訪へば夕食を終へた

參謀長 は打くつろいで 不祥事件に付てはいや全く何とも申上げやうがない、僕が着京したあの日あの事件が起つたものだ、僕も前に士官學校の幹事をしてゐたことだし甚だ相濟まぬことだと思ふ、若い者をああいふ風になさしめた裏面には政黨政治としても國民としても考へなければならないことがあるといふのだが、兎も角士官學校の生徒として斷じてやるべきことではない、又あいつた行爲もよろしくない、歸任の途

民として充分警戒せねばならない、臺灣愛國號の命名式は多分臺北になることであらうと思ふ、愛國飛行聯隊新設のニュースも新聞で見たが、將來愛國機が殖えればそんな具合になるのかも知れない、もう六十機に達してゐるのかね、國民の赤誠によつて出來たものだ[illegible]

新内閣 が出來たが荒木陸相が留任された事情なども僕等の推測すべき筋合でもない、但し[illegible]なことは解らない、留任になることは適任だといふことになるのではないか、ね君 と記者の質問に答へてゐた少將は茲で話を反らせる 臺灣官場も總督の更迭やら平塚長官の留任運動やら武官總督説など戰線異狀ありですよ と云へば 暗のニュースや新聞で知つたが內地の地方長官の異動は餘りないやうだね、何でも

知事級 が二十餘名動くだけださうだね 記者が 二十餘名といへば半數動くといふわけですね と突込むと その話に關しては僕に聽かないで呉れ と透かして口許に微笑を見せる 白川閣下も遂に逝くなられたね武人として戰地に死すことは本懷ぢやが、上海事件も一段落を告げ停戰交渉が成つてからだから殊に

惜しい 人を失つたものだ、大將は僕の同鄕の先輩で大將には僕が少年時代から隨分御厄介に成つたものだ、感慨無量である、僕の不在中に兵[illegible]曹長が名譽の犧牲者となつたが[illegible]有爲の人を失つたものだ、[illegible]二年間は[illegible]の殉職者もなかつたのだが と[illegible]となる [illegible]これからだ、[illegible]九月の[illegible]議會にはリットン[illegible]の[illegible]

國家は 多事多難だ、[illegible]

臺日の ニュースがよく聽えるぜ、時差の關係で午後九時半のニュースの時間は東京の十時半になるから他の放送も餘計ない故もあるのだらう、東京の放送と同じ位明瞭に聽える、參謀長會議の土產話かね、變つた話もないよ と語つた(寫眞は右から清水參謀長、阿部軍司令官、外山守備隊司令官)

御遺跡地記念祭

前例なき賑かさ 軍司令官以下參列

【基隆電話】故北白川宮能久親王殿下が本島に第一歩を印し給うた基隆郡貢寮庄澳底の御遺跡記念祭は既報の通り三十一日午前十時から記念碑前において執行された

この日

臺北より [illegible]

山を越 [illegible]

前例の ない事と[illegible]の[illegible]民何れも感激し、例年に見ぬ賑やかさ[illegible]記念祭であつた、式後軍司令官以下休憩所に[illegible]

雄大な [illegible]

北平に向ふ 調査團書記長

【奉天三十一日發電通】聯盟調査團はその報告書を作製するため北平で最後の報告書を作製することに決し、書記長アース氏は之が準備のため今朝六時四十分奉天發奉山線で北平に向つた

不景氣ゆゑ 息子に放火さす

保險金詐取の目的で

[illegible]五月二十三日午前三時[illegible]四一八番地[illegible]林天送[illegible]方及び隣家の[illegible]方へ延焼した事件に關し[illegible]と[illegible]が協力して[illegible]の結果、三十一日に至り右林天送の家族が放火した事が判明した、即ち林は永年の不景氣で二千餘圓の借財に苦しみ拔いた揚げ句大成火災保險一萬二千圓を詐取すべく同人[illegible]と相談の末[illegible]に[illegible]油をつけたものを[illegible]放火させたもので目下詳細取調べ中である

上海一流の歌優達 乾ものになりさう

招聘されて渡臺したのに 營業主に突きはなされて

上海一流の歌優(寫眞)一行が營業主に欺されて臺北州七星郡北投街[illegible]料理店の主人李[illegible]氏(二)が本年一月頃上海の名歌優である白[illegible]花等十一名を招聘し一曲につき二圓位で客のサービスをさせたところ、この新奇な營業政策が見事當つて相當の儲けを得た[illegible]

◇味をし め、更に數名を招聘すべく三月頃に[illegible]に旅費を支給し上海に赴かせた、よつて同女は上海で[illegible]要[illegible]氏と相談し

[illegible]七、[illegible](以上七名歌優)[illegible](以上四名樂士)[illegible]を招聘すべく李[illegible]氏の承諾を得て[illegible]氏が旅費を立替へ[illegible]に來臺へ連れて來たが李は約束の人數より超過してゐるから受取る事が出來ないとて一行の旅費を出さない許りでなく一行に對する食物の支給をも

◇拒絕し たため、歌優達は大きな夢を描いてやつて來た歌優一行は愁者をしたくても[illegible]の[illegible]がなく、支那へ[illegible]くても歸る旅費がなく、[illegible]く文字通りに路頭に迷つたとの事である

そのため一行を連れて來た[illegible]氏は市内[illegible]町二九の四番地[illegible]の前あたり土間を借り受け一行を收容して明日のパンの問題につき頭を痛めてゐるが[illegible]氏は私が先に支出した旅費を返してくれないのは未だよいとして

◇異鄕か らはるばるとやつて來たかよはい一行を欺ますとは何と云ふ非人情であらう李[illegible]は人數が多過ぎたから受取らないと云つてゐるが私にくれた手紙の中に一行を委任した事が書いてあるから今暫らく相手方を待つてゐます(寫眞は歌優の一行)

海軍異動内定

一日辭令を發表

【東京三十一日發電通】左近司海軍次官が近く第三艦隊司令長官に轉補さるるに內定した結果、海軍省は一日付左の辭令を發表する筈である

海軍次官中將　左近司政三
補海軍軍令部出仕(兼て第三艦隊司令長官に轉補)
　艦政本部長　中將　藤田　尚德
任次官
補艦政本部長　軍需局長中將　杉　政人

岡田海相の[illegible]は[illegible]にも拘らず艦政本部長に[illegible]された事は岡田海相の大英斷で人事行詰まり打開として好評を博してゐる

遣外艦隊の陣容一新

近く異動發表

【東京三十一日發電通】上海事件に出動した野村第三艦隊司令長官、[illegible]第一遣外艦隊司令官、[illegible]第三艦隊參謀長島田繁太郎少將、[illegible]艦隊長植松練磨少將等が來月上旬打揃つて凱旋するので岡田海相は[illegible]遣外艦隊の陣容を一新する事となり近く左の異動が行はると

第三艦隊司令長官　中將　野村吉三郎
軍令部出仕被仰付
　中將　左近司政三
[illegible]第三艦隊司令長官
　少將　島田繁太郎
第三艦隊參謀長
軍令部出仕被仰付
第一遣外艦隊司令官
　少將　[illegible]　澤　[illegible]
補教育局長
第三艦隊司令部附
　少將　坂野　常善
補第一遣外艦隊司令官
第三艦隊司令部付
　大佐　菊野　茂
補第三艦隊參謀長

銀バス運轉系統 理想的となる

新たに二線を申請

[illegible]

色男自殺

姙娠させたが 嫁に出來ず

【新竹電話】新竹州苗栗郡苑裡庄[illegible]七五番地の[illegible]水(二)は近所の[illegible]氏[illegible](こ)と[illegible]になり姙娠させたが嫁にする金も力もなく[illegible]に二十九日午後七時頃[illegible]を呑んで自殺をはかつたが[illegible]少くて死にきれず狂言自殺だとも言はれてゐる

明石町の プール開場

六月一日から

本島ではいよいよ夏期に入つたので臺北市營の東門プールは五月一日から既に開場中であるが、明石町のプール(女子のみ)も六月一日から開場することとなつた、暑さが加はるに從つてプールも大賑ひを呈することであらう

水戸の旅館主 大金を寄附

我が學界の美談

【東京三十一日發本社特電】名もなき旅館の主人が[illegible]に困つて居る東京科學博物館に一萬二千圓を惜氣もなく寄附した[illegible]の美談——上野の東京科學博物館では一萬六千餘圓を投じて屋上に天體觀測の設備を設けたが[illegible]の關係で五千餘圓の不足を生じ[illegible]下遣り繰算段に大童となつてゐた折からこれを傳へ聞いた水戸市[illegible]町旅館[illegible]の主人中村千代松氏が

國民の科學知識を普及する博物館で金に困つて居るとは國家の爲に恐ひやられると去る五月五日博物館に秋保館長を訪問して即座に五千圓を投げ出し更に生物館[illegible]本貸として同館を五月末迄に寄附する約束をして歸つた、中村氏は[illegible]の[illegible]に觀測器の發明を[illegible]これを完成して下谷[illegible]工作所で自己發明の觀測器を製作せしむべく上京して[illegible]らずも博物館の財政難を傳へ聞き即座に無條件で一萬二千圓の寄附を申出でたもので博物館では非常に喜び館長が三、四日中に水戸市に[illegible]を[illegible]すると共に宮內省に[illegible]を[illegible]する筈である

おしよろ丸 基隆を出帆

北海道大學の練習船おしよろ丸は基隆に寄港し臺北、基隆地方の見學中であつたが三十一日午後四時基隆出帆內地に向つた、總督府からは劉水源技手、[illegible]技師が同船を訪問したが[illegible]氏は更に[illegible]の水產試驗場を視察した

我警備隊 臺安を占據

【奉天三十一日發電通】我[illegible]虎山の[illegible]警備隊の一部は昨朝來打虎山の東方臺安を占據せる老北風一味の匪賊に一齊攻擊を開始し昨朝十時臺安を占據した

海倫の陷落 目睫に迫る

【奉天三十一日發電通】海倫の○○軍に對し[illegible]松部隊は海倫南方より今朝[illegible]に總攻擊を開始し[illegible]海倫の陷落目睫に迫つてゐる

高粱繁茂期を 狙ひ滿洲攪亂

【天津三十一日發電通】張學良は[illegible]の繁茂期を狙ひ六日以後に義勇軍を[illegible]し、[illegible]滿洲地方に進出させて滿洲攪亂を策しつつあり、[illegible]とも[illegible]があると傳へらる

ハイアム氏北平へ

【奉天三十一日發電通】調査團[illegible]ハイアム氏は三十一日午前六時四十分奉天發奉山線で北平に向つた、[illegible]リットン卿以下五委員は六月三、四日頃滿洲を視察して北平に向ふ豫定である

過激論取締ご 露政府要求

我政府に對し

【モスクワ三十日發電通】ロシア政府は日本の反動的[illegible]分子は公然ウラジオ占領等を主張し對露挑戰的態度を[illegible]政府の嚴正取締を要求してゐるがイズベスチア、プラウダ兩新聞とも社說を以てこの意味を述べてゐる

喜劇王 九日歸米

【東京三十一日發電通】滯京中の喜劇王チャプリン君は來る九日橫濱出帆の秩父丸で歸米することとなつた

六七月頃から 出超轉換か

【[illegible]三十一日發電通】五月末の[illegible]に輸出入[illegible]二千三百[illegible]入超[illegible]前年同期[illegible]であるが[illegible]生絲、[illegible]輸入[illegible]小麥、[illegible]雜貨類[illegible]

ブ中尉 羅府に向ふ

【ニューヨーク三十日發電通】ブロムリー中尉は三十日[illegible]を發してロサンゼルスに向つたが[illegible]更にシヤトルに飛び、太平洋[illegible]には一[illegible]も[illegible]れない

臺北ロータリ 倶樂部例會

臺北ロータリー倶樂部にては三十一日午後零時半より鐵道ホテルにて例會を催し出席者二十餘名、[illegible]を代表して大阪に於ける大會に出席する林[illegible]光氏の報告[illegible]に[illegible]會員の[illegible]の[illegible]あり午後一時半散會

新竹州實業補習 學校長會議

【新竹電話】新竹州にては六月四日[illegible]實業補習學校長會議を開き全島實業教育研究會に關する下打合せを行ふと

朝日丸入港

清水參謀長歸臺

【基隆電話】朝日丸が三十一日定時入港した、臺灣軍參謀長清水少將が參謀長會議から歸臺したが同鄕の先輩白川大將の死を[illegible]んでゐた、國際聯盟長山[illegible]氏が中央圖書館長會議から歸臺したが會議には鳩山文相も臨席し[illegible]諮問を[illegible]國民一般に[illegible]

遠藤控訴院長逝く

【仙臺三十一日發電通】宮城控訴院長遠藤[illegible]氏は二十九日[illegible]三十一日午後四時半逝去した

白井博士逝く

【東京三十一日發電通】東京帝大名譽敎授理學博士白井光太郞氏は三十日午後七時心臟麻痺で半入新小川町の自邸で逝去した、享年七十歲、氏は植物病理學者として世界的に聲名があつた

桃園の辨天祭

【桃園電話】新竹州桃園街[illegible]の辨天祭は三十一日午前十時より辨天堂に於て擧行され、[illegible]參拜者[illegible]曉に終了したが盛況を呈し[illegible]非常な賑やかさを見た

快速自動車の 國際競走

二名發に負傷

【インディアナポリス三十日發本社特電】一時間百哩以上の快速力を有する自動車の國際競走五百哩競走は本日午前八時から開かれた、參加自動車四十臺、何れも世界的の名を馳せたレーサーの乘りで白熱的接戰を演じたが、公式タイム四時間四十八分十三秒七でロスアンゼルス市のフレッド・フレームは一等を占め、インディアナポリス市のハワード・ウォルコックス二等、ロスアンゼルス市のリフ・ベルゲン三等となつた、此の競走中ビリー・アーノルドは百五十哩ばかり走つた處で自動車を打つけ負傷し、ボブ・カレーは壓縮トラップを切つてゐたがこれ又中途に斷念して棄權した

臺灣軍司令部

六月一日より十日間榮座に上演する軍事劇は國軍の意氣とその犧牲的精神の發露を表現し得て餘りあり、國防觀念の涵養に資する處勘なからず、重大時局に直面して、廣く一般各位の參觀を希望す

帝國國防宣傳普及會

特別廣告

皮膚病專門　醫學士 大栗巖

臺北市新起町一ノ七(電話六五〇)

東京 獨立劇團軍事劇

陸軍省 海軍省 正式後援

後援 臺灣軍司令部 帝國在鄉軍人會臺北市各分會

波崎長佐 中野花子 外四十名

當る六月一日より開演

主催 帝國國防宣傳普及會

第一回上演　餘興劇 石川五右衛門 全六場　軍事劇 肉彈三勇士 全六場　餘興劇 娘の[illegible] 全三場

榮座

七つの海

蒲田特作 主演 川崎弘子 岡讓二 江川宇禮男 其他

前回の處女篇に續く後篇貞操篇十卷

パラマウント社 フレッドリック・マーチ主演 大山健二主演

ジェームス・ジェームス 豚の花ざかり

新世界館

漢文 臺灣日日新報

政務官問題若政友不讓 政府敢照既定方針邁進 則政友閣僚拒絕署名

三十一日東京電。內務政務官所關。三十一日閣議。政民確執未解。政友會於午後二時。開總務會。決定最後態度。若政友會不讓步。而照既定方針邁進。則發出閣僚。欲拒絕署名。甚出大事。齋藤首相之裁斷。堪爲重視之。

內務政務次官問題 政友會不讓步 或不能照首相希望

三十一日東京電。內務政務官問題。三十日夜。政民兩派妥協不成。延至三十一日。齋藤首相於閣議前。與三土、永井、山本、高橋各相。個々而接懇談。政友會出身閣僚。不易讓步。山本內相。又以絕對的態度。排擊政友派主張。結局。見未至一致。臨于十一時半之閣議。一日開院式後。將于院內開臨時閣議。決定政務官。又不得不再延期。而齋藤首相。且認北主張妥當。擬極力說得政友會。齋藤首相。雖欲于一日之院內閣議決定。然依午後一時政友會幹部會如何。或不能照齋藤首相之希望。亦未可知。形勢重視云。

政務官雖一任於首相 鐵相謂不可無條件

三十一日東京電。齋藤首相。三十一日閣議前。欲解決政務官問題。午前九時二十分與永井拓相。同三十分與三土鐵相。在官邸會見懇談。三土鐵相曰。政務官之決定。雖一任於首相。然無條件不可。殊如內務次官。希十分考慮之。永井拓相。亦屈條民政告以內務次官讓步困難之意。又後藤農相。午前九時。訪山本內相。協議政務次官問題。

施政方針演說中 不插入軍紀肅正 從荒木陸相所說

三十一日東京電。不祥事件。齋藤首相於臨時議會施政演說中。欲插入「關軍紀肅正。極力努力」之意味。諮詢於三十日臨時閣議。荒木陸相曰。首相於其施政演說。欲聲明肅正軍紀。國務侵犯統帥。卽若干犯統帥權之虞。軍紀內容。陸軍大臣有對於個人軍政上之監督。及對於直屬天皇之軍司令官。師團長等之軍隊純統帥上監督權指揮權二種。其內容極複雜。首相未可以簡單意味聲明之。力執此說。極力反對。首相亦保留之。與小磯次官。山岡軍務局長。柴田書記官長。堀切法制局長官等。事務的折衝。發見一致點。因此陸軍謂荒木陸相之留任。請統帥權之確立。乃留任最大問題之一也。

政民兩黨 政務官

三十一日東京電。政友會所決定政務官如左。
▲外務 次官瀧正雄
▲大藏 次官堀切善兵衞。參與官上塚司
▲司法 次官石坂豐一
▲文部 次官東鄉實。參與官川島正次郎
▲陸軍 參與官石井三郎
▲海軍 參與官岩本武助
▲商工 參與官松村光三
▲遞信 次官志賀和多利
民政黨所決定政務官如左
▲內務 次官齋藤隆夫。參與官勝田永吉
▲拓務 次官堤康次郎。參與官木村小左衞門
▲鐵道 次官石川偎市。參與官板谷順助
▲海軍 次官添田敬一郎
▲商工 次官岩切重雄
▲農林 參與官松村謙三
▲司法 參與官澤本與一
貴族院一邊。則爲外務遞信兩參與官。陸軍農林兩次官也。

一日院內閣議 決政務官

三十一日東京電。三十一日定例閣議。午前十一時半開會。齋藤首相。報告三十一日將決定之政務官。一日欲于院內閣議決定之。政務官以外之事務官政府委員。於衛決定。與一日政務官決定同時發令。意見一致。正午散會。

外務政務次官 東鄉實氏

三十一日東京電。外務政務次官。決定東鄉實（政友）。同參與官澤本與一（民政）。

律卿鄉一行 再歸奉天

三十日奉天電。律敦卿等。在大連與內田滿鐵總裁。在旅順與山岡關東長官會見。聽取兩氏對於滿洲實情及將來善後措置。午後七時十五分。再歸奉天。

欲發揮機能 須要統一 本庄司令官談

三十日奉天電。陸軍中央部。論滿洲四頭政治統一時。本庄關東軍司令官三十日午後四時語左。此事中央部無何等指示。時變以來。滿鐵關東廳領事館。與軍合爲一體。相當行動。故事變中別無四頭政治之弊。今後欲更發揮機能。則統一在所必要也。

海倫陷落 迫在目睫

三十一日奉天電。平松部隊。自海倫南方。今朝向海倫〇〇〇軍。一齊開始砲擊。砲聲殷殷。響徹同地一帶。海倫陷落。迫在目睫。

瑞芳庄 記念碑祭典

瑞芳庄故北白川宮能久親王御遺跡地紀念祭典。依年例于六月二日午前十時起。先揭煙火三發舉式。祭典委員長。爲牛越氏。同日有小公學校兒童執旗行列。及映寫活動寫眞。演戲等云。

臺北商工會 電請中央

臺北商工會。去三十日。關於長官留任。總督任期問題。協議結果。▲向齋藤首相各閣僚。政民兩黨總裁前閣僚政治家電請電文如左。近年政變。每更迭臺灣總督。妨碍臺灣產業進展。爲民不勝其弊。希于此時。鑑於臺灣特殊事情。不隨政變更迭。臺灣總督。確立特別之制度也。

會長 後宮信太郎

▲又就總務長官留任。對閣僚其他。電請如左。頻見總督長官。竝幹部更迭。臺灣民心動搖。於統治上。有影響。此時切望總督府幹部不異動之事。

▲對平塚長官。電請如左。閣下此時辭任。督府首腦部。將見更迭。島內民心恐有不安。切望閣下鑑於時局。決意留任。

臺灣敎育會 利用電音 籌國語普及

臺灣敎育會。擬利用電音獎勵普及國語。已得其諒𥘉。豫定每月放送二回。第二日曜日在臺北。第四日曜日。在臺南放送。其時間約在午後五時起。一時間。然欲使一般聽取。在臺北臺南兩局。在放送中五相中繼放送。該放送者所生徒。同小學及公學及國語講習會生徒。同小學及公學生。小學校兒童等。放送人員年補習教育者。國語講習事項。欲選國語普及必要之對話。談話。唱歌。音樂等。又放送者。選出州郡街市。八月二十八日蘇澳市。十月二十三日新營郡十二月二十五日斗六郡。明年二月二十六日。北港郡。該放送順序。由各放送局發表云。

土地廟怪漢 撮影照會各處

蘇澳警察課。神崎。江。黃三刑事。去二十三日未明。在南方澳。當閣下。捕獲一怪漢。帥拘入警察課取調。口稱爲廣東人。稱其父亦曾爲其雇人。後入大稻埕貿易商森崎處。爲店員。昨年末。在文山郡新店庄山。爲內壢處。除茶草。至本年隨其養母到花蓮港慶豐年粮貸商郎灣古處。

陳亭元

不肯吐實。北後乃自稱爲雞東人陳亭元。年二十一。及照會雞東。全無其人。去三十日。司法係再嚴重訊問後。自云其養母名。雞蘇北州照會各郡。探知該怪漢者。速報於蘇澳警察課。撮影寫眞五十餘枚。寄到臺北州照會各郡。採知該怪漢者。往經東。姓陳名亭。字秋楊。終始耕作。不吐確實。去二十五日。蘇澳警察課。極力搜查。竝將怪漢。

時評

政民兩黨。各强硬爭內務政務次官。則所謂協力內閣者安在。
〇
內相之欲得一可信任者。固屬有理。但民政黨多居閣員要地。爲協力二字計。似不必强硬主張。
〇
首相演說。不及軍紀振肅。似嫌于犯大權。願軍界自家振肅。有以副上下君民期待。而示範于政黨政客俾知有國。不宜私于黨利黨人也。
〇
臺南運河。多溺死。宜及早設水上警察。以重人命。
〇
學校生徒以思問題受檢舉。旣不起訴。當然宜使之復校。乃爲合理。

吉林軍與匪賊呼應 占領阿城破壞鐵道 我軍出動討伐

三十日哈爾賓電。東鐵東部線阿城附近匪賊數百。二十九日夜。襲擊阿城。吉林軍二千。與匪賊內應起兵變。三十日午前一時頃。占領阿城。切斷電信電話線破壞鐵道。一時連絡不通。我軍自一面撥出動討伐。

上海群芳唱曲團 受新薈芳主人招之來臺 不肯收容進退維谷

上海群芳唱曲團一行。樂師爲少棠。沈金寶四名。歌女范冠群。劉志英。梁三媛。洪秀英。梁紅玉。王阿七金愛媛七名合其他計十五名。因受北投新薈芳李棻氏之招。距今一星期。搭便船來臺。不圖竟被李拒絕。不肯容納。進退維谷。幸一行之中。有久住上海之臺南人鄭鳳亭氏之妻鄭氏愛。與之偕來。乃代爲物色市內永樂町二丁目九十四番地樓上。暫爲駐足之地。據諸風聞。李於去年間往上海。爲不景氣挽回策。乃於本年一月間。招該地歌女。白雪花及其母來臺。往在新薈芳唱曲。以博取人氣。其後李命白之母歸滬。再物色三數名來臺。以便登臺合唱。白之母去後。李復再函促。並囑鄭氏之妻鄭氏愛。代爲支出旅費。及鄭氏率一行渡臺。李則以人數過多拒之。（寫眞爲歌女范冠群氏芳影）

南雅社廿七回例會 開於臺灣鑛業金山俱樂部

南雅社第二十七回例會。去二十八日。會員一同。搭臺北驛過午零時四十九分宜蘭線列車。到瑞芳驛下車後。改乘輕便臺車。三時到金瓜石臺灣鑛業會社。受後宮取締役及諸社員種種斡旋。導入同會社俱樂部貴賓室。浴後拈題。得詩如左。

竹陰流螢　大西蓬峰
流水廻塘涼氣新。微風細々度叢筠。恍看星斗掠空落。忽〻一螢飛近人。

同　渡邊貞峰
雨後微風蒲草處。竹陰移榻夜涼初。絕憐解事螢光耿。疑昔照看窗下書。

同　藤田翁亭
野徑雨過炎熱微。黃昏宿露欲沾衣。何來風意報涼信。忽有孤螢出竹飛。

同　西川萱南
颯然雨驟暑威收。待月黃昏涼似秋。花拐竹陰風過後。露珠滴處一螢流。

同　尾崎古村
雨晴小閣過昏黃。澹々煙籠竹涼。嫩葉參差含宿露。一螢斜落曳流光。

同　久保天隨
竹陰深處露沾衣。一味新涼翠作圍。幾點螢光飄自在。隨風上下入書幃。

同　小松天籟
一村遙夜晚煙遮。涼野徑暗。忽有群螢導人出。竹陰遠處趁風斜。

同　魏潤庵
便娟修竹引清風。人月在空。數點飛流短墻東。

同　柳田陵村
天南不待近清秋。看螢火流。追我徐過脩竹徑。低飛又照板橋頭。

同
有箇無煙常避日。竹徑疑星。乍光處他乍十葉。

席上聯句

二三四點亂流螢。　陵村
閒趁微風飛不停。竹葉寮搖涼有韻。　天隨
露珠液地一般青。
一叢修竹早涼新。　蓬峰
看螢度頻。瀟湘疏籬含露氣。　古村
稀風無月又無人。　陵村
竹蔭涼趁嫩涼天。　萱南
堪憐可憐。唯恐西樓諸女伴。　翁亭
冰納爭撲隨風前。　潤庵
扶疏竹影韻于詩。　天籟
涼更宜。　古村
巧。一螢乍飛試風時。
來螢火尖。　萱南
紅衫曾作一味新涼貌。
牕。無人庭院又秋聲。　翁亭
數點螢流映書屏。忽然到。
後。一院青藤山在窗。　天隨

席上聯句

城中五月炎塵長。　天隨
偏怕卽覺爲久霖。　陵村
擲杯慷慨吊古今。　萱南
驟展作約茲可尋。　古村
翻雲覆雨感不禁。　天籟
天公解事作薇陰。　笠峰
黃梁無夢到朝簪。　潤庵
共倚車窓指遙岑。　陵村
陶朱致能憐斧鈐。　翁亭
峰廻路轉上崎嶔。　潤庵
吾曹當任國之琛。　笠峰
陰鬱俯瞰涵溟深。　萱南
大雅扶輪世所欽。　天隨
鷄籠島小浮洋心。　天籟
是夜卽在該俱樂部一泊。
終古澎湃激潮音。　翁亭
受親切照料瑤琴。翌日更
不見畜木棲啼禽。　古村
由同會社員。導往長仁第
雲嵐似疏斜照沈。　天隨
三礦坑。觀金鑛採取實況
何來長風颯吹襟。　笠峰
歸途觀察洗煉所。聽取各
蜂出是處饒黃金。　天籟
種說明後。後到俱樂部入
賓館裡耽清吟。　陵村
浴。次席上揮毫。午餐後
坐湯一洗汗蒸淫。　翁亭
乘臺車。出瑞芳驛。搭二時
庭松滿灑秋氣森。　萱南
十六分發列車歸北。卽由
其平吉處光琅琳。　茶庵
小松天籟氏代表一同拍電
暮山撫琴叩鳴琴。　古村
于同會社。謝其厚意。一同
々後過之高誼云。

東石表彰稅區

東石郡東石庄。于二十七日午後十一時半。在該庄役場。舉行昭和六年度納稅優良區表彰狀授與式。監督官有郡守代理肥後庶務課長。庄長、監督官訓示。來賓洪先生。次由許庄長。授與表彰狀。順爲一場訓示。來賓洪校長及古川巡查部長。先後述祝。最後受表彰者總代答辭。至午後一時閉式。是日受表彰區如左。
一等賞金五十圓 中洲區
二等賞金三十六圓 塭港區
三等賞金二十四圓 頂揖子寮區
四等賞金十八圓 湖底下蔦松區

屏東芭蕉 出貨遲緩

屏東芭蕉檢查所。對出貨豫想十四萬籠。（同驛截出約三十五萬籠）。前年至五月末。出貨十萬五百五十籠。蓋本期成熟遲緩。至

礁溪信組鎖鑰 交與薄給書記問題 若稍加注意不至被橫領

既報宜蘭礁溪信用組合。因強盜事件。發見該會計係林木鎖。橫領組合金。二十八日檢查。不過四萬二千籠。最近內地市價不佳。如是若復遇雨期。則恐如既報之腐敗云。
顧該組合。爲州下模範組合。且受官廳嚴重監查。而竟被橫領大金。又金庫之鎖鑰。理宜歸組合長。或常務理事保管。何得委託一薄給書記。此點頗受一般組合員指摘。右據臺北州勸業課某係官談云。
礁溪信用組合之強盜事件。有接到宜蘭郡速報。然其詳細未知。若果發生橫領事件。則誠遺憾。如八年前之宜蘭信用組合。被橫領二十四萬圓。客年蘇澳信組之橫領。皆係有智識之人物所爲。僞造空傳票記入于帳簿。若無一一對照預金者通帳。難得發見其不正。或貸金者手形。而現在赴各產組監查。不似從來之先期通知組合。如是而雖發見其有計畫橫領與否。而監事者依組合法規。不論何時。得以臨查組合業務其他。希望監事。感自己責任之大。宜常時注意組合役員動靜。防止不正。殊如今回礁溪信組之橫領事件。犯人月俸。僅三十圓。全額寄歸。若稍加注意。卽便得知。又常務理事。或組合長所保管之鎖鑰。交一書記問題。待考究後。然爲處置之也。

稅關監視部長 巡視東石詳報

小林臺灣總督府稅關監視部長。去二十五日。巡視鹿港支署畢。同夜赴嘉義一泊。翌二十六日。冒雨巡視東石支署。午前十時抵東石。受稅關支署職員及許庄長。黃助役。暨其他多數。迎入支署。後由木下支署長。報告概況。畢巡視內外諸事務。少憩後。聽取黃助役。陳述港灣改善。及對支那貿易所關之希望。正午赴該地官民主催之歡迎會。席定黃助役。起述歡迎辭。次小林部長謝辭。已而宴開。紅裙侑觴。盡歡至下午二時散會。又岡部長。是夜赴臺南。翌二十七日。巡視安平支署云。

協議平塚長官問題 及總督任期制 臺北州協議會實行委員 致電懇請中央要路

臺北州協議會實行委員及州常置員主催。三十一日午前十時。會合於鐵道旅館。協議平塚總務長官留任問題。及總督任期制

貧婦浣衣中 發昏溺死

屏東街歸來人。侯氏雞。年二十一。家貧爲人浣衣度活。去三十日拂曉。距自宅西北。約二町之蔗圍水堀邊。汲水浣衣中。突然發昏。跌落水窟溺死。

學童被蛇咬傷 敎員爲吸毒 得以不死

羅東公學校。高等科兒童去二十七日。赴武老坑遠足。途中有林儲松者被毒蛇咬傷。而須田擔任敎師不顧自己之危險。親用口吸其毒血而出。大奏效果得以不死。一般父兄聞之皆非常感激云。

五穀先帝 正米市場舉祭 並笞定爐主

臺北市內米商。因本去五月五日之決議。對於古曆四月二十六日之五穀先帝行列。決定廢止。唯於是日午前十時。在正米市場設立祭壇舉祭。首由爐主大同米穀會社林柏蓀氏。朗讀祭文。次爐主。頭家禮拜。一般參列者參香。終則笞選陳煌氏。爲新爐主。陳阿察、王得福、林秋龍、陳火途四氏爲頭家。後於江山樓。開懇親宴。出席者凡百餘名云。

宜蘭

業佃懇親

宜蘭街振和商行主黃再薛氏。爲愛佃施設。去二十九日。午前十一時。於三星庄再連農場。招待佃人六十餘名。開懇話會。來賓有橫山宜蘭郡守。及雞東郡守代理塚本勸業主任、臺北州林技手。小島宜蘭街長。隣接庄長其他二十餘名。席上黃氏述開會辭。次發表農事施設獎勵方針。繼開業佃懇話。郡守、塚本勸業主任、林技手、小島街長等。起述祝辭。佃人總代。陳裕俊氏述謝辭。主人致謝閉會。

採蘭附會

依宜蘭街某採蘭家談云。日前大礁溪深溝。有一樵夫。採得奇蘭十數株。以千餘金。售與海軍方面。或問此蘭。有何價值。或日。以蘭葉染水。嚥者能淡。乃海上軍人之至寶。然此不過附會。臺灣蘭固多奇種。若奇種則千餘金何奇之有云。

將議存置

宜蘭商工會役員期屆。未見改選。而事業亦無動作。宜蘭街長。有鑑及此。不日中將來邀諸役員及會員。磋商同會有無存置之要。

迷信可嘆

新營郡柳營庄果毅後五谷王廟邊之大榕樹。現時每日參詣者數百人。聞其原因。日前有一村夫。驅牛市通過該樹下。牛忽發狂大驚不敢行進。彼時村夫念必樹神作祟。乃向之默祝。牛得通過。過後該村夫。並無叩謝。後日再通過其處。牛復不行。聞者信以爲眞。於此眼疾之人爭到其處祈禱。有癒者。參拜之人日至數百名云。

敎員缺員 庄民向郡陳情

羅東郡利澤簡公學校。自四月起。因敎員異動。現尙缺員一名。而父兄等深慮惡影響于兒童之成績。日前由該庄有力者多數。出郡陳情。

福州人賣豆腐 被同業者毆傷

住新營郡新營庄新營。福州人王定恭。日前在該郡官舍。販賣豆腐。與住所不詳之○○○。因爭賣。被毆傷。已由警察課。共同協力搜查。嚴詰被疑者。及關係者。

北港

家畜移轉

北港街家畜市場川地。自前充爲水道水源地以來。旣爲時移在現北港橋東畔。而本式場所。則選定在橋之西畔。今已完成。按于六月一日。一齊移轉。

國講學式

前報假入所式之北港長期國語講習會。日前接到州當局認可。決定來六月三日夜。正式舉行。男子部在北港公學校。午後七時半起。女子部在女子公學校。同九時起。是其豫定也。

創立新港 電氣利用組合

新港街民有志者。發起創新港電氣利用組合。去二十八日。提出設立許可願于臺東廳。資本按六千圓。十八百株。一株拂入二十圓。再借入四千圓。計一萬圓。按裝置三十馬力。十基魯發電機。豫定點燈三百盞云。

在學中便講戀愛 可憐蟲在派所出醜 女父堅執一反從來解放論旨

去五月二十九夜。彰化西門派出所。有民衆數十人團觀。查之廼知爲西門人黃某之女。現學於高女二年生。於數日前與其所歡卽同街人許某之弟。現中學校生。攜手双飛。匿於成爲某處。彼女父資某探悉。將一對可憐蟲捉往。在該所究問中。竟不知羞恥。而倔々以愛情答之。問官意欲由全。奈女父堅執其力。逐未得解決。其時街民知者。虐罰女父昔日曾登壇提倡自由解放。言猶在耳。今一旦輪値己女。便不肯解放何也云々。

蘇澳

海浴開場

蘇澳南方澳海水浴場。自本月一日午前十一時。舉開場式。

選舉保正

蘇澳字南方澳前保正。郭傳茂氏死亡。去二十九日午前九時。在南方澳派出所。舉行補缺選舉。

野球勝負

蘭陽地方。春季野球爭覇自客月以來。每逢星期日。洌得最後優勝組。稅務對照組之決戰。結局以二對一歸照稅組得勝。

礁溪強盜案 犯人自白 眞令蘭盆上中

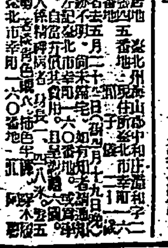
宜蘭郡礁溪信用組合強盜案。旣後判明郡○。日呼○。是日午前八時。

羅東青年奉仕

羅東青年團。去三十日値

新營 語學試驗

新營郡警察課。訂自六月一日上午八時起。在同郡



詩壇

村居卽事　吳儂 楊樹德
稻苗初長筍抽芽。香透疏籬晚。署漸加。竇嗅蕉香吟短句。銀鑪活火試新茶。韓康賣藥貧仍在。潘岳閒居志豈奢。賦有交情忘不得。談心鷗鷺每停車。

重次韻奉酬林植卿先生
明哲由來善保身。醉鄉滋味學探薪。道津〻餘中自有。閒居賦詩酒徜徉。襟上猶留浩刼塵。多愧我。風雲叱咤不如人。只應收拾傷時淚。日向樵夫問前津。孤山隱士原超俗。石火光中寄此身。仙源何處問前津。
庚嶺梅花不染塵。湖海飄零憐獨客。征途辛苦怨勞人。阮籍縱道貧如洗。且喜荊妻慣食新。

馬上聞笳
趁踐題襟約。雕鞍度翠微。間關聞語滑。鞭策覺心寬。屐草蹄偏軟。嗚春路正漫。詩腸憑鼓吹。得々且尋歡。
有類宋詩之處。馬上聞笳。題趣詩亦如之。　潤菴漫評